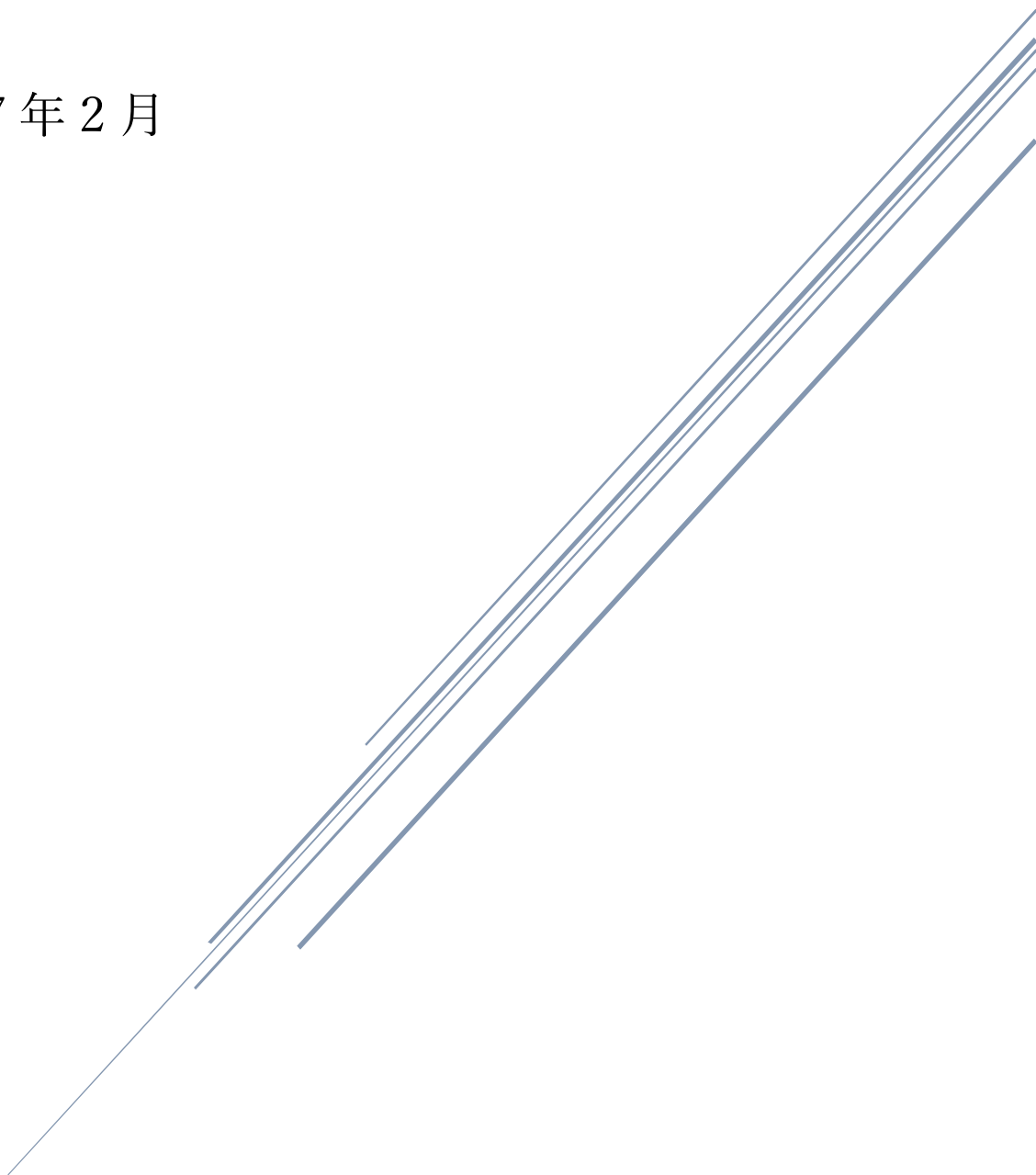


神奈川区転入者・転出者 意識調査報告書

令和7年2月



目次

目次	0
I 業務の概要	1
(1) 業務の目的	1
(2) 転入者・転出者意識調査	1
(3) 設問項目	2
(4) 集計・分析方法	3
II 単純集計	7
II-1 転入者	7
(1) 年齢	7
(2) 同居する家族	8
(3) 引越しのきっかけ	10
(4) 引越し先選択理由	11
(5) 引越し前の最寄駅（来住圏）	13
(6) 引越し後の最寄駅所在地	14
(7) 引越し後の就労状況	16
(8) 引越し後の通勤・通学先	17
(9) 引越し後の住まい	18
II-2 転出者	19
(1) 年齢	19
(2) 同居されていた家族	20
(3) 引越しのきっかけ	22
(4) 引越し先選択理由	23
(5) 引越し後の就労状況	25
(6) 引越し後の通勤・通学先	26
(7) 引越し後の最寄駅（転出圏）	27
(8) 引越し前の最寄駅所在地	28
(9) 引越し前の住まい	29
(10) 神奈川区に住んでいた理由	30
(11) 神奈川区に住んでいた期間	31
(12) 神奈川区への再度居住意向	32
III ウェイトバック集計	33
III-1 転入者	33
(1) ウェイトバック集計の考え方	33
(2) ウェイトバック集計	35

III-2	転出者	38
	(1) ウェイトバック集計の考え方	38
	(2) ウェイトバック集計	40
III-3	転入者・転出者の比較	46
IV	クロス分析	50
IV-1	転入者	50
	(1) 引越しのきっかけ×回答者属性	50
	(2) 引越し先選択理由×回答者属性	54
	(3) 引越し後最寄り駅の所在地×回答者属性	59
	(4) 引越しのきっかけ×引越し後最寄り駅の所在地	60
IV-2	転出者	61
	(1) 引越しのきっかけ×回答者属性	61
	(2) 引越し先選択理由×回答者属性	65
	(3) 引越し前最寄り駅の所在地×回答者属性	70
	(4) 引越しのきっかけ×引越し前最寄り駅の所在地	71
	(5) 再居住意向×引越し前最寄り駅の所在地	71
V	他調査との比較分析	72
V-1	横浜市・泉区の転入者・転出者との比較	72
	(1) 転入者_引越しのきっかけ(横浜市転出入者調査との比較)	72
	(2) 転入者_引越し先選択理由(泉区調査、横浜市転出入者調査との比較).....	73
	(3) 転出者_引越しのきっかけ(横浜市転出入者調査との比較)	75
	(4) 転出者_引越し先選択理由(横浜市転出入者調査との比較)	75
	(5) 転出者_住んでいた理由・もう一度住みたいか(横浜市転出入者調査との比較).....	77
V-2	まちの評価について意識調査(横浜市・神奈川区)との比較.....	78
	(1) 住むところに選んだ理由(横浜市民意識調査との比較).....	78
	(2) 定住意向(横浜市・神奈川区意識調査との評価).....	79
	(3) 生活環境評価(神奈川区意識調査との比較).....	80

I 業務の概要

(1) 業務の目的

神奈川区への転入者は増加を続けており、20代・30代の転入出の割合が市全体と比較しても高くなっている。

本業務では、神奈川区に「住みたい・住み続けたい」まちの実現に向けて、引越しのきっかけ、及び神奈川区転出入の理由を探り、神奈川区の魅力や課題を抽出すること、及びその魅力や課題に対する取組を検討して区の施策に活用することを目的に、「神奈川区転入者・転出者意識調査」の実施及び集計・分析を行った。

(2) 転入者・転出者意識調査

「神奈川区転入者・転出者意識調査」は、WEB調査と紙配布調査の2つの方法でアンケートを行った。本業務では、紙配布調査の実施と、WEB・紙配布調査両方の回答の集計・分析を行った。

ア. WEB調査：横浜市電子申請システムでアンケートを実施した。調査方法は神奈川区役所来庁者が、区役所内に設置・配架したチラシやポスター等に掲載された二次元バーコードを読み取り、アンケートに回答するものであった。調査期間は令和6年4月1日(月)から9月30日(月)までであった。

イ. 紙配布調査：転入・転出手続きのために神奈川区役所窓口へ来られた方々に、調査員が調査票の配付・回収を行った。調査期間は、令和6年9月9日(月)から令和6年9月20日(金)まで(土日、祝日を除く)の9日間、調査時間は午前9時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く)であった。

◆表 I-1：本調査の方法・時期・票数◆

区分	調査票配布・回収方法	調査期間	転入者票数	転出者票数
ア. WEB調査	①転入者用配布物に二次元コードを印刷したチラシを封入 ②待合席、モニターに二次元コードを印刷したチラシを掲出	令和6年4月1日(月)～9月30日(月)	447票	52票
イ. 紙配布調査	戸籍課窓口付近で調査員が紙の調査票を個別に手渡し・回収(本業務により実施)	令和6年9月9日(月), 10日(火), 11日(水), 12日(木), 13日(金), 17日(火), 18日(水), 19日(木), 20日(金)	207票	90票
		計	654票	142票

(3) 設問項目

転入者調査・転出者調査の設問項目を下表に記す。

◆表 I-2：設問項目◆

転入者調査	転出者調査
問 1 あなたの年代をお答えください。	問 1 あなたの年代をお答えください。
問 2 【引越し後】に同居するご家族の構成をお答えください。	問 2 【引越し前】に同居するご家族の構成をお答えください。
問 3 引越しするきっかけとなった一番大きな理由をお答えください。	問 3 引越しするきっかけとなった一番大きな理由をお答えください。
問 4 引越し先の選択理由をお答えください。	問 4 引越し先の選択理由をお答えください。
問 5 【引越し前】の自宅の最寄駅をお答えください。	問 5 【引越し後】の就労状況についてお答えください。
問 6 【引越し後】の自宅の最寄駅をお答えください。	問 6 【引越し後】の勤務先、通学先の最寄駅をお答えください。
問 7 【引越し後】の就労状況についてお答えください。	問 7 【引越し後】の自宅の最寄駅をお答えください。
問 8 【引越し後】の勤務先、通学先の最寄駅をお答えください。	問 8 【引越し前】の自宅の最寄駅をお答えください。
問 9 【引越し後】のお住まいについてお答えください。	問 9 【引越し後】のお住まい(住居種類)についてお答えください。
神奈川区についてご意見、ご要望	問 10 【引越し前】に神奈川区に住んでいた理由をお答えください。
	問 11 神奈川区に住んでいた期間をお答えください。
	問 12 神奈川区にもう一度住みたいと思いますか。
	神奈川区についてご意見、ご要望

(4) 集計・分析方法

1)単純集計

本調査の「ア WEB 調査」と「イ 紙配布調査」では、回答傾向に相違のある可能性がある。そのため両方の回答結果と、両方の回答結果を合わせた全体の回答結果をそれぞれ単純集計した。

2) ウェイトバック集計

本調査は、限られた期間内に神奈川区転入・転出手続きを行った方々を対象としており、神奈川区全体の1年間の転入者・転出者と比べて、回答に偏りのある可能性がある。そのため、神奈川区全体の令和5年中の転入者・転出者の傾向と、本調査における転入者・転出者の傾向の違いをもとにしたウェイト値を設定し、ウェイトバックの補正集計を行った。

ウェイトバック集計：アンケート回答者の傾向が、母集団(本調査では令和5年中の神奈川区の転入者・転出者)に対して偏りがあると考えられる場合、母集団の傾向にあわせる補正值（ウェイト値）を設定し、アンケート結果を補正集計すること。

ウェイト値の方法は次の2種類が考えられる。

- ① 来住圏・転出圏：横浜市オープンデータポータル「横浜市の人口」における神奈川区令和5年中の移動前・移動後住所地のデータと、本調査回答者の来住圏(転入前の住まい)及び転出圏（転出後の住まい）のデータをもとに、転入・転出それぞれのウェイト値を設定。
- ② 年代：横浜市オープンデータポータル「令和5(2023)年中の人口動態」の神奈川区の令和5年中の転入・転出者の年代別データと、本調査回答者の年代のデータをもとに、転入・転出それぞれのウェイト値を設定。

本調査と神奈川区の令和5年中のそれぞれのデータ構成割合について、①と②のそれぞれで、どれだけの差があるかを分析したところ、①の差が大きく、②の差は比較的小さいことが分かった。そのため、ウェイトバックの補正集計は①において行った。

3)クロス分析

「住みたい・住み続けたい」まちの実現に向けて、転入者・転出者の属性別に転出入理由・目的を分析するために、回答者の来住圏・年代・家族類型と、「問3：引越しのきっかけ」(転入・転出共通)、「問4：引越先の選択理由」(転入・転出共通)のクロス分析を行った。

4)他調査との比較分析

神奈川区における「住みたい・住み続けたい」まちの実現に向けて、神奈川区の魅力・課題を、他調査との比較分析により明確化する。比較分析の視点は以下の2つである。

- 比較視点1：神奈川区転入者・転出者による区の魅力・課題を、横浜市全体及び市内他区(泉区)での転入者・転出者調査と比較する。
- 比較視点2：神奈川区転入者・転出者による区の魅力・課題を、横浜市・神奈川区に住み続けている居住者の意識調査(定住意向・生活環境評価)と比較する。横浜市・神奈川区居住者の意識の特徴については、横浜市市民意識調査及び神奈川区区民意識調査との比較で分析する。

比較する調査は次ページの表に記す。

※ 複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。

また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。

◆表 I-3：比較調査の概要一覧◆

比較視点 1：横浜市全体及び市内他区（泉区）の転入者・転出者との比較	
①横浜市外転出者・市内転入者意識調査	<p>○調査対象：＜転入者＞令和 3 年度内に東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）から横浜市内に転入した、20 歳以上 44 歳以下の男女 5,400 人</p> <p>＜転出者＞令和 3 年度内に横浜市内から東京圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）に転出した、20 歳以上 44 歳以下の男女 5,400 人</p> <p>○調査方法：郵送で協力依頼状を送付し、インターネット回答で回収</p> <p>○調査期間：令和 4 年 6 月 9 日（木）～令和 4 年 7 月 3 日（日）</p> <p>○回収数：＜転入者＞1,508 件[回収率 28.1%] ＜転出者＞1,108 件[回収率 21.0%]</p>
②泉区転入者アンケート調査	<p>○調査対象：令和 3 年度内に泉区への転入手続きを行われた方</p> <p>○調査方法：＜WEB＞転入手続き時に区役所窓口で配付し（転入者セットへの同梱）、横浜市電子申請システムで回収 ＜窓口＞戸籍課窓口付近で案内人が調査票を個別配布し、案内人が回収</p> <p>○調査期間：＜WEB＞令和 3 年 9 月 21 日(火)～令和 4 年 3 月 25 日(金)</p> <p>＜窓口＞令和 4 年 3 月 17 日（木）～3 月 31 日（木）</p> <p>○回収数：＜WEB＞117 件 ＜窓口＞199 件</p>
比較視点 2：横浜市・神奈川区に住み続けている居住者による評価との比較	
③令和 5 年度横浜市市民意識調査	<p>○調査対象：横浜市内に居住する 18 歳以上 5,000 人（外国人含む）</p> <p>○抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出</p> <p>○調査方法：郵送法・インターネット回答方式併用（調査票を郵送、回答は郵送又はインターネットによる）</p> <p>○調査期間：令和 5 年 7 月 10 日～7 月 31 日</p> <p>○回収数：2,203 件（郵送回答 1,452 件／インターネット回答 751 件） [回収率 44.1%]</p>
④令和 5 年度神奈川区区民意識調査	<p>○調査対象：横浜市神奈川区内在住の 18 歳以上 4,000 人（うち外国籍 120 人）</p> <p>○抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出</p> <p>○調査方法：調査票郵送、郵送またはインターネットによる回答（無記名調査）</p> <p>○調査期間：令和 5 年 6 月 12 日(月)～7 月 7 日(金)</p> <p>○回収数：2,073 件（郵送回答 1,429 件／インターネット回答 644 件） [回収率 51.8%]</p>

◆表 I-4：本調査の設問と比較調査◆

本調査の設問		比較視点 1：横浜市及び市内他区の転入者・転出者との比較		比較視点 2：神奈川区に住み続けている居住者による評価との比較	
		①横浜市外転出者・市内転入者意識調査	②泉区転入者アンケート調査	③令和 5 年度横浜市市民意識調査	④令和 5 年度 神奈川区区民意識調査
転入者	問 1：年代	(20 歳以上 44 歳以下が調査対象)	Q10	F 2	F 2
	問 2：家族構成	Q 1	Q11	F7	F 7
	問 3：引越しのきっかけ	Q 7 (SA)	Q3(MA)	—	—
	問 4：引越し先の選択理由	Q8	Q4(魅力) Q5(関わり)	問 2-2：横浜市を選んだ理由	問 3：現在の住まいの環境
	問 5：来住圏	Q 2	Q14	—	—
	問 6：引越し後の自宅最寄り駅	Q 2	—	F10	F 3
	問 7：引越し後の就労状況	Q 3	—	F 9 -1	F 4
	問 8：引越し後の通勤・通学圏	Q 3	Q12(通勤) Q13(通学)	F 9 -2	—
	問 9：引越し後の住まい(住居種類)	Q 4	—	F 8	F 6
転出者	問 1：年代	(20 歳以上 44 歳以下が調査対象)			
	問 2：家族構成	Q 1			
	問 3：引越しのきっかけ	Q 8			
	問 4：引越し先の選択理由	Q 9			
	問 5：引越し後の就労状況	Q 3			
	問 6：引越し後の通勤・通学圏	Q 3			
	問 7：転出圏	Q 2			
	問 8：引越し前の自宅最寄り駅	Q 2			
	問 9：引越し後の住い(住居種類)	Q 4			
	問 10：神奈川区に住んでいた理由	Q 5			
	問 10：神奈川区に住んでいた期間	Q 6		問 1：居住期間	F 5：居住期間
	問 11：神奈川区にもう一度住みたいか	Q14		問 3：定住意向	問 1：定住意向

◆表 I-5：比較調査の各回答者属性◆

		本調査・転入者(ウェイトバック集計値) 調査 n=639	本調査・転出者ウェイトバック集計値) n=129	①横浜市外転出者・市内転入者意識調査_転入 n=1,508	①横浜市外転出者・市内転入者意識調査_転出 n=1,108	②泉区転入者アンケート調査 ウェイトバック集計値 n=255	③令和5年度横浜市市民意識調査 n=2,203	④令和5年度神奈川区区民意識調査 n=2,023
年 齢	10 歳代	1.2%	0.8%	(設問無し：20 歳以上 44 歳以下が調査対象)		45.5%	1.0%	8.8%
	20 歳代	48.2%	51.3%				6.8%	
	30 歳代	29.5%	30.4%			34.1%	11.2%	12.7%
	40 歳代	10.4%	5.0%			11.0%	14.5%	16.4%
	50 歳代	6.7%	3.9%			7.0%	20.0%	18.7%
	60 歳代	2.5%	4.3%			2.2%	16.2%	14.4%
	70 歳以上	1.5%	4.2%			0.1%	27.8%	25.6%
	無回答	0.0%	0.0%			0.1%	2.5%	3.4%
	計	100.0%	100.0%			100.0%	100.0%	100.0%
家 族 類 型	単身	41.6%	48.5%	転出後 37.6%	転出前 47.0%	12.9%	12.2%	19.0%
	パートナーのみ	33.7%	12.6%	28.5%	10.3%	26.7%	27.9%	24.7%
	親	3.5%	7.1%	1.5%	3.5%	34.8%	44.9%	45.1%
	子ども	13.6%	25.7%	19.0%	25.6%			
	三世代	0.6%	0.5%	2.1%	3.0%	3.9%	3.5%	4.7%
	その他	7.0%	5.0%	11.4%	10.5%	10.2%	5.1%	3.0%
	無回答	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	11.5%	6.4%	3.6%
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
住 宅 類 型	民間賃貸	転入後 62.5%	転出前 57.7%	63.9%	53.2%		14.3%	1.5%
	借家(県営等)	4.5%	3.3%	-	-		4.8%	5.3%
	持ち家(戸建て)	13.1%	8.2%	13.5%	19.2%		46.3%	39.1%
	持ち家(共同)	11.6%	4.5%	11.3%	11.1%		29.7%	30.5%
	借家(戸建て)	1.7%	1.5%	2.7%	3.3%		1.0%	1.9%
	社宅	4.9%	12.8%	6.1%	9.9%		1.6%	18.1%
	学生寮	0.2%	-	-	-		-	-
	その他	0.7%	11.9%	2.4%	3.3%		0.8%	0.5%
	無回答	0.9%	0.2%	-	-		1.4%	3.0%
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	100.0%

Ⅱ 単純集計

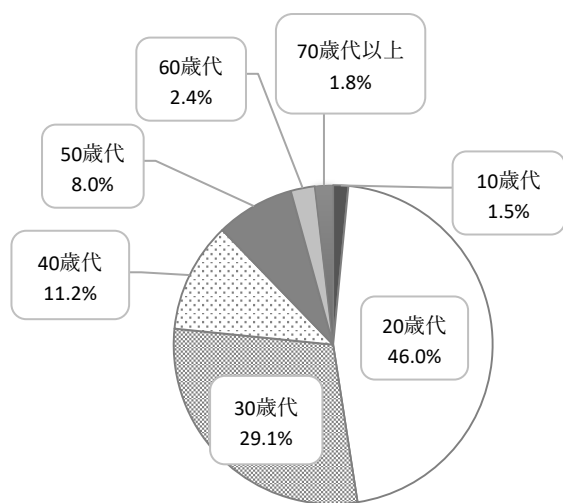
Ⅱ-1 転入者

(1) 年齢

- ・「問1：あなたの年代を教えてください」については、WEB調査・紙配布調査ともに20歳代と30歳代が最も多い。WEB調査で20歳代46.3%、30歳代30.6%。紙配布調査で20歳代45.4%、30歳代25.6%。WEB・紙配布合計で20歳代46.0%、30歳代29.1%。
- ・20歳代と30歳代の合計は、WEB調査76.9%、紙配布調査71.0%、WEB・紙配布合計72.1%。

◇グラフⅡ-1：転入者 年齢◇

WEB・紙配布合計(単回答 n=654)



《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
10歳代	2	8	10	0.4%	3.9%	1.5%
20歳代	207	94	301	46.3%	45.4%	46.0%
30歳代	137	53	190	30.6%	25.6%	29.1%
40歳代	46	27	73	10.3%	13.0%	11.2%
50歳代	38	14	52	8.5%	6.8%	8.0%
60歳代	11	5	16	2.5%	2.4%	2.4%
70歳代以上	6	6	12	1.3%	2.9%	1.8%
合計	447	207	654	100.0%	100.0%	100.0%

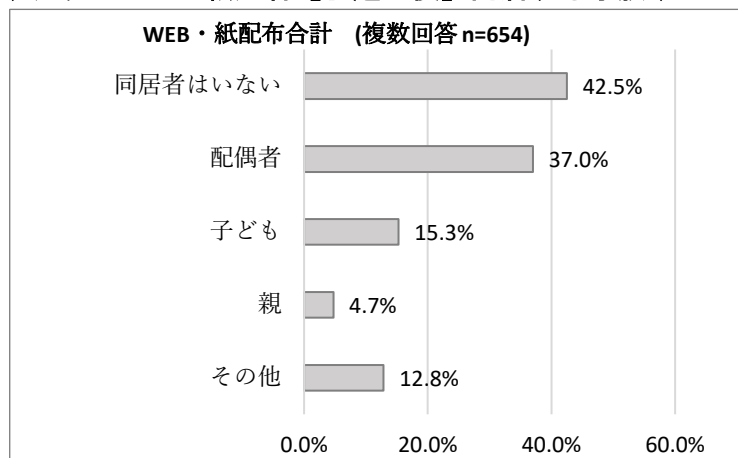
(2) 同居する家族

- ・「問2：【引越し後】に同居するご家族の構成をお答えください（当てはまるものすべて選択）」については、WEB調査では「配偶者」が最も多く45.6%であった。紙配布調査では「同居者はいない(ひとり暮らし)」が最も多く、55.1%であった。WEB・紙配布合計では、「同居者はいない(ひとり暮らし)」が42.5%、「配偶者」が37.0%であった。
- ・さらに、同居する家族から、転入者の家族を下表のように類型化した。「パートナーのみ」はWEB調査では37.8%、紙配布調査では17.4%、WEB・紙配布合計では31.3%であった。

◆表Ⅱ-1：転入者 家族類型の考え方◆

類型	転入者の回答（同居する家族）
ひとり暮らし	・「同居者はいない（ひとり暮らし）」と回答
パートナーのみ	・「配偶者」のみ回答 ・「その他」の自由記述でパートナー、恋人、同棲、婚約者等と回答
子どもと夫婦(またはいずれか一方)	・「子ども」のみ回答 ・「子ども」及び「配偶者」と回答
親と夫婦(またはいずれか一方)	・「親」のみ回答 ・「親」及び「配偶者」と回答
三世代	・「子ども」及び「親」と回答 ・「配偶者」「子ども」「親」と回答
その他	・「その他」と回答（パートナーのみと分類した回答は除く）

◇グラフⅡ-2：転入者【引越し後】同居する家族◇

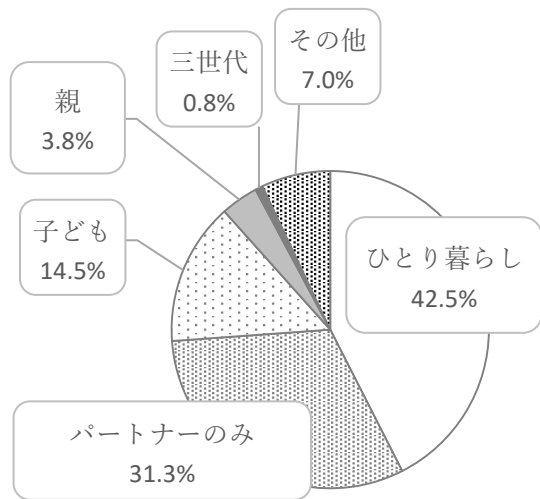


《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
同居者はいない	164	114	278	36.7%	55.1%	42.5%
配偶者	204	38	242	45.6%	18.4%	37.0%
子ども	77	23	100	17.2%	11.1%	15.3%
親	20	11	31	4.5%	5.3%	4.7%
その他	49	35	84	11.0%	16.9%	12.8%

◇グラフⅡ-3：転入者【引越し後】家族類型◇

WEB・紙配布合計(単回答 n=654)



《調査方法別内訳》

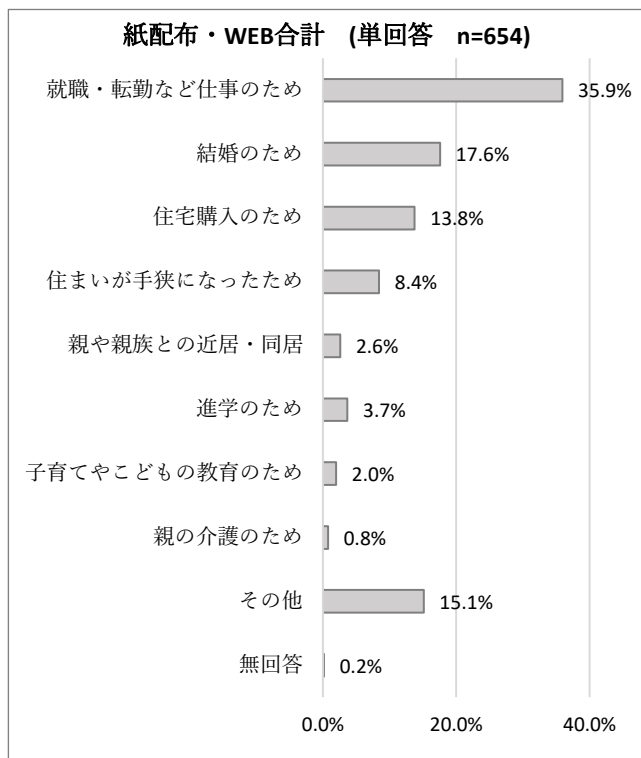
	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
ひとり暮らし	164	114	278	36.7%	55.1%	42.5%
パートナーのみ	169	36	205	37.8%	17.4%	31.3%
子ども	74	21	95	16.6%	10.1%	14.5%
親	16	9	25	3.6%	4.3%	3.8%
三世代	3	2	5	0.7%	1.0%	0.8%
その他	21	25	46	4.7%	12.1%	7.0%
合計	447	207	654	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 引越しのきっかけ

- ・「問3：引越しするきっかけとなった一番大きな理由をお答えください。」については、WEB調査・紙配布調査共に「就職・転勤など仕事のため」が最も多い。WEB調査では31.8%、紙配布調査では44.9%、WEB・紙配布合計では35.9%であった。

※単回答質問であったが、複数回答が4票あった。「就職転職など仕事のため、住まいが手狭になったため」と「就職転勤など仕事のため、子育てやこどもの教育のため」は「就職転職など仕事のため」、「住宅購入のため、住まいが手狭になったため」は「住宅購入のため」、「親の介護のため、親や親族との近居・同居のため」は「親の介護のため」として集計した。

◇グラフⅡ-4：転入者 引越しのきっかけ◇



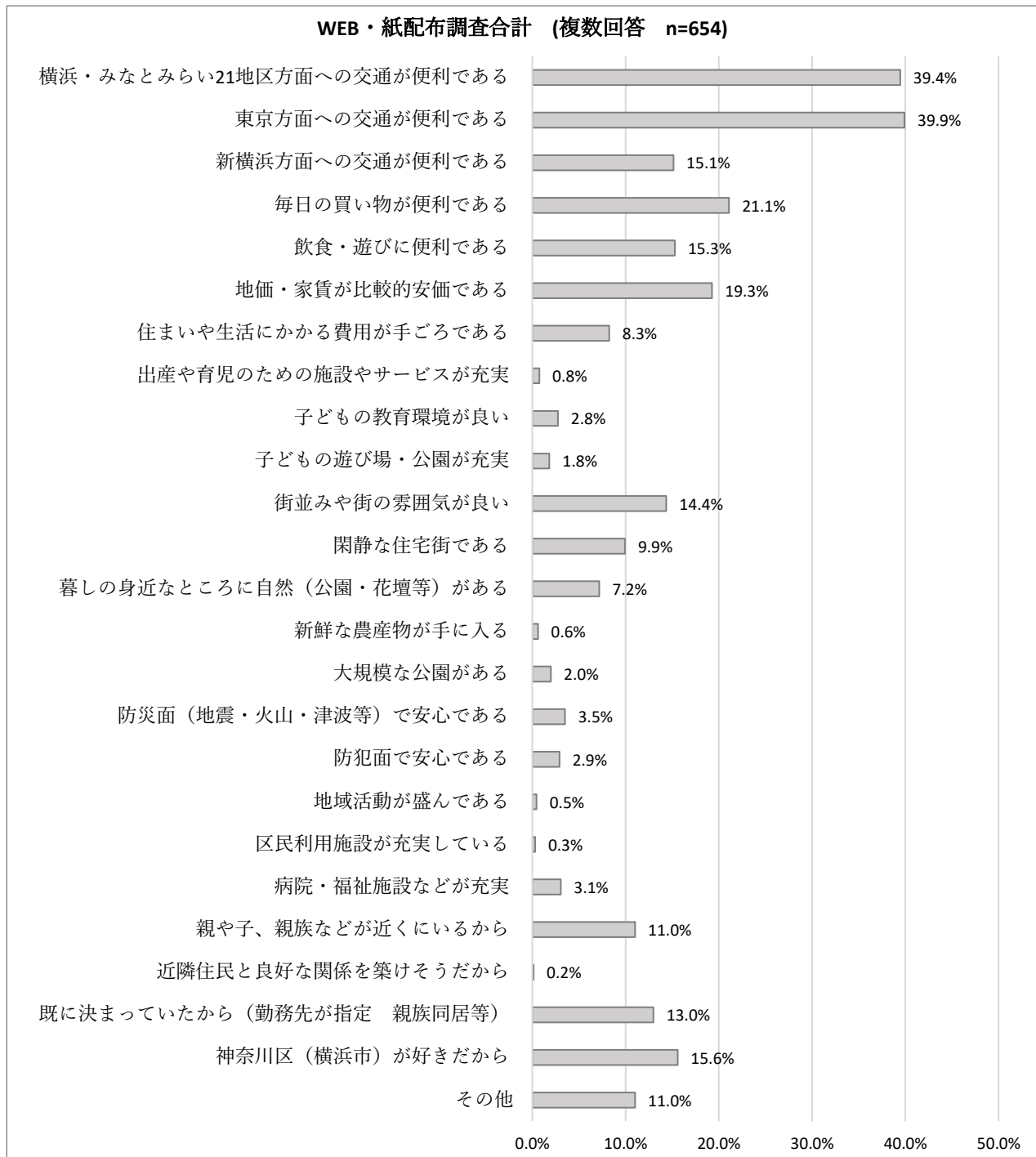
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
就職・転勤など仕事のため	142	93	235	31.8%	44.9%	35.9%
結婚のため	90	25	115	20.1%	12.1%	17.6%
住宅購入のため	70	20	90	15.7%	9.7%	13.8%
住まいが手狭になったため	37	18	55	8.3%	8.7%	8.4%
進学のため	12	12	24	2.7%	5.8%	3.7%
親や親族との近居・同居	15	2	17	3.4%	1.0%	2.6%
子育てやこどもの教育のため	9	4	13	2.0%	1.9%	2.0%
親の介護のため	3	2	5	0.7%	1.0%	0.8%
その他	69	30	99	15.4%	14.5%	15.1%
無回答	0	1	1	0.0%	0.5%	0.2%

(4) 引越し先選択理由

- ・「問4：引越し先の選択理由をお答えください。（3つまで選択）」については、WEB調査・紙配布調査共に「1 横浜・みなとみらい 21 地区方面への交通が便利である」(WEB 39.6%、紙配布 39.1%)、「2 東京方面への交通が便利である」(WEB 40.0%、紙配布 39.6%)が最も多かった。
WEB・紙配布合計では「1 横浜・みなとみらい 21 地区方面」39.4%、「2 東京方面」39.9%。

◇グラフⅡ-5：転入者 引越し先選択理由◇



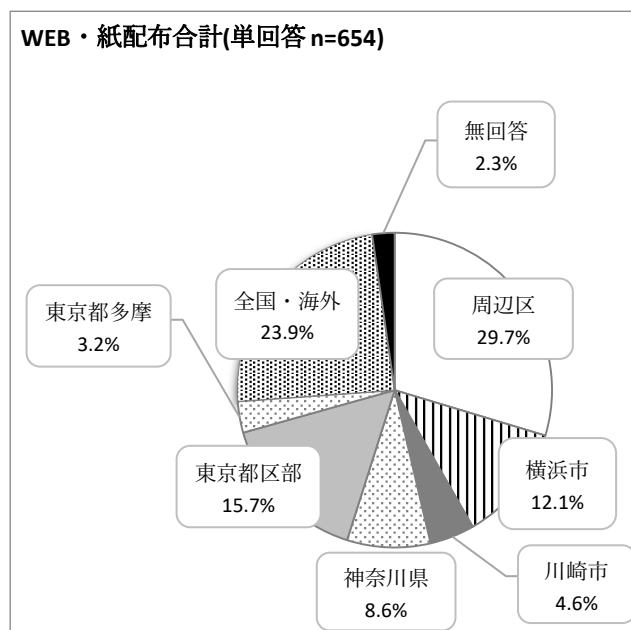
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
横浜・みなとみらい 21 地区方面への交通が便利である	177	81	258	39.6%	39.1%	39.4%
東京方面への交通が便利である	179	82	261	40.0%	39.6%	39.9%
新横浜方面への交通が便利である	78	21	99	17.4%	10.1%	15.1%
毎日の買い物が便利である	103	35	138	23.0%	16.9%	21.1%
飲食・遊びに便利である	76	24	100	17.0%	11.6%	15.3%
地価・家賃が比較的安価である	82	44	126	18.3%	21.3%	19.3%
住まいや生活にかかる費用が手ごろである	29	25	54	6.5%	12.1%	8.3%
出産や育児のための施設やサービスが充実	5	0	5	1.1%	0.0%	0.8%
子どもの教育環境が良い	15	3	18	3.4%	1.4%	2.8%
子どもの遊び場・公園が充実	11	1	12	2.5%	0.5%	1.8%
街並みや街の雰囲気が良い	73	21	94	16.3%	10.1%	14.4%
閑静な住宅街である	45	20	65	10.1%	9.7%	9.9%
暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある	40	7	47	8.9%	3.4%	7.2%
新鮮な農産物が手に入る	3	1	4	0.7%	0.5%	0.6%
大規模な公園がある	10	3	13	2.2%	1.4%	2.0%
防災面(地震・火山・津波等)で安心である	18	5	23	4.0%	2.4%	3.5%
防犯面で安心である	16	3	19	3.6%	1.4%	2.9%
地域活動が盛んである	2	1	3	0.4%	0.5%	0.5%
区民利用施設が充実している	2	0	2	0.4%	0.0%	0.3%
病院・福祉施設などが充実	17	3	20	3.8%	1.4%	3.1%
親や子、親族などが近くににいるから	57	15	72	12.8%	7.2%	11.0%
近隣住民と良好な関係を築けそうだから	1	0	1	0.2%	0.0%	0.2%
既に決まっていたから(勤務先が住居を指定 親族の家に同居 等)	53	32	85	11.9%	15.5%	13.0%
神奈川区(横浜市)が好きだから	83	19	102	18.6%	9.2%	15.6%
その他	43	29	72	9.6%	14.0%	11.0%

(5) 引越し前の最寄駅（来住圏）

- ・「問5：【引越し前】の自宅の最寄駅についてお答えください。」で回答された駅の住所から、引越し前の住所（来住圏）を、「周辺区」（鶴見区、西区、保土ヶ谷区、港北区、緑区）、「横浜市」（神奈川区と周辺区以外）、「川崎市」、「神奈川県」（横浜市と川崎市以外）、「東京都区部」、「東京都多摩地域」、「全国・海外」に分類する。
- ・最も多かった回答は「周辺区」で、WEB 調査 30.9%、紙配布調査 27.1%、WEB・紙配布合計 29.7%であった。

◇グラフⅡ-6：転入者 【引越し前】最寄り駅◇



《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
周辺区	138	56	194	30.9%	27.1%	29.7%
横浜市	55	24	79	12.3%	11.6%	12.1%
川崎市	21	9	30	4.7%	4.3%	4.6%
神奈川県	39	17	56	8.7%	8.2%	8.6%
東京都区部	73	30	103	16.3%	14.5%	15.7%
東京都多摩	18	3	21	4.0%	1.4%	3.2%
全国・海外	101	55	156	22.6%	26.6%	23.9%
無回答	2	13	15	0.4%	6.3%	2.3%
合計	447	207	654	100.0%	100.0%	100.0%

(6) 引越し後の最寄駅所在地

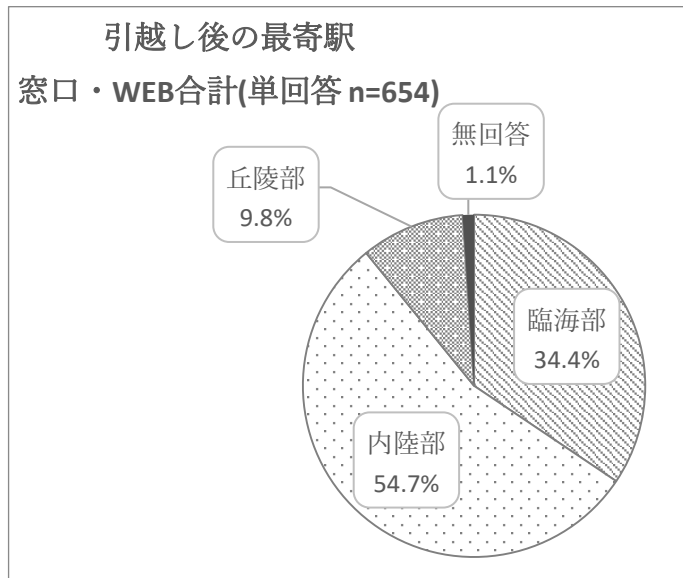
- ・「問6：【引越し後】の自宅の最寄駅についてお答えください。」で回答された駅の所在地を、「令和5年度 神奈川区区民意識調査」を参考に下の表の通り「臨海部」「内陸部」「丘陵部」の3つのエリアに分類した。
- ・最も多い「内陸部」の回答割合は、各調査でそれぞれ5～6割である(WEB調査 53.9%、紙配布調査 56.5%、WEB・紙配布合計 54.7%)。「臨海部」はWEB調査 36.7%、紙配布調査 26.5%、WEB・紙配布合計 34.4%。「丘陵部」はWEB調査 9.4%、紙配布調査 10.6%、WEB・紙配布合計 9.8%。

◆表Ⅱ-2：転入者【引越し後】最寄駅所在地のエリア分類◆

エリア	地区	住所	駅※
臨海部	新子安地区	子安通二～三丁目	JR・京急線新子安駅 京急線子安駅 京急線神奈川新町駅 JR・京急線東神奈川駅 京急線神奈川駅 <神奈川区外>JR・京急線他横浜駅
	子安通1丁目地区	子安通一丁目	
	神奈川地区	出田町, 浦島町, 恵比須町, 神奈川一～二丁目, 神奈川本町, 亀住町, 新浦島町一～二丁目, 新町, 鈴繁町, 宝町, 千若町一～三丁目, 橋本町一～三丁目, 東神奈川一～二丁目, 星野町, 瑞穂町, 守屋町一～四丁目, 山内町	
	幸ヶ谷地区	青木町, 大野町, 金港町, 幸ヶ谷, 栄町	
内陸部	新子安地区	子安台一～二丁目, 新子安一～二丁目,	東急線白楽駅 東急線東白楽駅 東急線反町駅 市営線片倉町駅 市営線三ツ沢上町駅 市営線三ツ沢下町駅 JR 大口駅 <神奈川区外>京急線生麦駅・東急線菊名駅・妙蓮寺駅・市営線岸根公園駅 (その他「バス停神大寺」「西大口」含む)
	入江地区	入江一～二丁目	
	神之木西寺尾地区	神之木台, 神之木町, 西寺尾一～四丁目	
	松見地区	松見町一～四丁目	
	大口七鳥地区	大口通, 大口仲町, 七鳥町, 西大口	
	白幡地区	白幡上町, 白幡仲町, 白幡東町, 白幡西町, 白幡南町, 白幡向町, 白幡町	
	神西地区	立町, 富家町, 鳥越, 西神奈川一丁目, ニッ谷町	
	浦島丘地区	浦島丘	
	青木第一地区	旭ヶ丘, 泉町, 栗田谷, 沢渡, 高島台, 反町一～二丁目, 広台, 太田町, 松ヶ丘, 松本町一～六丁目	
	青木第二地区	上反町一～二丁目, 桐畑, 台町, 反町三～四丁目, 鶴屋町一～三丁目	
	三ツ沢地区	三ツ沢上町, 三ツ沢中町, 三ツ沢下町, 三ツ沢東町, 三ツ沢西町, 三ツ沢南町	
	神北地区	斎藤分町, 中丸, 西神奈川二～三丁目, 二本榎, 白楽, 平川町	
	六角橋地区	六角橋一～六丁目	
	神大寺地区	神大寺一～四丁目	
	片倉地区	片倉一～五丁目	
丘陵部	菅田地区	菅田町	JR・相鉄線羽沢横浜国大駅 <神奈川区外>JR 鴨居駅 新横浜駅・小机駅・相鉄線西谷駅 (その他「菅田」含む)
	羽沢地区	羽沢町, 羽沢南一～四丁目	
	三枚地区	三枚町	

※:単回答質問であったが、複数回答が5票あった。エリアをまたぐ回答については、駅名の数が多いエリアに含めて集計した。

◇グラフⅡ-7：転入者 【引越し後】最寄り駅所在地◇



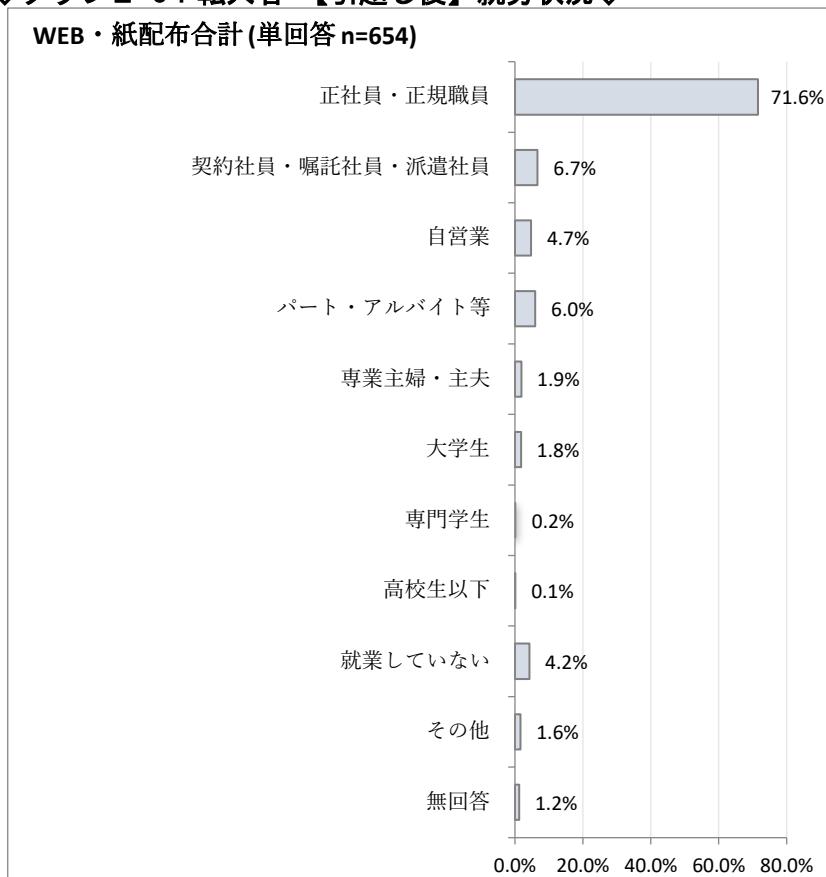
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
臨海部	164	61	225	36.7%	26.5%	34.4%
内陸部	241	117	358	53.9%	56.5%	54.7%
丘陵部	42	22	64	9.4%	10.6%	9.8%
無回答	0	7	7	0.0%	3.4%	1.1%
合計	447	207	654	100.0%	100.0%	100.0%

(7) 引越し後の就労状況

- ・「問7：【引越し後】の就労状況についてお答えください。」については、「正社員・正規職員(公務員・団体職員含む)が最も多く、WEB 調査 72.3%、紙配布調査 63.3%、WEB・紙配布合計 69.4%であった。

◇グラフⅡ-8：転入者 【引越し後】就労状況◇



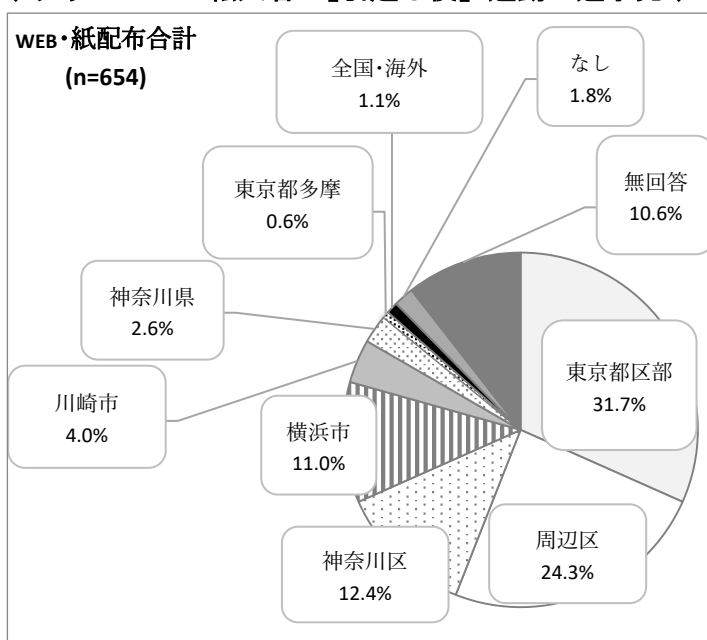
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
正社員・正規職員（公務員・団体職員含む）	323	131	454	72.3%	63.3%	69.4%
契約社員・嘱託社員・派遣社員	28	10	38	6.3%	4.8%	5.8%
自営業	17	10	27	3.8%	4.8%	4.1%
パート・アルバイト等	31	11	42	6.9%	5.3%	6.4%
専業主婦・主夫	14	3	17	3.1%	1.4%	2.6%
大学生	6	9	15	1.3%	4.3%	2.3%
専門学生	3	0	3	0.7%	0.0%	0.5%
高校生以下	1	1	2	0.2%	0.5%	0.3%
就業していない	19	15	34	4.3%	7.2%	5.2%
その他	5	7	12	1.1%	3.4%	1.8%
無回答	0	10	10	0.0%	4.8%	1.5%
	447	207	654	100.0%	100.0%	100.0%

(8) 引越し後の通勤・通学先

- ・「問 8 : 【引越し後】の勤務先、通学先の最寄駅をお答えください。」については、回答された最寄駅の所在地から、回答を「東京都区部」、「周辺区」（鶴見区、西区、保土ヶ谷区、港北区、緑区）、「神奈川区」、「横浜市」（神奈川区と周辺区以外）、「川崎市」、「神奈川県」（横浜市と川崎市以外）、「東京都多摩」、「全国・海外」。「なし」（「なし」との回答の他、「未定」「勤務地による」「不詳」等を含む）に分類する。
- ・最も多い勤務先、通勤先は「東京都区部」で、WEB 調査 34.5%、紙配布調査 25.6%、WEB・紙配布合計 31.7%であった。

◇グラフⅡ-9：転入者 【引越し後】通勤・通学先◇



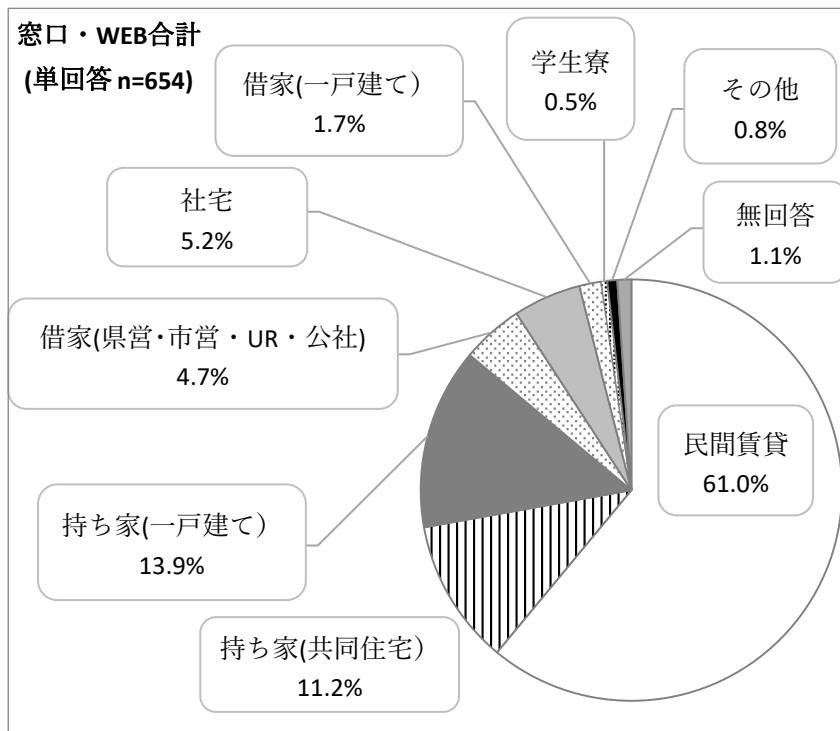
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
東京都区部	154	53	207	34.5%	25.6%	31.7%
周辺区	108	51	159	24.2%	24.6%	24.3%
神奈川区	59	22	81	13.2%	10.6%	12.4%
横浜市	54	18	72	12.1%	8.7%	11.0%
川崎市	19	7	26	4.3%	3.4%	4.0%
神奈川県	14	3	17	3.1%	1.4%	2.6%
東京都多摩	4	0	4	0.9%	0.0%	0.6%
全国・海外	5	2	7	1.1%	1.0%	1.1%
なし	10	2	12	2.2%	1.0%	1.8%
無回答	20	49	69	4.5%	23.7%	10.6%
	447	207	654	100.0%	100.0%	100.0%

(9) 引越し後の住まい

- ・「問9：【引越し後】のお住まいについてお答えください。」については、「民間賃貸(マンション、アパート)」が最も多く、WEB調査 59.7%、紙配布調査 63.8%、WEB・紙配布合計 61.0%であった。次に多い回答は「持ち家(一戸建て)」でWEB調査 15.2%、紙配布調査 11.1%、WEB・紙配布合計 13.9%であった。3番目は「持ち家(マンション等共同住宅)」でWEB調査 12.3%、紙配布調査 8.7%、WEB・紙配布合計 11.2%であった。

◇グラフⅡ-10：転入者 【引越し後】住まい◇



《調査方法別内訳》

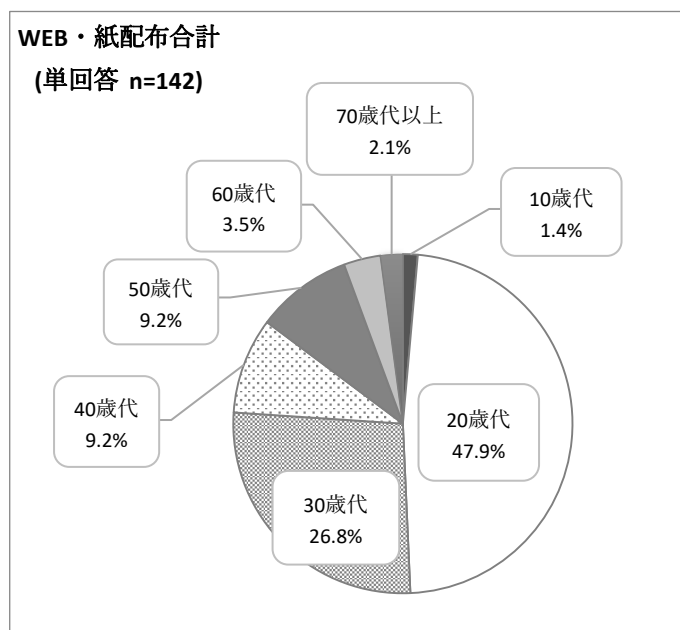
	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
民間賃貸	267	132	399	59.7%	63.8%	61.0%
持ち家(共同住宅)	55	18	73	12.3%	8.7%	11.2%
持ち家(一戸建て)	68	23	91	15.2%	11.1%	13.9%
借家(県営・市営・UR・公社)	23	8	31	5.1%	3.9%	4.7%
社宅	24	10	34	5.4%	4.8%	5.2%
借家(一戸建て)	8	3	11	1.8%	1.4%	1.7%
学生寮	0	3	3	0.0%	1.4%	0.5%
その他	2	3	5	0.4%	1.4%	0.8%
無回答	0	7	7	0.0%	3.4%	1.1%
合計	447	207	654	100.0%	100.0%	100.0%

Ⅱ-2 転出者

(1) 年齢

- ・「問1：あなたの年代を教えてください」については、WEB調査・紙配布調査ともに20歳代と30歳代が最も多かった。WEB調査で20歳代44.2%、30歳代34.6%。紙配布調査で20歳代50.0%、30歳代22.2%。WEB・紙配布合計で20歳代47.9%、30歳代26.8%。
- ・20歳代と30歳代の合計は、WEB調査78.8%、紙配布調査で72.2%、WEB・紙配布合計74.7%。

◇グラフⅡ-11：転出者 年齢◇



《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
10 歳代	2	0	2	3.8%	0.0%	1.4%
20 歳代	23	45	68	44.2%	50.0%	47.9%
30 歳代	18	20	38	34.6%	22.2%	26.8%
40 歳代	4	9	13	7.7%	10.0%	9.2%
50 歳代	3	10	13	5.8%	11.1%	9.2%
60 歳代	2	3	5	3.8%	3.3%	3.5%
70 歳代以上	0	3	3	0.0%	3.3%	2.1%
合計	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

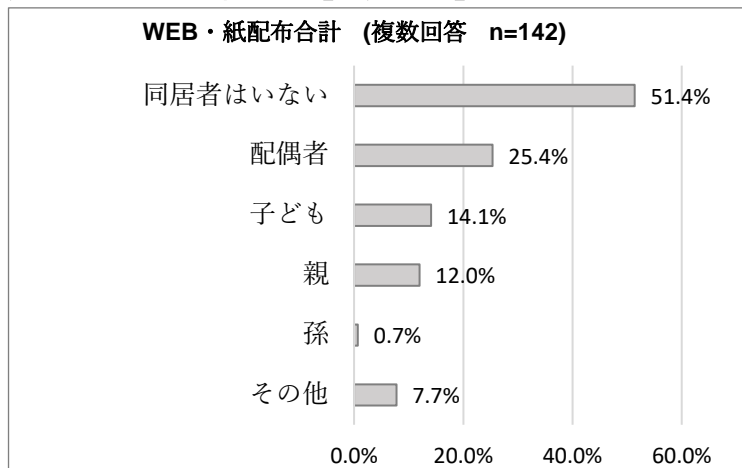
（２）同居されていた家族

- ・「問２：【引越し前】に同居されていたご家族の構成をお答えください（当てはまるものすべて選択）」については、「同居者はいない(ひとり暮らし)」が最も多い。WEB 調査で 46.2%、紙配布調査で 54.4%、WEB・紙配布合計で 51.4%である。そして「配偶者」が２番目に多い。WEB 調査で 30.8%、紙配布調査で 22.2%、WEB・紙配布合計で 25.4%である。
- ・さらに同居されていた家族から、転出者の家族を下表のように類型化した。「パートナーのみ」は WEB 調査では 15.4%、紙配布調査では 15.6%、WEB・紙配布合計では 15.5%であった。

◆表Ⅱ-3：転出者 家族類型の考え方◆

類型	転出者の回答（同居されていた家族）
ひとり暮らし	・「同居者はいない（ひとり暮らし）」と回答
パートナーのみ	・「配偶者」のみ回答 ・「その他」の自由記述でパートナーと回答
子どもと夫婦(またはいずれか一方)	・「子ども」のみ回答 ・「子ども」及び「配偶者」と回答
親と夫婦(またはいずれか一方)	・「親」のみ回答
三世代	・「子ども」及び「親」と回答 ・「親」及び「その他」の自由記述で祖父母と回答
その他	・「その他」と回答（パートナーのみと分類した回答は除く）

◇グラフⅡ-12：転出者【引越し前】同居されていた家族◇

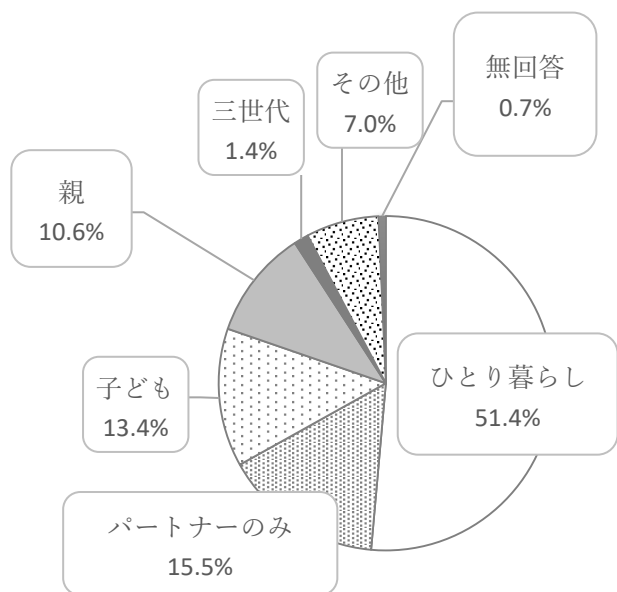


《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
同居者はいない	24	49	73	46.2%	54.4%	51.4%
配偶者	16	20	36	30.8%	22.2%	25.4%
子ども	9	11	20	17.3%	12.2%	14.1%
親	9	8	17	17.3%	8.9%	12.0%
孫	0	1	1	0.0%	1.1%	0.7%
その他	2	9	11	3.8%	10.0%	7.7%

◇グラフⅡ-13：転出者【引越し前】家族類型◇

WEB・紙配布合計(単回答 n=142)



《調査方法別内訳》

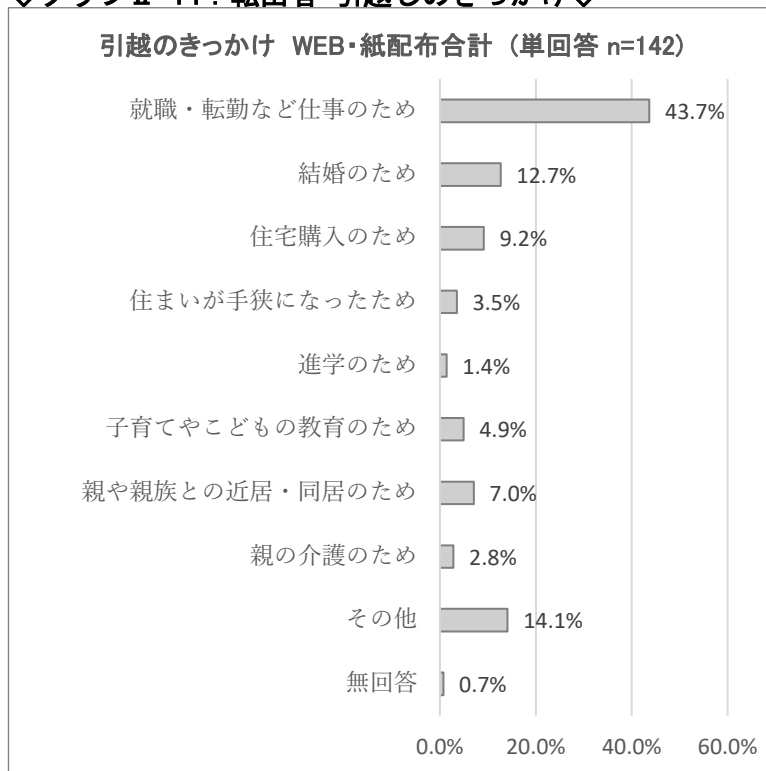
	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
ひとり暮らし	24	49	73	46.2%	54.4%	51.4%
パートナーのみ	8	14	22	15.4%	15.6%	15.5%
子ども	9	10	19	17.3%	11.1%	13.4%
親	9	6	15	17.3%	6.7%	10.6%
三世代	0	2	2	0.0%	2.2%	1.4%
その他	2	8	10	3.8%	8.9%	7.0%
無回答	0	1	1	0.0%	1.1%	0.7%
	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 引越しのきっかけ

- ・「問3：引越しするきっかけとなった一番大きな理由をお答えください。」については、WEB調査・紙配布調査共に「就職・転勤など仕事のため」が最も多い。WEB調査では32.7%、紙配布調査では50.0%、WEB・紙配布合計では43.7%である。

※単回答質問であったが、紙配布調査で複数回答が2票（「就職・転勤など仕事のため、結婚のため」と「就職・転勤など仕事のため、進学のため」）あった。2つともに「就職・転勤など仕事のため」として集計した。

◇グラフⅡ-14：転出者 引越しのきっかけ◇



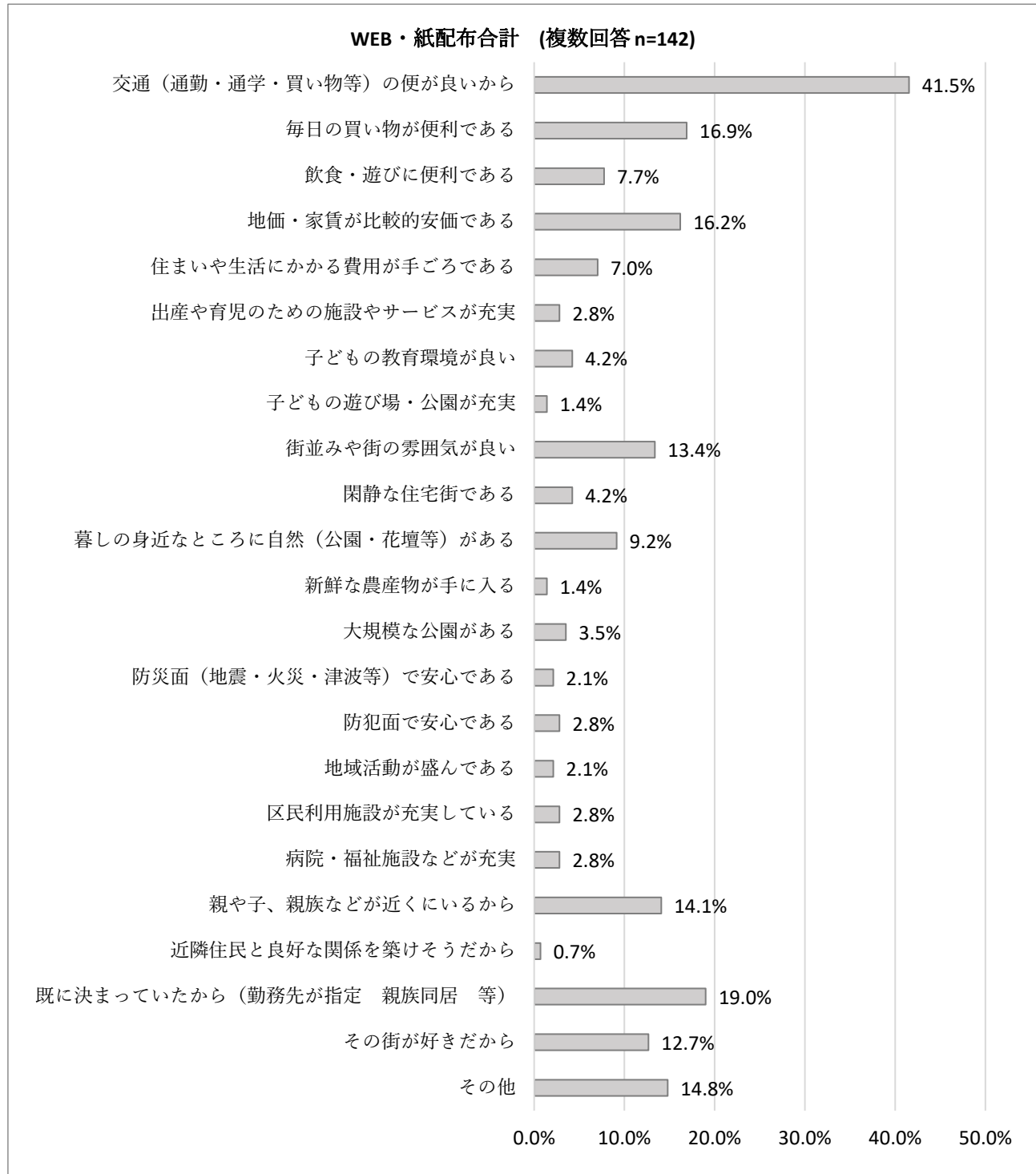
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
就職・転勤など仕事のため	17	45	62	32.7%	50.0%	43.7%
結婚のため	11	7	18	21.2%	7.8%	12.7%
住宅購入のため	9	4	13	17.3%	4.4%	9.2%
住まいが手狭になったため	3	2	5	5.8%	2.2%	3.5%
進学のため	0	2	2	0.0%	2.2%	1.4%
子育てやこどもの教育のため	3	4	7	5.8%	4.4%	4.9%
親や親族との近居・同居のため	1	9	10	1.9%	10.0%	7.0%
親の介護のため	1	3	4	1.9%	3.3%	2.8%
その他	7	13	20	13.5%	14.4%	14.1%
無回答	0	1	1	0.0%	1.1%	0.7%
	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(4) 引越し先選択理由

- ・「問4：引越し先の選択理由をお答えください。（3つまで選択）」については、WEB調査・紙配布調査共に「交通(通勤・通学・買い物等)の便が良いから」が最も多く、WEB調査 53.8%、紙配布調査 34.4%。WEB・紙配布合計 41.5%であった。

◇グラフⅡ-15：転出者 引越し先選択理由◇



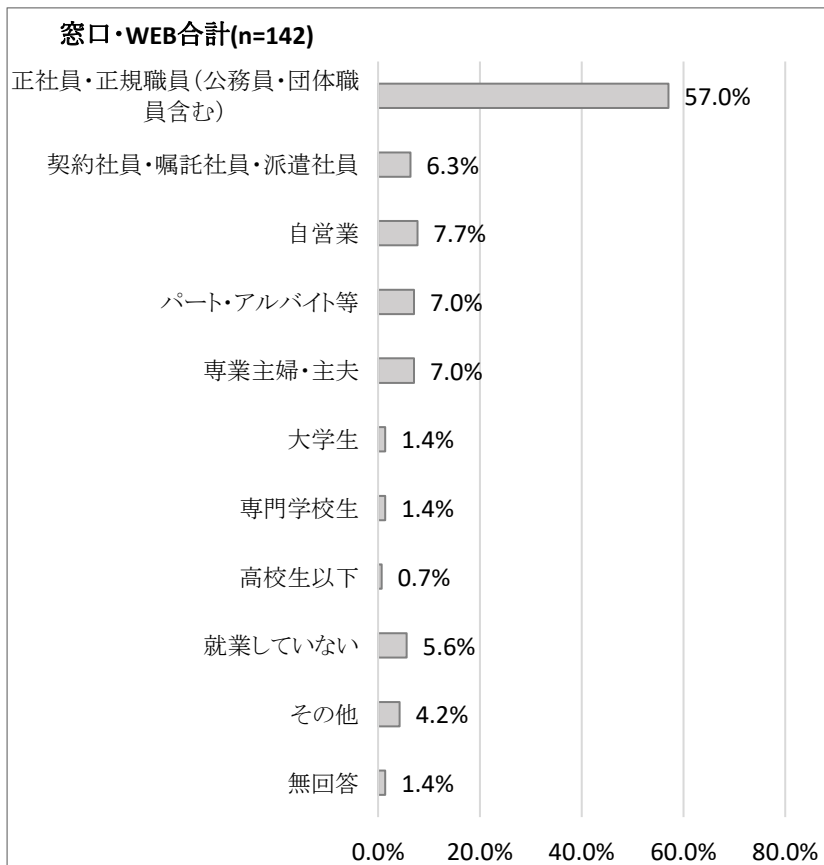
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
交通（通勤・通学・買い物等）の便が良いから	28	31	59	53.8%	34.4%	41.5%
毎日の買い物が便利である	12	12	24	23.1%	13.3%	16.9%
飲食・遊びに便利である	6	5	11	11.5%	5.6%	7.7%
地価・家賃が比較的安価である	12	11	23	23.1%	12.2%	16.2%
住まいや生活にかかる費用が手ごろである	4	6	10	7.7%	6.7%	7.0%
出産や育児のための施設やサービスが充実	3	1	4	5.8%	1.1%	2.8%
子どもの教育環境が良い	3	3	6	5.8%	3.3%	4.2%
子どもの遊び場・公園が充実	2	0	2	3.8%	0.0%	1.4%
街並みや街の雰囲気が良い	10	9	19	19.2%	10.0%	13.4%
閑静な住宅街である	4	2	6	7.7%	2.2%	4.2%
暮らしの身近なところに自然（公園・花壇等）がある	8	5	13	15.4%	5.6%	9.2%
新鮮な農産物が手に入る	1	1	2	1.9%	1.1%	1.4%
大規模な公園がある	2	3	5	3.8%	3.3%	3.5%
防災面（地震・火災・津波等）で安心である	2	1	3	3.8%	1.1%	2.1%
防犯面で安心である	3	1	4	5.8%	1.1%	2.8%
地域活動が盛んである	2	1	3	3.8%	1.1%	2.1%
区民利用施設が充実している	4	0	4	7.7%	0.0%	2.8%
病院・福祉施設などが充実	1	3	4	1.9%	3.3%	2.8%
親や子、親族などが近くにいるから	9	11	20	17.3%	12.2%	14.1%
近隣住民と良好な関係を築けそうだから	1	0	1	1.9%	0.0%	0.7%
既に決まっていたから（勤務先が住居を指定 親族の家に同居 等）	6	21	27	11.5%	23.3%	19.0%
その街が好きだから	14	4	18	26.9%	4.4%	12.7%
その他	7	14	21	13.5%	15.6%	14.8%

(5) 引越し後の就労状況

- ・「問5：【引越し後】の就労状況についてお答えください。」については、「正社員・正規職員(公務員・団体職員含む)が最も多く、WEB調査73.1%、紙配布調査47.8%、WEB・紙配布合計57.0%であった。

◇グラフⅡ-16：転出者 【引越し後】就労状況◇



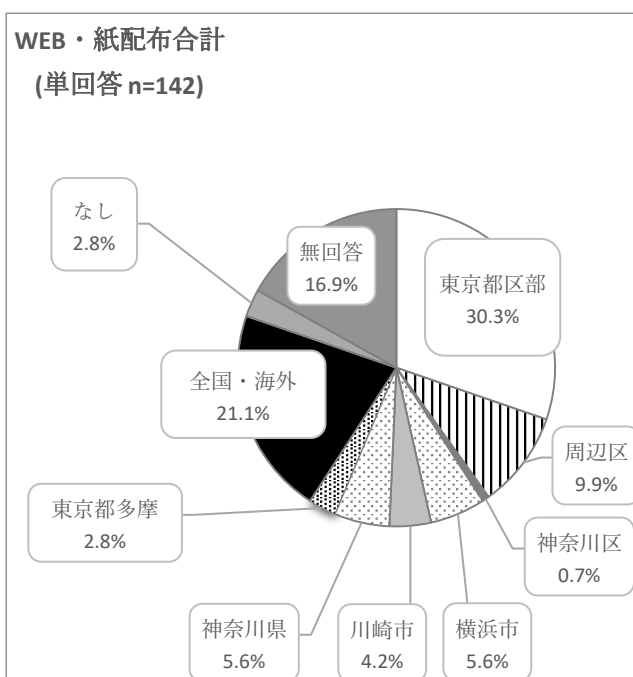
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
正社員・正規職員（公務員・団体職員含む）	38	43	81	73.1%	47.8%	57.0%
契約社員・嘱託社員・派遣社員	4	5	9	7.7%	5.6%	6.3%
自営業	1	10	11	1.9%	11.1%	7.7%
パート・アルバイト等	1	9	10	1.9%	10.0%	7.0%
専業主婦・主夫	4	6	10	7.7%	6.7%	7.0%
大学生	0	2	2	0.0%	2.2%	1.4%
専門学校生	0	2	2	0.0%	2.2%	1.4%
高校生以下	1	0	1	1.9%	0.0%	0.7%
就業していない	1	7	8	1.9%	7.8%	5.6%
その他	2	4	6	3.8%	4.4%	4.2%
無回答	0	2	2	0.0%	2.2%	1.4%
	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(6) 引越し後の通勤・通学先

- ・「問6：【引越し後】の勤務先、通学先の最寄駅をお答えください。」については、回答された最寄駅の所在地から、回答を「東京都区部」、「周辺区」（鶴見区、西区、保土ヶ谷区、港北区、緑区）、「神奈川区」、「横浜市」（神奈川区と周辺区以外）、「川崎市」「神奈川県」（横浜市と川崎市以外）「東京都多摩」「全国・海外」「なし」（「なし」との回答の他、「自宅」を含む）に分類する。
- ・最も多い勤務先、通勤先は「東京都区部」で、WEB 調査 32.7%、紙配布調査 28.9%、WEB・紙配布合計 30.3%であった。

◇グラフⅡ-17：転出者 【引越し後】通勤・通学先◇



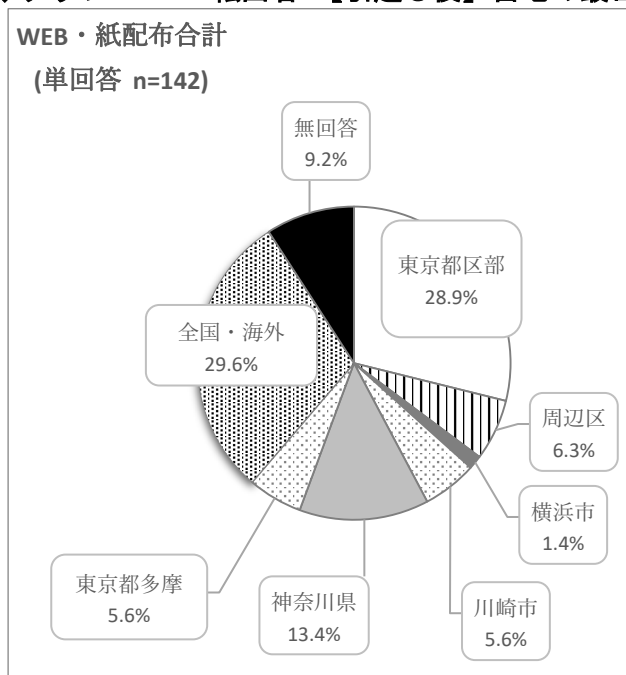
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
東京都区部	17	26	43	32.7%	28.9%	30.3%
周辺区	8	6	14	15.4%	6.7%	9.9%
神奈川区	1	0	1	1.9%	0.0%	0.7%
横浜市	7	1	8	13.5%	1.1%	5.6%
川崎市	2	4	6	3.8%	4.4%	4.2%
神奈川県	4	4	8	7.7%	4.4%	5.6%
東京都多摩	0	4	4	0.0%	4.4%	2.8%
全国・海外	10	20	30	19.2%	22.2%	21.1%
なし	3	1	4	5.8%	1.1%	2.8%
無回答	0	24	24	0.0%	26.7%	16.9%
	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(7) 引越し後の最寄駅（転出圏）

- ・「問7：【引越し後】の自宅の最寄駅についてお答えください。」については、回答された最寄駅の所在地から、回答を「東京都区部」「周辺区」（鶴見区、西区、保土ヶ谷区、港北区、緑区）、「神奈川区」、「横浜市」（神奈川区と周辺区以外）、「川崎市」、「神奈川県」（横浜市と川崎市以外）、「東京都多摩」、「全国・海外」、「無回答」に分類する。
- ・最も多い「東京都区部」「全国・海外」の回答割合は、各調査でそれぞれ約3割であった。
「東京都区部」はWEB調査26.9%、紙配布調査30.0%、WEB・紙配布合計28.9%。「全国・海外」はWEB調査28.8%、紙配布調査30.0%、WEB・紙配布合計29.6%。

◇グラフⅡ-18：転出者 【引越し後】自宅の最寄駅◇※



《調査方法別内訳》

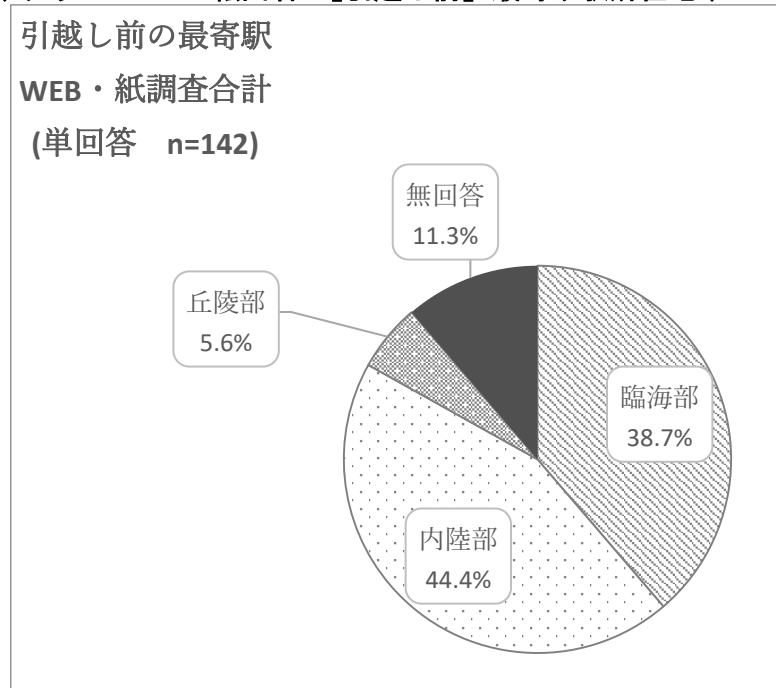
	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
東京都区部	14	27	41	26.9%	30.0%	28.9%
周辺区※	8	1	9	15.4%	1.1%	6.3%
横浜市※	1	1	2	1.9%	1.1%	1.4%
川崎市	4	4	8	7.7%	4.4%	5.6%
神奈川県	9	10	19	17.3%	11.1%	13.4%
東京都多摩	1	7	8	1.9%	7.8%	5.6%
全国・海外	15	27	42	28.8%	30.0%	29.6%
無回答	0	13	13	0.0%	14.4%	9.2%
合計	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

※：横浜市内への転出者は神奈川区役所ではなく、転出先の区役所に手続きに行くことになっている。しかし本調査では区内駅を引越し後最寄駅とした回答があった。今回の調査結果に含めて分析した。

(8) 引越し前の最寄駅所在地

- ・「問8：【引越し前】の自宅の最寄駅についてお答えください。」で回答された駅の所在地を、「令和5年度 神奈川区区民意識調査」を参考に、「臨海部」「内陸部」「丘陵部」の3つのエリアに分類した。(所在地のエリア分類の方法は転入者調査と同じ)
- ・最も多い「内陸部」の回答割合は、各調査でそれぞれ4～5割である(WEB 調査 53.8%、紙配布調査 38.9%、WEB・紙配布合計 44.4%)。「臨海部」は WEB 調査 38.5%、紙配布調査 38.9%、WEB・紙配布合計 38.7%。「丘陵部」は WEB 調査 5.8%、紙配布調査 5.6%、WEB・紙配布合計 5.6%。

◇グラフⅡ-19：転出者 【引越し前】最寄り駅所在地◇



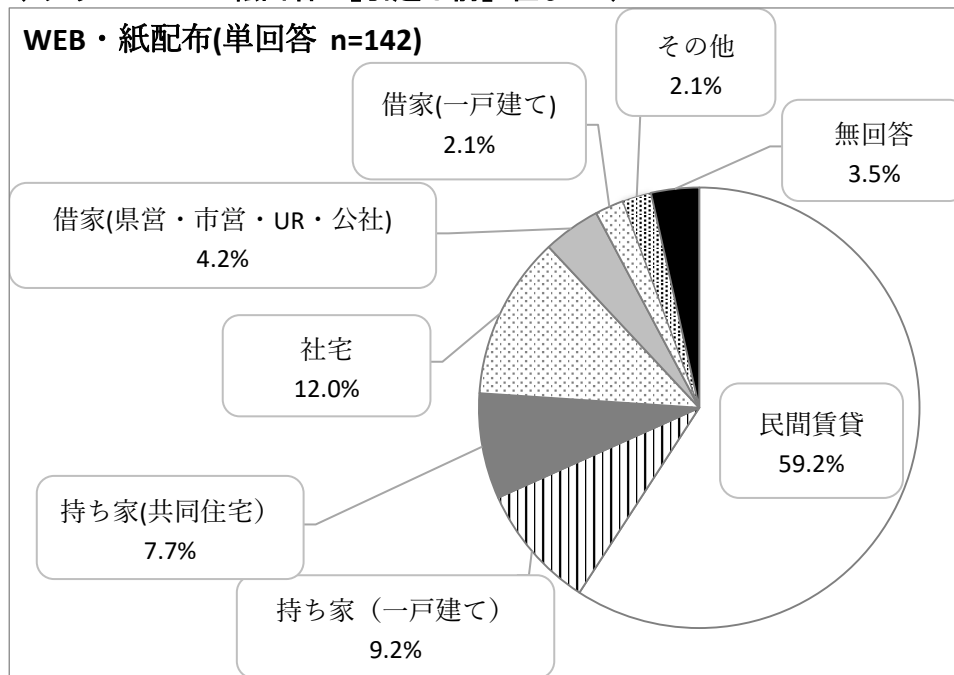
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
臨海部	20	35	55	38.5%	38.9%	38.7%
内陸部	28	35	63	53.8%	38.9%	44.4%
丘陵部	3	5	8	5.8%	5.6%	5.6%
無回答	1	15	16	1.9%	16.7%	11.3%
合計	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(9) 引越し前の住まい

- ・「問9：【引越し前】のお住まいについてお答えください。」については、「民間賃貸(マンション、アパート)」が最も多く、WEB 調査 57.7%、紙配布調査 60.0%、WEB・紙配布合計 59.2%であった。「持ち家(一戸建て)」は WEB 調査 11.5%、紙配布調査 7.8%、WEB・紙配布合計 9.2%であった。「持ち家(マンション等共同住宅)」で WEB 調査 5.8%、紙配布調査 8.9%、WEB・紙配布合計 7.7%であった。

◇グラフⅡ-20：転出者 【引越し前】住まい◇



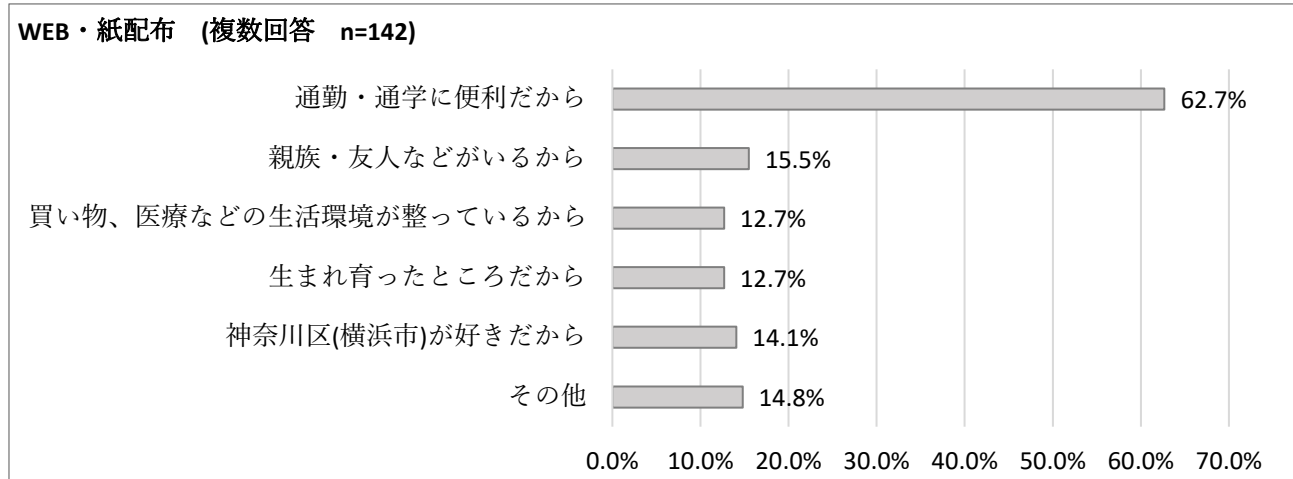
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
民間賃貸	30	54	84	57.7%	60.0%	59.2%
持ち家(一戸建て)	6	7	13	11.5%	7.8%	9.2%
持ち家(共同住宅)	3	8	11	5.8%	8.9%	7.7%
社宅	9	8	17	17.3%	8.9%	12.0%
借家(県営・市営・UR・公社)	3	3	6	5.8%	3.3%	4.2%
借家(一戸建て)	0	3	3	0.0%	3.3%	2.1%
その他	1	2	3	1.9%	2.2%	2.1%
無回答	0	5	5	0.0%	5.6%	3.5%
合計	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(10) 神奈川区に住んでいた理由

- ・「問 10：【引越し前】に神奈川区に住んでいた理由をお答えください。（当てはまるものすべて選択）」については、「通勤・通学に便利だから」が最も多く、WEB 調査 73.1%、紙配布調査 56.7%、WEB・紙配布合計 62.7%であった。

◇グラフⅡ-21：転出者 神奈川区に住んでいた理由◇



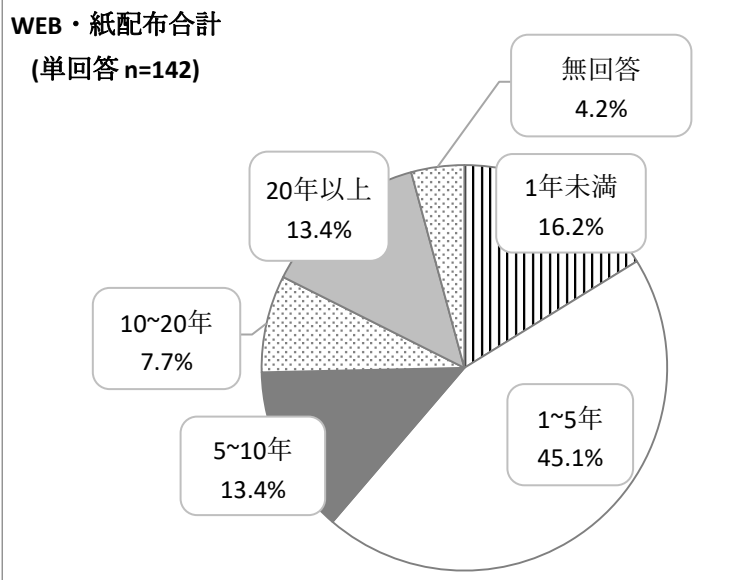
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
通勤・通学に便利だから	38	51	89	73.1%	56.7%	62.7%
親族・友人などがあるから	6	16	22	11.5%	17.8%	15.5%
買い物、医療などの生活環境が整っているから	12	6	18	23.1%	6.7%	12.7%
生まれ育ったところだから	10	8	18	19.2%	8.9%	12.7%
神奈川区(横浜市)が好きだから	14	6	20	26.9%	6.7%	14.1%
その他	9	12	21	17.3%	13.3%	14.8%
	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(11) 神奈川区に住んでいた期間

- ・「問 11：神奈川区に住んでいた期間をお答えください。」については、「1～5 年」が最も多く、WEB 調査 48.1%、紙配布調査 43.3%、WEB・紙配布合計 45.1%であった。

◇グラフⅡ-22：転出者 神奈川区に住んでいた期間◇



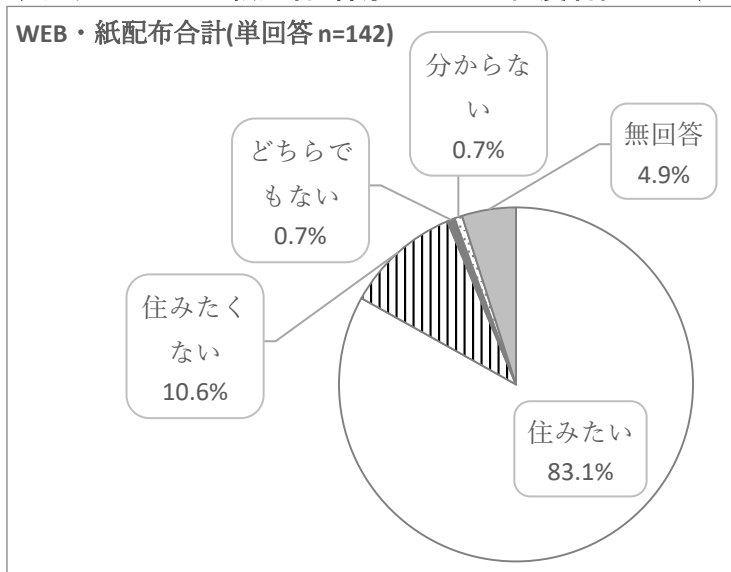
《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
1 年未満	9	14	23	17.3%	15.6%	16.2%
1～5 年	25	39	64	48.1%	43.3%	45.1%
5～10 年	9	10	19	17.3%	11.1%	13.4%
10～20 年	1	10	11	1.9%	11.1%	7.7%
20 年以上	8	11	19	15.4%	12.2%	13.4%
無回答	0	6	6	0.0%	6.7%	4.2%
合計	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

(12) 神奈川区への再度居住意向

- ・「問 12：神奈川区にもう一度住みたいと思いますか。」については、「住みたい」との回答が、WEB 調査 92.3%、紙配布調査 77.8%、WEB・紙配布合計 83.1%であった。「住みたくない」との回答は、WEB 調査 7.7%、紙配布調査 12.2%、WEB・紙配布合計 10.6%であった。
- ・「『住みたい』または『住みたくない』を選択した理由をお答えください。」(自由記述)での「住みたい」の回答者では、主に便利さ、住みやすさに関する理由が記述された。「住みたくない」の回答者では、不便さや生活環境に関することと、経済的な理由があげられた。

◇グラフⅡ-23：転入者 神奈川区への再度居住意向◇



《調査方法別内訳》

	WEB 回答数	紙配布 回答数	合計 回答数	WEB 回答割合	紙配布 回答割合	合計 回答割合
住みたい	48	70	118	92.3%	77.8%	83.1%
住みたくない	4	11	15	7.7%	12.2%	10.6%
どちらでもない	0	1	1	0.0%	1.1%	0.7%
分からない	0	1	1	0.0%	1.1%	0.7%
無回答	0	7	7	0.0%	7.8%	4.9%
合計	52	90	142	100.0%	100.0%	100.0%

Ⅲ ウェイトバック集計

Ⅲ-1 転入者

(1) ウェイトバック集計の考え方

1) 来住圏でのウェイトバック

- ・本調査は年間を通して実施したものではない（WEB 調査：令和 6 年 4 月 1 日～9 月 30 日、紙配布調査：令和 6 年 9 月 9 日～20 日の内の 10 日）。来住圏別の構成割合について、横浜市オープンデータポータル「横浜市の人口」での神奈川区令和 5 年中移動と比較して、回答に偏りがあると考えられる。すなわち下表「転入者 来住圏（転入前の住まい）」のように、来住圏別転入者のボリュームゾーンとなっている周辺区、横浜市、東京都区部、全国・海外における構成割合の差が、5.0 ポイント以上となった。

『周辺区』本調査 30.4%－神奈川区 R5 25.0%=5.4 ポイント

『横浜市』本調査 12.4%－神奈川区 R5 20.6%=－8.2 ポイント

『東京都区部』本調査 16.1%－神奈川区 R5 20.7%=－4.6 ポイント

『全国・海外』本調査 24.4%－神奈川区 R5 12.9%=11.5 ポイント

- ・一方で、年代別の構成割合について、横浜市オープンデータポータル「令和 5 (2023) 年中の人口動態」での差は比較的小さい。すなわち、次ページ表「転入者 年代」のように、年代別転入者のボリュームゾーンとなっている 20 代、30 代における構成割合の差が 5.0 ポイント未満であった。

『20 代』本調査 46.0%－神奈川区 R5 49.3%=－3.3 ポイント

『30 代』本調査 29.1%－神奈川区 R5 24.2%=4.9 ポイント

- ・そのため、本調査と神奈川区 5 年中移動の、来住圏における比率をもとに、ウェイトバック集計を行った。(次ページ表：転入者 来住圏によるウェイト値の設定)
- ・本調査は WEB・紙配布の 2 つの方法で実施したが、ウェイトバック集計は WEB・紙配布の結果合計で行った。その理由は、転入者について、WEB・紙配布での来住圏に関する傾向の差は見られなかったことである（カイ二乗検定で P 値=0.543）。

ウェイトバック集計：アンケート回答者集団の傾向が、母集団(本調査では令和年中の神奈川区の転入者・転出者)に対して偏りがあると考えられる場合、母集団の傾向にあわせる補正值（ウェイト値）を設定し、アンケート結果を補正集計すること。

カイ二乗検定：2 つの回答者集団(本調査では WEB 回答者と紙配布回答者)の傾向が異なるかどうかを確かめる検定。カイ二乗値とサンプル数から算出される P 値が 0.05 以下の場合、両者の傾向が有意に異なると判断される。

- ・ウェイトバック集計での回答数(n 数)は、来住圏の無回答数を除いた件数（639 件）となる。

◆表Ⅲ-1：転入者 来住圏（転入前の住まい）◆

来住圏	WEB	紙配布	本調査計	神奈川区 R5 ※
周辺区(鶴見区・西区・保土ヶ谷区・港北区・緑区)	138 [31.0%]	56 [28.9%]	194 [30.4%]	2,935 [25.0%]
横浜市 (周辺区除く)	55 [12.4%]	24 [12.4%]	79 [12.4%]	2,419 [20.6%]
川崎市	21 [4.7%]	9 [4.6%]	30 [4.7%]	857 [7.3%]
神奈川県 (横浜市・川崎市除く)	39 [8.8%]	17 [8.8%]	56 [8.8%]	1,467 [12.5%]
東京都区部	73 [16.4%]	30 [15.5%]	103 [16.1%]	2,434 [20.7%]
東京都多摩地域	18 [4.0%]	3 [1.5%]	21 [3.3%]	118 [1.0%]
全国・海外	101 [22.7%]	55 [28.4%]	156 [24.4%]	1,519 [12.9%]
(無回答)	(2)	(13)	(15)	—
合 計	445 [100.0%] 無回答含む 447	194 [100.0%] 無回答含む 207	639 [100.0%] 無回答含む 654	11,749 [100.0%]

※出典：横浜市オープンデータポータル 横浜市の人口－第15表 移動前・移動後住所地（市内他区、県内各市郡、東京都区部、町田市及び政令指定都市）、男女別転入転出者数－神奈川区 令和5年中

◆表Ⅲ-2：転入者 来住圏によるウェイト値の設定◆

周辺区	神奈川区 R5 25.0% ÷ 本調査計 30.4% = ウェイト値 0.82
横浜市	神奈川区 R5 20.6% ÷ 本調査計 12.4% = ウェイト値 1.67
川崎市	神奈川区 R5 7.3% ÷ 本調査計 4.7% = ウェイト値 1.55
神奈川県	神奈川区 R5 12.5% ÷ 本調査計 8.8% = ウェイト値 1.42
東京都 区部	神奈川区 R5 20.7% ÷ 本調査計 16.1% = ウェイト値 1.29
東京都多摩地域	神奈川区 R5 1.0% ÷ 本調査計 3.3% = ウェイト値 0.31
全国・海外	神奈川区 R5 12.9% ÷ 本調査計 24.4% = ウェイト値 0.53

◆表Ⅲ-3：転入者 年代◆

年代	WEB	紙配布	本調査計	神奈川 R5 年 ※
15 歳未満	—	—	—	(1,159)
15～19 歳	2 [0.4%]	8 [3.9%]	10 [1.5%]	702 [4.0%]
20 歳代	207 [46.3%]	94 [45.4%]	301 [46.0%]	8,607 [49.3%]
30 歳代	137 [30.6%]	53 [25.6%]	190 [29.1%]	4,225 [24.2%]
40 歳代	46 [10.3%]	27 [13.0%]	73 [11.2%]	1,646 [9.4%]
50 歳以上	55 [12.3%]	25 [12.1%]	80 [12.2%]	2,284 [13.1%]
合 計	447 [100.0%]	207 [100.0%]	654 [100.0%]	17,464 [100.0%] *15 歳未満含めない

※出典：横浜市オープンデータポータル 令和5(2023)年中の人口動態－第6表 男女、行政区、年齢区分別転入者数及び割合（令和5年中）

※本調査と「令和5(2023)年中の人口動態」では集計の考え方が異なる。本調査では10代と50代、60代、70歳以上で区切って設問したが、「令和5(2023)年中の人口動態」では10歳未満を含み、さらに50～65歳、65～75歳、75歳以上の区切りで集計している。

(2) ウェイトバック集計

①年齢 「問1：あなたの年代を教えてください」については、20歳代と30歳代が大半を占め、20歳代48.2%、30歳代29.5%となった。

②家族類型 「問2：【引越し後】に同居するご家族の構成をお答えください（当てはまるものすべて選択）」をもとにした家族類型では、「ひとり暮らし」が41.6%、「パートナーのみ」が34.0%となった。

③引越しのきっかけ 「問3：引越しするきっかけとなった一番大きな理由をお答えください。」については、最も多い回答が「就職・転勤など仕事のため」32.9%、2番目が「結婚のため」19.4%、3番目が「住宅購入のため」14.8%となった。

④引越し先選択理由 「問4：引越し先の選択理由をお答えください。（3つまで選択）」については、最も多い回答が「横浜・みなとみらい21地区方面への交通が便利である」42.1%、「東京方面への交通が便利である」41.2%となった。

⑤引越し後最寄駅の所在地 「問6：【引越し後】の自宅の最寄駅についてお答えください。」による最寄り駅所在地については、「臨海部」36.4%・「内陸部」53.8%・「丘陵部」9.0%となった。

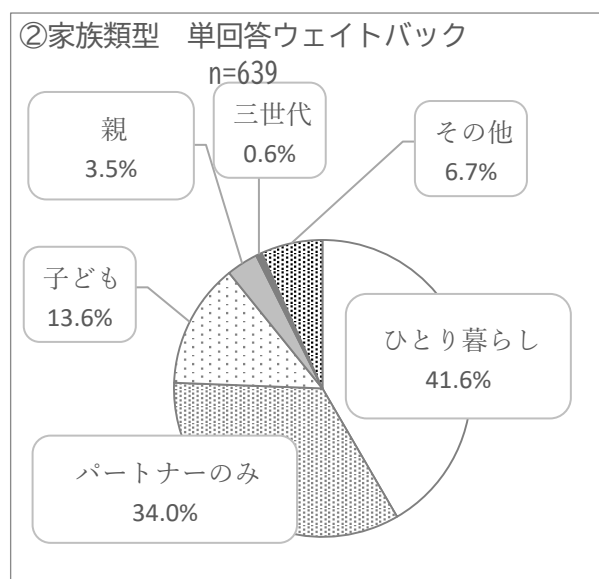
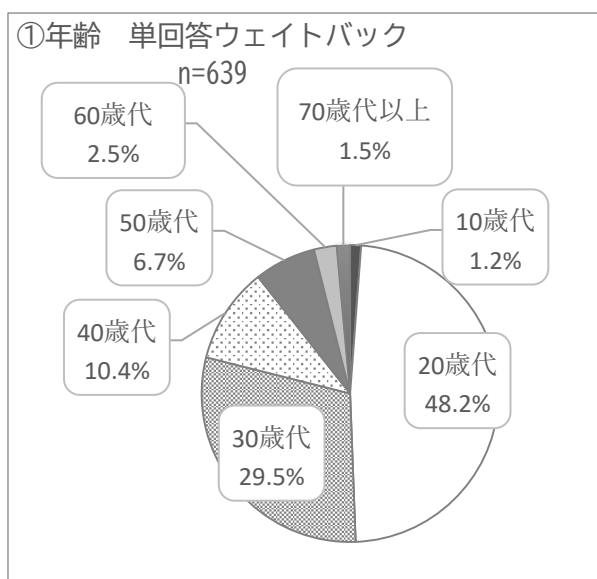
⑥引越し後の就労状況 「問7：【引越し後】の就労状況についてお答えください。」については、「正社員・正規職員(公務員・団体職員含む)が最も多く、71.6%となった。

⑦引越し後の通勤・通学先 「問8：【引越し後】の勤務先、通学先の最寄駅をお答えください。」最も多い勤務先、通勤先は「東京都区部」33.0%「周辺区」24.6%となった。

⑧引越し後の住まい 「問9：【引越し後】のお住まいについてお答えください。」については、「民間賃貸(マンション、アパート)」が最も多く、62.5%となった。

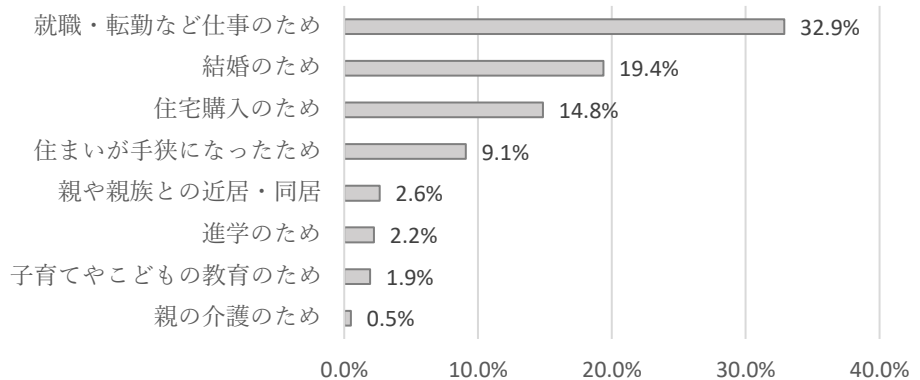
※「問5：【引越し前】の自宅の最寄駅をお答えください。」については、前ページ表での来住圏によるウェイト値設定として分析しているため、上位①～⑧では分析していない。

◇グラフⅢ-1：転入者ウェイトバック ①年齢 ②家族類型◇

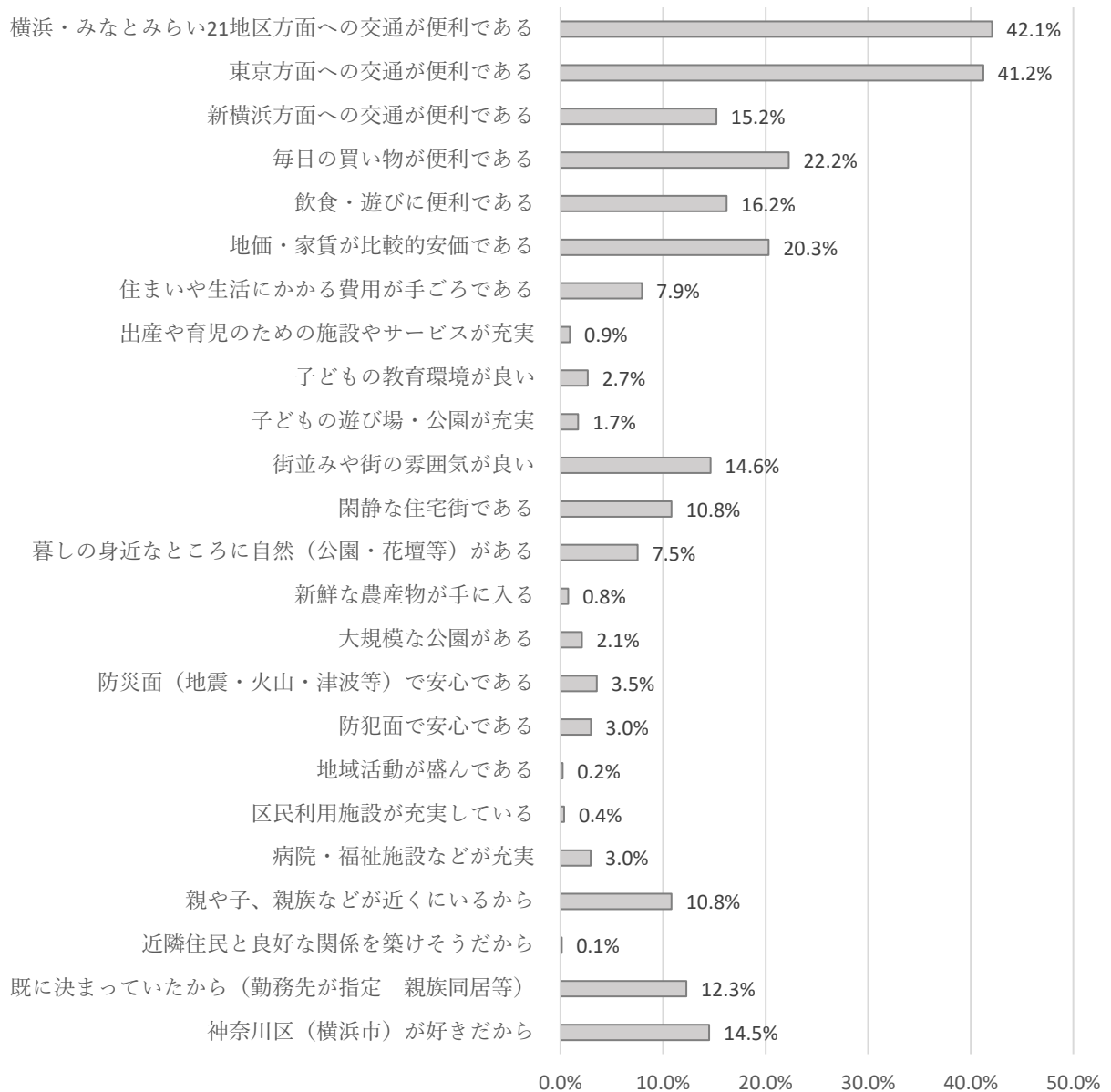


◇グラフⅢ-2：転入者ウェイトバック ③引越しのきっかけ ④引越し先選択理由◇

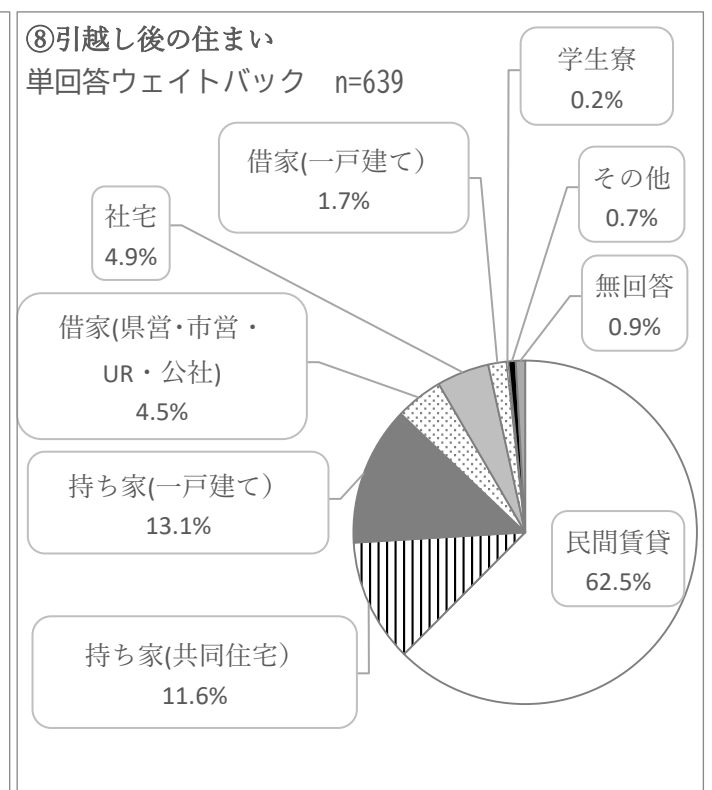
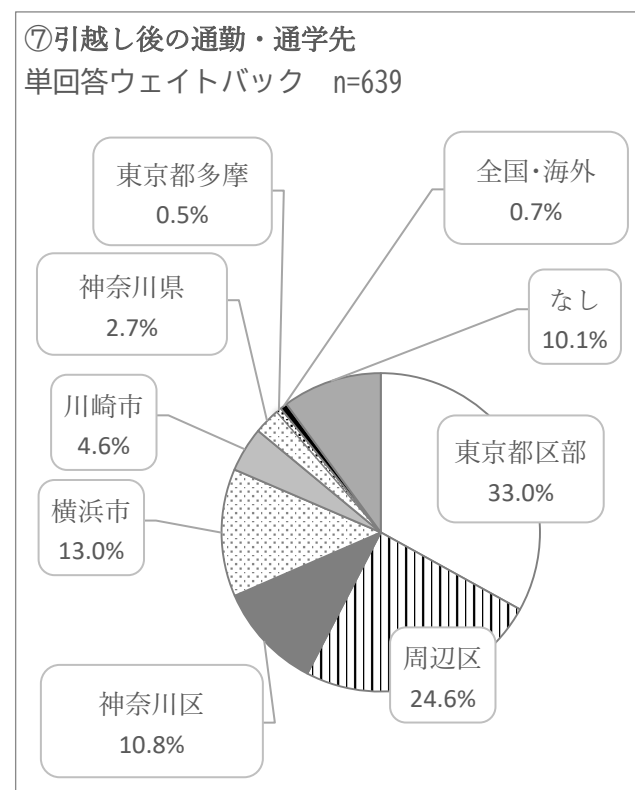
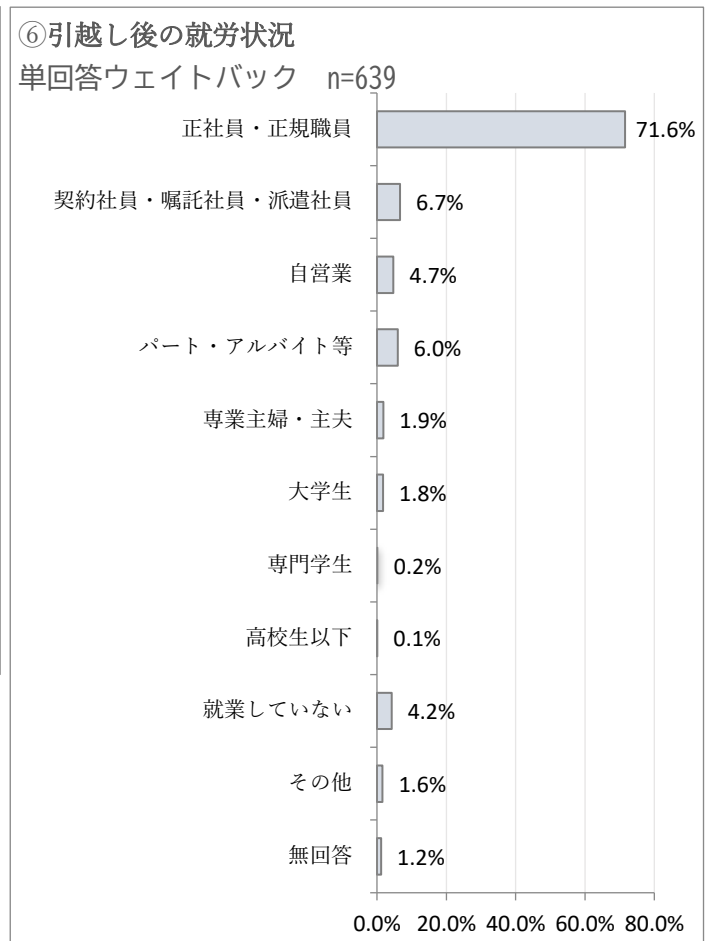
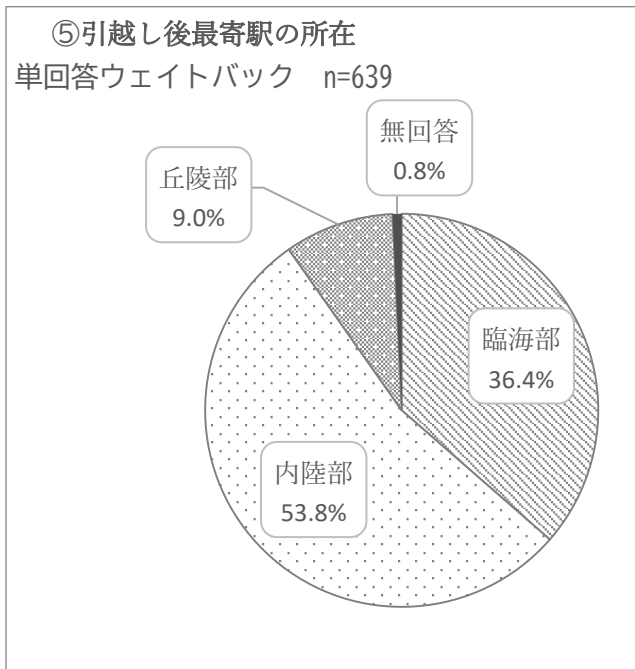
③引越のきっかけ 単回答ウェイトバック n=639



④引越し先選択理由 複数回答ウェイトバック n=639



◇グラフⅢ-3：転入者ウェイトバック ⑤引越し後の最寄駅 ⑥就労 ⑦通勤・通学先 ⑧住まい◇



Ⅲ-2 転出者

(1) ウェイトバック集計の考え方

- ・本調査は年間を通して実施したものではない（WEB 調査：令和 6 年 4 月 1 日～9 月 30 日、紙配布調査：令和 6 年 9 月 9 日～20 日の内の 10 日）。転出圏別の構成割合について、「横浜市の人口」（横浜市オープンデータポータル）での神奈川区 5 年中移動と比較して、違いが見られる。すなわち次ページ表「転出者 転出圏（転出後の住まい）」のように、転出圏別転出者のボリュームゾーンとなっている周辺区・横浜市・東京都区部における構成割合の差が大きく、周辺区・横浜市では 20 ポイント以上の差となった。

『周辺区』本調査 7.0%－神奈川区 R5 27.2%＝－20.2 ポイント

『横浜市』本調査 1.6%－神奈川区 R5 22.6%＝－21.0 ポイント

『東京都区部』本調査 31.8%－神奈川区 R5 20.7%＝11.1 ポイント

- ・一方で、年代別の構成割合について、横浜市オープンデータポータル「令和 5 (2023) 年中の人口動態」と本調査の差は比較的小さい。すなわち、次ページ表「転出者 年代」のように、年代別転出者のボリュームゾーンとなっている 20 代、30 代における構成割合の差が約 5 ポイントを上回らなかった。

『20 代』本調査 47.9%－神奈川区 R5 42.8%＝5.1 ポイント

『30 代』本調査 26.8%－神奈川区 R5 28.2%＝－1.4 ポイント

- ・そのため、本調査と神奈川区 5 年中移動の、転出圏における比率をもとに、ウェイトバック集計を行った。（次ページ表：転出者 転出圏によるウェイト値の設定）
- ・本調査は WEB・窓口の 2 つの方法で実施したが、ウェイトバック集計は WEB・窓口の結果合計で行う。転出者では、WEB・窓口での転出圏に関する傾向に違いが見られたが、転出者の票数は少なく、票数の多い転入者で傾向の差がなかったため、転出者に関しても差はないと仮定する。
- ・ウェイトバック集計での回答数(n 数)は転出圏の無回答数を除いた件数（129 件）となる。

◆表Ⅲ-4：転出者 転出圏（転出後の住まい）◆

転出圏	窓口	WEB	本調査計	神奈川区 R5※
周辺区(鶴見区・西区・保土ヶ谷区・港北区・緑区)	1 [1.3%]	8 [15.4%]	9 [7.0%]	3,356 [27.2%]
横浜市 (周辺区除く)	1 [1.3%]	1 [1.9%]	2 [1.6%]	2,781 [22.6%]
川崎市	4 [5.2%]	4 [7.7%]	8 [6.2%]	997 [8.1%]
神奈川県 (横浜市・川崎市除く)	10 [13.0%]	9 [17.3%]	19 [14.7%]	1,409 [11.4%]
東京都区部	27 [35.1%]	14 [26.9%]	41 [31.8%]	2,552 [20.7%]
東京都多摩地域	7 [9.1%]	1 [1.9%]	8 [6.2%]	127 [1.0%]
全国・海外	27 [35.1%]	15 [28.8%]	42 [32.6%]	1,108 [9.0%]
(無回答)	(13)	(0)	(13)	—
合計 (無回答含む)	77 [100.0%] 無回答含む 90	52 [100.0%]	129 [100.0%] 無回答含む 142	12,330 [100.0%]

※出典：横浜市の人口－第 15 表 移動前・移動後住所地（市内他区、県内各市郡、東京都区部、町田市及び政令指定都市）、男女別転入転出者数－神奈川区 令和 5 年中

◆表Ⅲ-5：転出者 転出圏によるウェイト値の設定◆

周辺区	神奈川区令和5年 27.2% ÷ 本調査計 7.0% = ウェイト値 3.90
横浜市	神奈川区令和5年 22.6% ÷ 本調査計 1.6% = ウェイト値 14.55
川崎市	神奈川区令和5年 8.1% ÷ 本調査計 6.2% = ウェイト値 1.30
神奈川県	神奈川区令和5年 11.4% ÷ 本調査計 14.7% = ウェイト値 0.78
東京都 区部	神奈川区令和5年 20.7% ÷ 本調査計 31.8% = ウェイト値 0.65
東京都多摩地域	神奈川区令和5年 1.0% ÷ 本調査計 6.2% = ウェイト値 0.17
全国・海外	神奈川区令和5年 9.0% ÷ 本調査計 32.6% = ウェイト値 0.28

◆表Ⅲ-6：転出者 年代◆

年代	WEB	紙配布	本調査計	神奈川 R5 年 ※
15 歳未満	—	—	—	(1,347)
15～19 歳	2 [3.8%]	0 [0.0%]	2 [1.4%]	293 [1.9%]
20 歳代	23 [46.3%]	45 [50.0%]	68 [47.9%]	6,691 [42.8%]
30 歳代	18 [30.6%]	20 [22.2%]	38 [26.8%]	4,406 [28.2%]
40 歳代	4 [10.3%]	9 [10.0%]	13 [9.2%]	1,746 [11.2%]
50 歳以上	5 [12.3%]	16 [17.7%]	21 [14.8%]	2,500 [16.0%]
合 計	52 [100.0%]	90 [100.0%]	142 [100.0%]	15,636 [100.0%]

※出典：横浜市オープンデータポータル_令和5(2023)年中の人口動態－第7表 男女、行政区、年齢区分別転出者数及び割合（令和5年中）

※本調査と「令和5(2023)年中の人口動態」では集計の考え方が異なる。本調査では10代と50代、60代、70歳以上で区切って設問したが、「令和5(2023)年中の人口動態」では10歳未満を含み、さらに50～65歳、65～75歳、75歳以上の区切りで集計している。

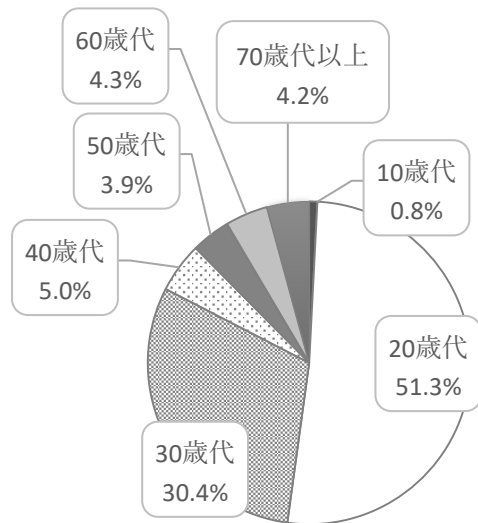
(2) ウェイトバック集計

- ①年齢 「問1：あなたの年代を教えてください」については、20歳代と30歳代が大半を占め、20歳代51.3%、30歳代30.4%となった。
- ②家族 「問2：【引越し後】に同居するご家族の構成をお答えください（当てはまるものすべて選択）」をもとにした家族類型では、最も多い回答が「ひとり暮らし」48.5%、2番目が「子どもと夫婦(またはいずれか一方)」25.7%、3番目が「パートナーのみ」12.6%となった。
- ③引越しのきっかけ 「問3：引越しするきっかけとなった一番大きな理由をお答えください。」については、最も多い回答が「住宅購入のため」32.2%、2番目が「就職・転勤など仕事のため」21.4%となった。
- ④引越し先選択理由 「問4：引越し先の選択理由をお答えください。（3つまで選択）」については、最も多い回答が「交通(通勤・通学・買い物等)の便が良いから」53.2%、2番目が「毎日の買い物が便利である」34.3%となった。
- ⑤引越し後の就労状況 「問5：【引越し後】の就労状況についてお答えください。」については、最も多い回答が「正社員・正規社員(公務員・団体職員含む)」61.7%となった。
- ⑥引越し後の通勤・通学先 「問6：【引越し後】の勤務先、通学先の最寄駅をお答えください。」については、最も多い回答が「周辺区」28.2%、2番目が「東京都区部」23.5%、3番目が「横浜市」19.8%となった。
- ⑦引越し前最寄駅の所在地 「問8：【引越し前】の自宅の最寄駅をお答えください。」による最寄り駅の所在地については、「臨海部」26.5%・「内陸部」50.7%・「丘陵部」8.5%となった。
- ⑧引越し前の住まい 「問9：【引越し前】のお住まいについてお答えください。」については、最も多い回答が「民間賃貸(マンション、アパート)」57.7%となった。
- ⑨神奈川区に住んでいた理由 「問10：【引越し前】に神奈川区に住んでいた理由をお答えください。」については、最も多い回答が「通勤・通学に便利だから」60.7%、2番目が「神奈川区(横浜市)が好きだから」20.9%となった。
- ⑩神奈川区に住んでいた期間 「問11：神奈川区に住んでいた期間をお答えください。」については、最も多い回答が「1～5年」49.3%、2番目が「1年未満」19.4%となった。
- ⑪神奈川区の再居住意向 「問12：神奈川区にもう一度住みたいと思いますか。」については、「住みたい」が86.0%となった。

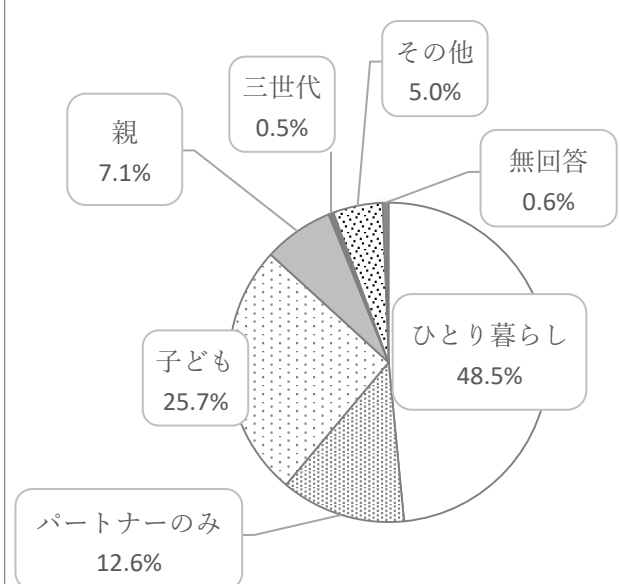
※「問7：【引越し後】の自宅の最寄駅をお答えください。」については、前ページ表での転出圏によるウェイト値設定として分析しているため、上位①～⑦では分析していない。

◇グラフⅢ-4：転出者ウェイトバック ①年齢 ②家族類型 ③引越しのきっかけ◇

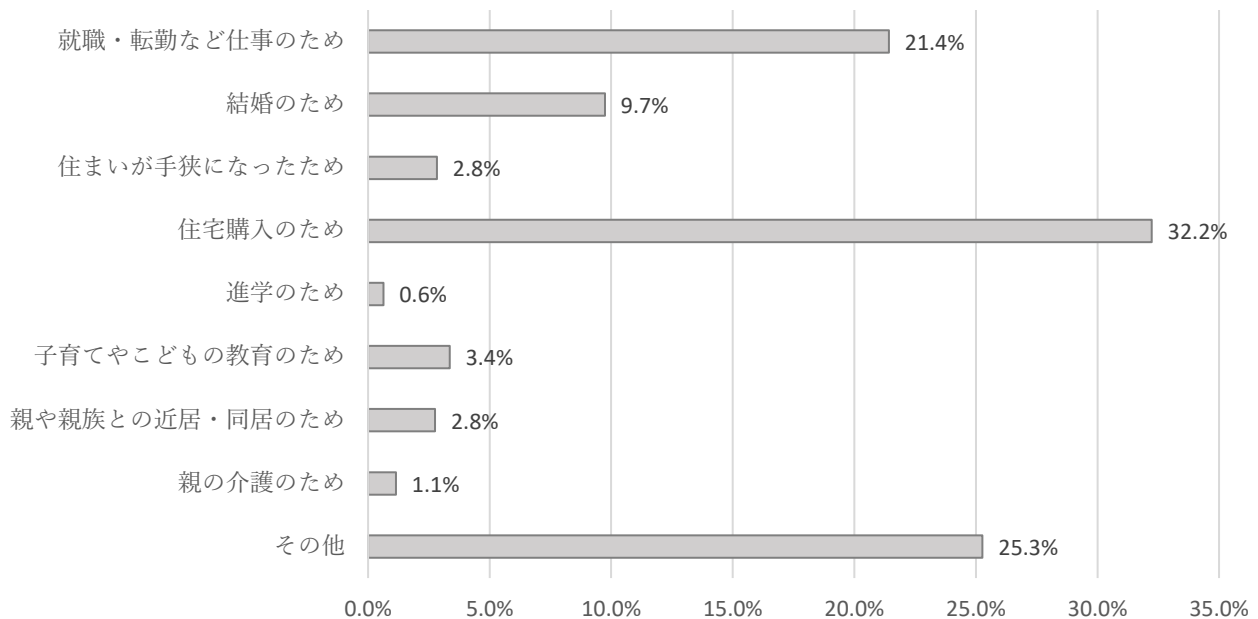
①年齢 単回答ウェイトバック
n=129



②家族類型 単回答ウェイトバック
n=129

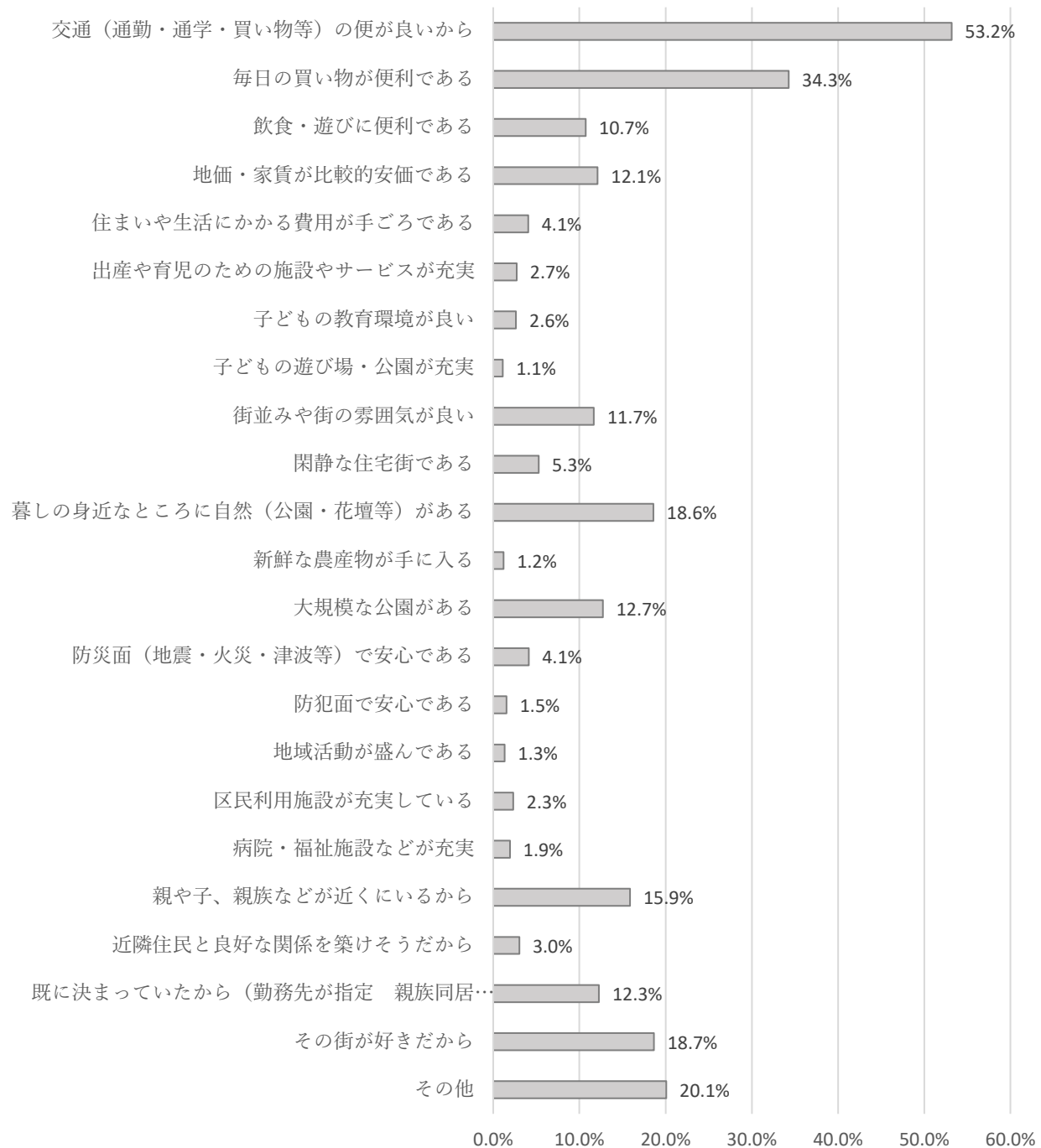


③引越しのきっかけ 単回答ウェイトバックn=129

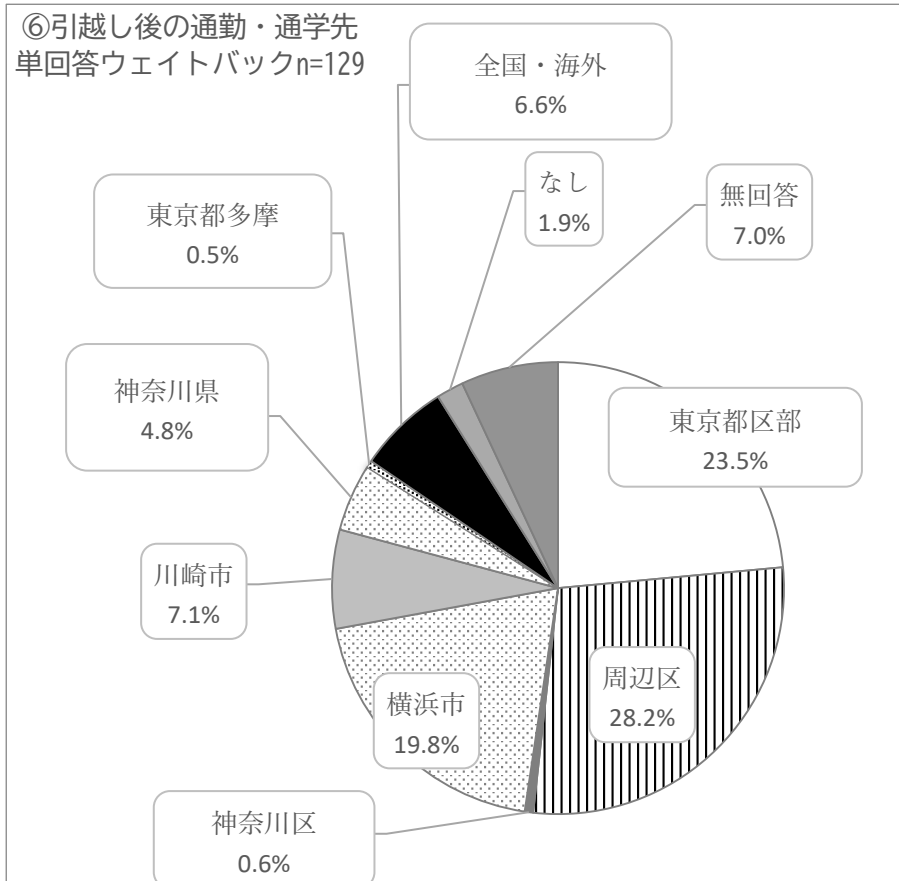
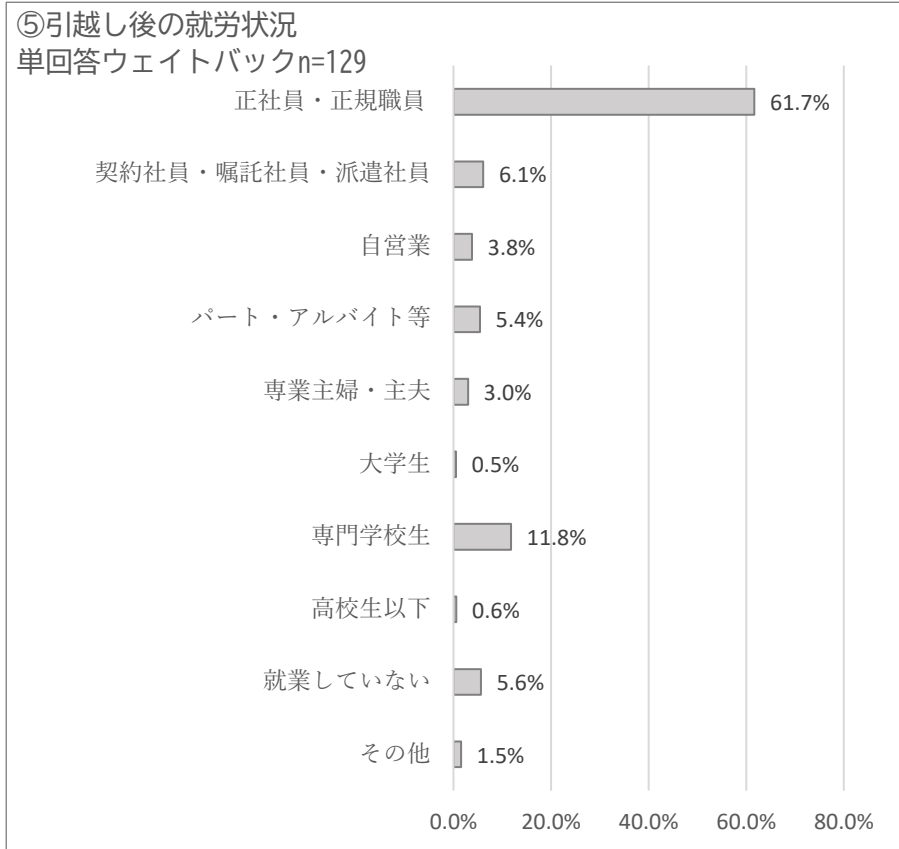


◇グラフⅢ-5：転出者ウェイトバック ④引越し先選択理由◇

④引越し先選択理由 複数回答ウェイトバックn=129

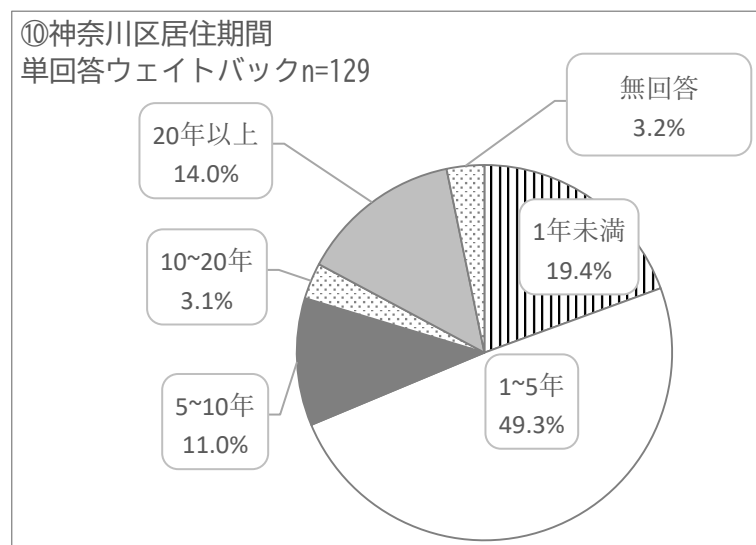
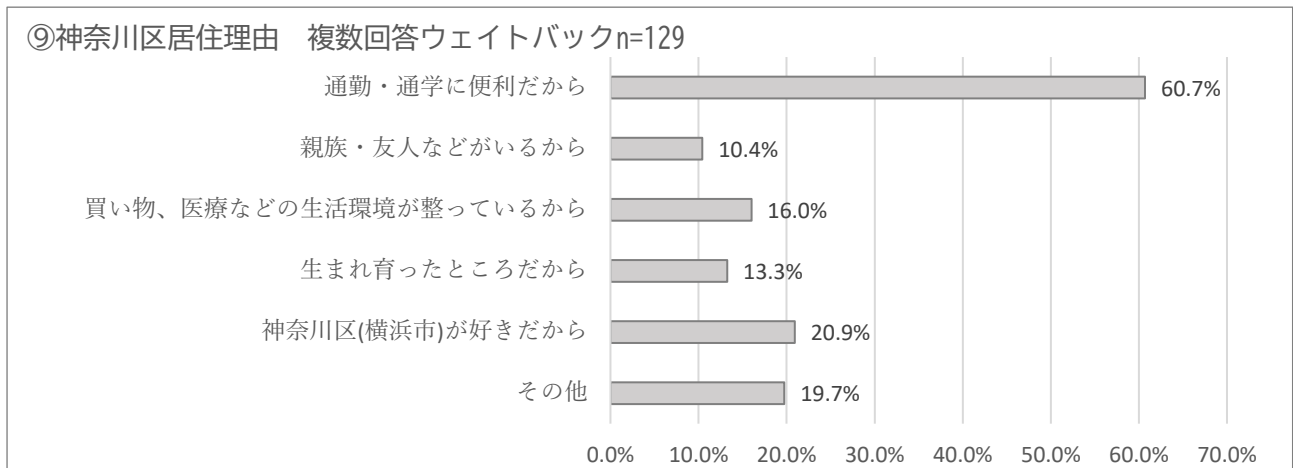
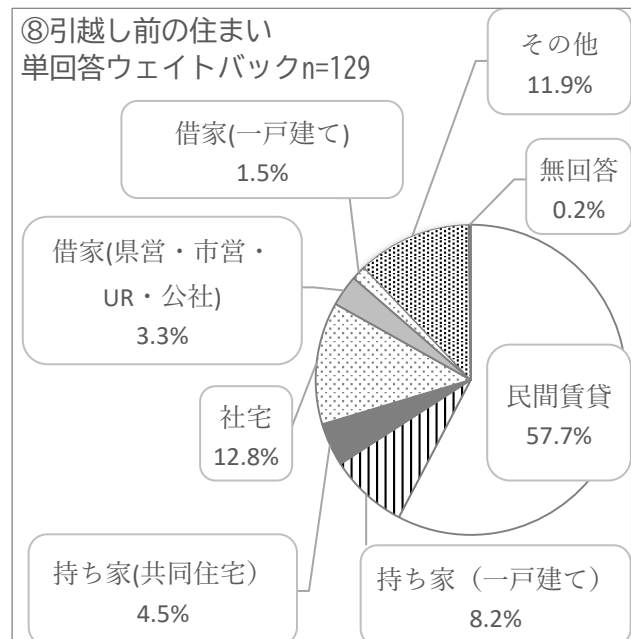
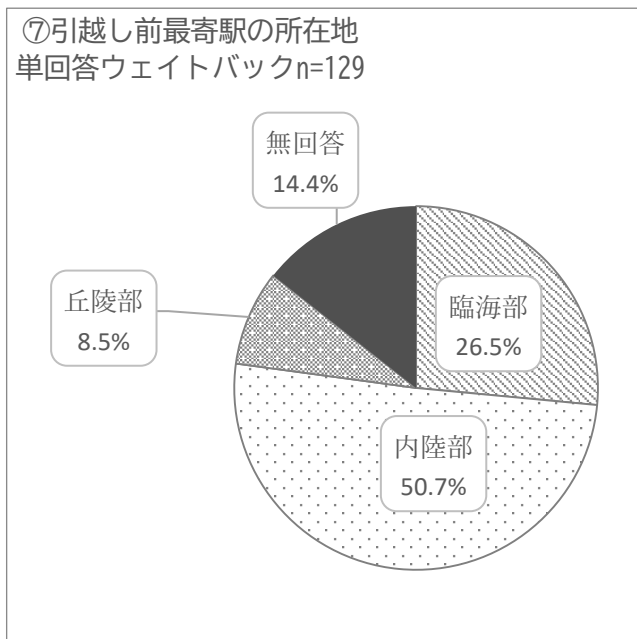


◇グラフⅢ-6：転出者ウェイトバック ⑤引越し後の就労 ⑥通勤・通学先◇

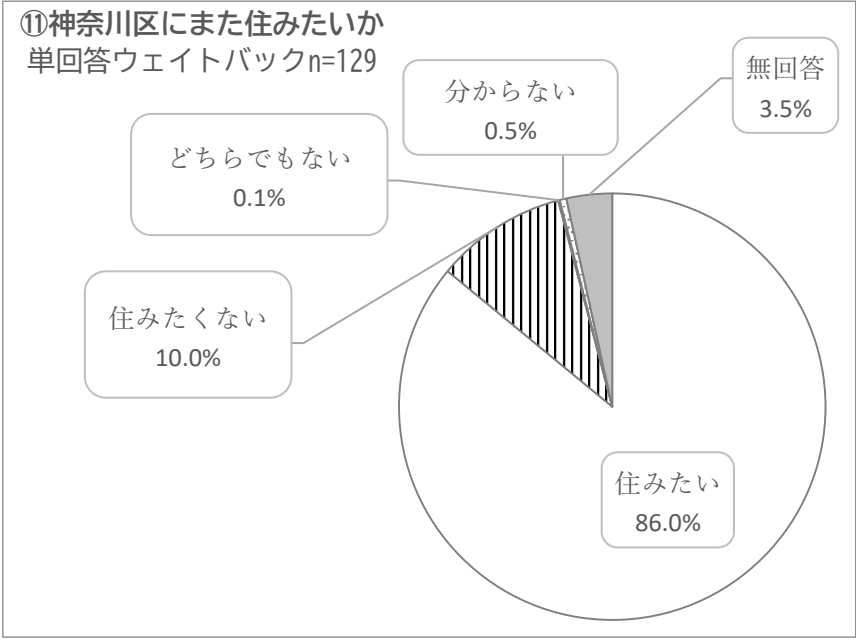


◇グラフⅢ-7：転出者ウェイトバック ⑦引越し前の最寄駅所在地 ⑧住まい

⑨神奈川区居住理由 ⑩居住期間◇



◇グラフⅢ-8：転出者ウェイトバック ⑪神奈川県にまた住みたいか◇



Ⅲ-3 転入者・転出者の比較

- ・ウェイトバック集計をもとに、神奈川区の転入者・転出者の傾向を分析する。(転出者については票数が少ないため、参考的な考察とする)
- ・ウェイトバックの前提としている神奈川区令和5年度の来住圏・転出圏別の転入者割合・転出者割合を比較すると、5.0ポイント以上の差が出た来住圏・転出圏は「全国・海外」のみであり、大きな傾向の差は無かった。
- ・回答者の年齢層について比較すると、5.0ポイント以上の差は40歳代のみであり、大きな傾向の差は無かった。
- ・家族類型について比較すると、「パートナーのみ」と「子どもと夫婦（またはいずれか一方）」で大きな差が出た。「パートナーのみ」は転入者での割合が転出者より21.4ポイント高かった。「子どもと夫婦（またはいずれか一方）」では転出者での割合が転入者より12.1ポイント高かった。
- ・引越しのきっかけについて比較すると、「就職・転勤など仕事のため」は転入者での割合が転出者より11.5ポイント高かった。さらに「結婚のため」は転入者での割合が転出者より9.7ポイント高かった。一方で、「住宅購入のため」は転出者での割合が転入者より17.4ポイント高かった。
- ・引越し先選択理由については、交通の利便性が最も高い割合であげられていることが、転入者・転出者に共通していた。転入者での割合が転出者より5.0ポイント以上高いものは、「飲食・遊びに便利である」(5.5ポイント高い)、「地価・家賃が比較的安価である」(8.2ポイント高い)、「閑静な住宅街である」(5.3ポイント高い)であった。転出者での割合が転入者より5.0ポイント以上高いものは、「毎日の買い物が便利である」(12.1ポイント高い)、「暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある」(11.1ポイント高い)、「大規模な公園がある」(10.6ポイント高い)であった。
- ・引越し後最寄り駅の所在地(転入者)と引越し前最寄り駅の所在地(転出者)については、転出者における無回答の割合が高いため、無回答を除いた割合で比較すると、臨海部・内陸部の両方で5ポイント前後の差があった。「臨海部」への転入者割合は「臨海部」からの転出者より5.8ポイント高かった。「内陸部」への転入者割合は「内陸部」からの転出者より4.9ポイント低かった。

◆表Ⅲ-7：転入者・転出者 来住圏・転出圏の比較(神奈川区令和5年度)◆

来住圏・転出圏	転入者 A	転出者 B	A-B
周辺区(鶴見区・西区・保土ヶ谷区・港北区・緑区)	25.0%	27.2%	-2.2 ポイント
横浜市(周辺区除く)	20.6%	22.6%	-2.0 ポイント
川崎市	7.3%	8.1%	-0.8 ポイント
神奈川県(横浜市・川崎市除く)	12.5%	11.4%	1.1 ポイント
東京都区部	20.7%	20.7%	0.0 ポイント
東京都多摩地域	1.0%	1.0%	0.0 ポイント
全国・海外	12.9%	19.0%	-6.1 ポイント
計	100.0%	100.0%	—

※出典：横浜市オープンデータポータル 横浜市の人口-第15表 移動前・移動後住所地(市内他区、県内各市郡、東京都区部、町田市及び政令指定都市)、男女別転入転出者数 - 神奈川区 令和5年中

◆表Ⅲ-8：転入者・転出者 年齢層比較 ウェイトバック単回答◆

年齢層	転入者 A	転出者 B	A-B
10 歳代	1.2%	0.8%	0.4 ポイント
20 歳代	48.2%	51.3%	-3.1 ポイント
30 歳代	29.5%	30.4%	-0.9 ポイント
40 歳代	10.4%	5.0%	5.4 ポイント
50 歳代	6.7%	3.9%	2.8 ポイント
60 歳代	2.5%	4.3%	-1.8 ポイント
70 歳以上	1.5%	4.2%	-2.7 ポイント
計	100.0%	100.0%	—

◆表Ⅲ-9：転入者・転出者 家族類型比較 ウェイトバック単回答◆

家族類型比較	転入者 A	転出者 B	A-B
ひとり暮らし	41.6%	48.5%	-6.9 ポイント
パートナーのみ	34.0%	12.6%	21.4 ポイント
子どもと夫婦（またはいずれか一方）	13.6%	25.7%	-12.1 ポイント
親と夫婦（またはいずれか一方）	3.5%	7.1%	-3.6 ポイント
三世代	0.6%	0.5%	0.1 ポイント
その他	6.7%	5.0%	1.7 ポイント
無回答	-	0.6%	-0.6 ポイント
計	100.0%	100.0%	—

◆表Ⅲ-10：転入者・転出者 引越しのきっかけ比較 ウェイトバック単回答◆

引越しのきっかけ	転入者 A	転出者 B	A-B
就職・転勤など仕事のため	32.9%	21.4%	11.5 ポイント
結婚のため	19.4%	9.7%	9.7 ポイント
住宅購入のため	14.8%	32.2%	-17.4 ポイント
住まいが手狭になったため	9.1%	2.8%	6.3 ポイント
親や親族との近居・同居	2.6%	2.8%	-0.2 ポイント
進学のため	2.2%	0.6%	1.6 ポイント
子育てやこどもの教育のため	1.9%	3.4%	-1.5 ポイント
親の介護のため	0.5%	1.1%	-0.6 ポイント
その他	16.4%	25.3%	-8.9 ポイント
無回答	0.1%	0.6%	-0.5 ポイント
計	100.0%	100.0%	—

◆表Ⅲ-11：転入者・転出者 引越し先選択理由比較 ウェイトバック複数回答◆

引越し先選択理由（転入者調査）	転入者 A	転出者 B	A-B
横浜・みなとみらい 21 地区方面への交通が便利である	42.1%	53.2%※-1	-11.1 ポイント
東京方面への交通が便利である	41.2%		-
新横浜方面への交通が便利である	15.2%		-
毎日の買い物が便利である	22.2%	34.3%	-12.1 ポイント
飲食・遊びに便利である	16.2%	10.7%	5.5 ポイント
地価・家賃が比較的安価である	20.3%	12.1%	8.2 ポイント
住まいや生活にかかる費用が手ごろである	7.9%	4.1%	3.8 ポイント
出産や育児のための施設やサービスが充実	0.9%	2.7%	-1.8 ポイント
子どもの教育環境が良い	2.7%	2.6%	0.1 ポイント
子どもの遊び場・公園が充実	1.7%	1.1%	0.6 ポイント
街並みや街の雰囲気が良い	14.8%	11.7%	3.1 ポイント
閑静な住宅街である	10.8%	5.3%	5.5 ポイント
暮らしの身近なところに自然（公園・花壇等）がある	7.5%	18.6%	-11.1 ポイント
新鮮な農産物が手に入る	0.8%	1.2%	-0.4 ポイント
大規模な公園がある	2.1%	12.7%	-10.6 ポイント
防災面（地震・火山・津波等）で安心である	3.5%	4.1%	-0.6 ポイント
防犯面で安心である	3.0%	1.5%	1.5 ポイント
地域活動が盛んである	0.2%	1.3%	-1.1 ポイント
区民利用施設が充実している	0.4%	2.3%	-1.9 ポイント
病院・福祉施設などが充実	3.0%	1.9%	1.1 ポイント
親や子、親族などが近くにいるから	10.8%	15.9%	-5.1 ポイント
近隣住民と良好な関係を築けそうだから	0.1%	3.0%	-2.9 ポイント
既に決まっていたから（勤務先が指定 親族同居等）	12.3%	12.3%	0.0 ポイント
神奈川区（横浜市）が好きだから	14.5%	18.7%※-2	-4.2 ポイント
その他	10.6%	20.1%	-9.5 ポイント

※-1：転出者調査での項目は「交通（通勤・通学・買い物等）の便が良いから」

※-2：転出者調査での項目は「その街が好きだから」

◆表Ⅲ-12：転入者・転出者 最寄駅所在地比較 ウェイトバック単数回答◆

※転入者は引越し後、転出者は引越し前の最寄駅

最寄駅所在地	転入者 A	転出者 B	A-B
臨海部	36.4%	26.5%	9.9 ポイント
内陸部	53.8%	50.7%	3.1 ポイント
丘陵部	9.0%	8.5%	0.5 ポイント
無回答	0.8%	14.4%	-13.6 ポイント
合計	100.0%	100.0%	-

→無回答を除外して算出した割合

最寄駅所在地	転入者 A	転出者 B	A-B
臨海部	36.7%	30.9%	5.8 ポイント
内陸部	54.3%	59.2%	-4.9 ポイント
丘陵部	9.1%	9.9%	-0.8 ポイント
合計	100.0%	100.0%	-

◆表Ⅲ-13：転入者・転出者 住まい比較 ウェイトバック単数回答◆

※転入者は引越し後、転出者は引越し前の住まい

住まい	転入者 A	転出者 B	A-B
民間賃貸	62.5%	57.7%	4.8 ポイント
持ち家(共同住宅)	11.6%	4.5%	7.1 ポイント
持ち家(一戸建て)	13.1%	8.2%	4.9 ポイント
借家(県営・市営・UR・公社)	4.5%	3.3%	1.2 ポイント
社宅	4.9%	12.8%	-7.9 ポイント
借家(一戸建て)	1.7%	1.5%	0.2 ポイント
学生寮	0.2%	1.4%	-1.2 ポイント
その他	0.7%	11.9%	-11.2 ポイント
無回答	0.9%	0.2%	0.7 ポイント
合計	100.0%	100.0%	100.0%

Ⅳ クロス分析

Ⅳ-1 転入者

(1) 引越しのきっかけ×回答者属性

- ・神奈川区転入者の「引越しのきっかけ」（単回答）と、転入者の属性（来住圏・年代・同居家族）の関連性を分析する。WEB・紙配布調査の回答数合計とウェイトバック集計で最も多かった上位3位は、「就職・転勤など仕事のため」「結婚のため」「住宅購入のため」であった。
- ・上位3位の「引越しのきっかけ」の中で、来住圏・年代・家族類型別の回答割合が、回答全体よりも高いもの（「その他」除く）を以下に記す（次ページクロス集計表のグレー網掛け部分）。
 - ① 就職・転勤など仕事のため 35.9% （ウェイトバック 32.9%）
 - ・来住圏：神奈川県 48.2%、東京都多摩 57.1%、全国・海外 64.1%
 - ・年齢層：20 歳代 45.2%
 - ・家族類型：ひとり暮らし 56.8%
 - ② 結婚のため 17.6% （ウェイトバック 19.4%）
 - ・来住圏：周辺区 20.1%、横浜市 22.8%、川崎市 23.3%、神奈川県 19.6%、東京都区部 19.4%
 - ・年齢層：20 歳代 20.3%、30 歳代 22.6%
 - ・家族類型：パートナーのみ 47.3%
 - ③ 住宅購入のため 13.8% （ウェイトバック 14.8%）
 - ・来住圏：周辺区 21.6%、川崎市 33.3%
 - ・年齢層：30 歳代 20.0%、40 歳代、24.7%、50 歳代 21.2%、60 歳代 43.8%
 - ・家族類型：パートナーのみ 17.1%、子ども 37.9%
- ・さらに転入者の年代と家族類型による「引越しのきっかけ」の傾向について分析する。年代ごとの回答数を 100% として、その中の回答数の占める割合が 10% を超える「引越しのきっかけ・家族類型」（「その他」は除く）を以下に記す。（3 ページ後の表「転入者クロス集計(回答割合)_引越しのきっかけ×年代×家族類型」）
 - 10 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」20.0%、「進学のため・ひとり暮らし」50.0%
 - 20 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」31.6%、「結婚のため・パートナーのみ」18.3%
 - 30 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」20.5%、「結婚のため・パートナーのみ」18.4%
 - 40 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」19.2%、「住宅購入のため・子どもと夫婦(またはいずれか一方)」15.1%
 - 50 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」13.2%、「住宅購入のため・子どもと夫婦(またはいずれか一方)」11.5%
 - 60 歳代：「住宅購入のため・子どもと夫婦(またはいずれか一方)」25.0%
- ・以上から分かることとして、「就職・転勤など仕事のため」の転入は横浜市外から、「結婚のため」「住宅購入のため」の転入は横浜市内からが多い。そして 20 歳代・30 歳代では「ひとり暮らし」「パートナーのみ」が多く、その中で「ひとり暮らし」では「就職・転勤など仕事のため」、「パートナーのみ」では「結婚のため」の転入が多い。40 歳代・50 歳代の「子どもと夫婦(またはいずれか一方)」では「住宅購入のため」の転入が多い。

◆表Ⅳ-1：転入者クロス集計(回答数・割合)_引越しのきっかけ×来住圏・年代・家族類型◆

			就職・転勤 など仕事の ため	結婚のため	住宅購入 のため	住まいが手 狭になった ため	親や親族と の近居・同 居のため	進学のため	子育てやこ どもの教育 のため	親の介護 のため	その他	無回答
全体 数値		654	235	115	90	55	17	24	13	5	99	1
来住圏 数値	周辺区	194	28	39	42	29	7	5	6	2	35	1
	横浜市	79	24	18	9	5	1	0	2	0	20	0
	川崎市	30	7	7	10	1	2	0	0	0	3	0
	神奈川県	56	27	11	6	2	1	1	0	0	8	0
	東京区部	103	32	20	14	16	3	1	3	0	14	0
	東京多摩	21	12	3	2	1	0	0	1	0	2	0
	全国海外	156	100	16	5	1	2	14	0	3	15	0
	無回答	15	5	1	2	0	1	3	1	0	2	0
年代 数値	10歳代	10	2	0	0	0	1	7	0	0	0	0
	20歳代	301	136	61	15	24	5	10	2	0	48	0
	30歳代	190	58	43	38	24	4	3	5	1	14	0
	40歳代	73	23	7	18	5	3	2	5	1	9	0
	50歳代	52	15	4	11	2	2	2	1	2	13	0
	60歳代	16	1	0	7	0	1	0	0	0	6	1
	70歳以上	12	0	0	1	0	1	0	0	1	9	0
家族類型 数値	ひとり暮らし	278	158	8	16	23	6	15	1	1	49	1
	パートナーのみ	205	38	97	35	17	1	0	1	1	15	0
	子ども	95	17	4	36	9	2	4	8	2	13	0
	親	25	7	1	2	1	7	1	0	0	6	0
	三世代	5	0	0	0	1	0	0	3	0	1	0
	その他	46	15	5	1	4	1	4	0	1	15	0
全体 割合		100.0%	35.9%	17.6%	13.8%	8.4%	2.6%	3.7%	2.0%	0.8%	15.1%	0.2%
来住圏 割合	周辺区	100.0%	14.4%	20.1%	21.6%	14.9%	3.6%	2.6%	3.1%	1.0%	18.0%	0.5%
	横浜市	100.0%	30.4%	22.8%	11.4%	6.3%	1.3%	0.0%	2.5%	0.0%	25.3%	0.0%
	川崎市	100.0%	23.3%	23.3%	33.3%	3.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
	神奈川県	100.0%	48.2%	19.6%	10.7%	3.6%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	東京区部	100.0%	31.1%	19.4%	13.6%	15.5%	2.9%	1.0%	2.9%	0.0%	13.6%	0.0%
	東京多摩	100.0%	57.1%	14.3%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	9.5%	0.0%
	全国海外	100.0%	64.1%	10.3%	3.2%	0.6%	1.3%	9.0%	0.0%	1.9%	9.6%	0.0%
	無回答	100.0%	33.3%	6.7%	13.3%	0.0%	6.7%	20.0%	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%
年代 割合	10歳代	100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	100.0%	45.2%	20.3%	5.0%	8.0%	1.7%	3.3%	0.7%	0.0%	15.9%	0.0%
	30歳代	100.0%	30.5%	22.6%	20.0%	12.6%	2.1%	1.6%	2.6%	0.5%	7.4%	0.0%
	40歳代	100.0%	31.5%	9.6%	24.7%	6.8%	4.1%	2.7%	6.8%	1.4%	12.3%	0.0%
	50歳代	100.0%	28.8%	7.7%	21.2%	3.8%	3.8%	3.8%	1.9%	3.8%	25.0%	0.0%
	60歳代	100.0%	6.3%	0.0%	43.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	6.3%
	70歳以上	100.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	75.0%	0.0%
家族類型 割合	ひとり暮らし	100.0%	56.8%	2.9%	5.8%	8.3%	2.2%	5.4%	0.4%	0.4%	17.6%	0.4%
	パートナーのみ	100.0%	18.5%	47.3%	17.1%	8.3%	0.5%	0.0%	0.5%	0.5%	7.3%	0.0%
	子ども	100.0%	17.9%	4.2%	37.9%	9.5%	2.1%	4.2%	8.4%	2.1%	13.7%	0.0%
	親	100.0%	28.0%	4.0%	8.0%	4.0%	28.0%	4.0%	0.0%	0.0%	24.0%	0.0%
	三世代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	その他	100.0%	32.6%	10.9%	2.2%	8.7%	2.2%	8.7%	0.0%	2.2%	32.6%	0.0%

◆表Ⅳ-2：転入者クロス集計(回答数)_引越しのきっかけ×年代×家族類型◆

		就職・転勤 など仕事の ため	結婚のため	住宅購入 のため	住まいが手 狭になった ため	親や親族と の近居・同 居のため	進学のため	子育てやこ どもの教育 のため	親の介護 のため	その他	無回答
合計	654	235	115	90	55	17	24	13	5	99	1
10 歳代	10	2	0	0	0	1	7	0	0	0	0
ひとり暮らし	7	2	0	0	0	0	5	0	0	0	0
親	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
20 歳代	301	136	61	15	24	5	10	2	0	48	0
ひとり暮らし	144	95	3	1	10	1	7	0	0	27	0
パートナーのみ	101	21	55	8	8	0	0	0	0	9	0
子ども	9	2	0	5	1	0	0	1	0	0	0
親	13	6	0	0	0	4	1	0	0	2	0
三世代	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
その他	32	12	3	1	4	0	2	0	0	10	0
30 歳代	190	58	43	38	24	4	3	5	1	14	0
ひとり暮らし	68	39	4	8	9	2	0	0	0	6	0
パートナーのみ	74	12	35	16	8	0	0	1	0	2	0
子ども	36	6	2	13	6	0	3	4	0	2	0
親	5	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0
その他	7	1	2	0	0	0	0	0	1	3	0
40 歳代	73	23	7	18	5	3	2	5	1	9	0
ひとり暮らし	29	14	1	3	3	1	2	1	0	4	0
パートナーのみ	13	3	5	4	0	0	0	0	1	0	0
子ども	27	6	1	11	2	2	0	2	0	3	0
親	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
三世代	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
50 歳代	52	15	4	11	2	2	2	1	2	13	0
ひとり暮らし	15	7	0	1	1	1	1	0	1	3	0
パートナーのみ	12	2	2	3	1	0	0	0	0	4	0
子ども	17	3	1	6	0	0	1	1	1	4	0
親	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
三世代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他	4	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0
60 歳代	16	1	0	7	0	1	0	0	0	6	1
ひとり暮らし	8	1	0	2	0	1	0	0	0	3	1
パートナーのみ	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
子ども	3	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
親	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
70 歳以上	12	0	0	1	0	1	0	0	1	9	0
ひとり暮らし	7	0	0	1	0	0	0	0	0	6	0
パートナーのみ	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
子ども	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

◆表Ⅳ-3：転入者クロス集計(回答割合)_引越しのきっかけ×年代×家族類型◆

		就職・転勤 など仕事の ため	結婚のため	住宅購入 のため	住まいが手 狭になった ため	親や親族と の近居・同 居のため	進学のため	子育てやこ どもの教育 のため	親の介護 のため	その他	無回答
合計	100.0%	35.9%	17.6%	13.8%	8.4%	2.6%	3.7%	2.0%	0.8%	15.1%	0.2%
10 歳代	100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ひとり暮らし	70.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
親	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20 歳代	100.0%	45.2%	20.3%	5.0%	8.0%	1.7%	3.3%	0.7%	0.0%	15.9%	0.0%
ひとり暮らし	47.8%	31.6%	1.0%	0.3%	3.3%	0.3%	2.3%	0.0%	0.0%	9.0%	0.0%
パートナーのみ	33.6%	7.0%	18.3%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
子ども	3.0%	0.7%	0.0%	1.7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
親	4.3%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
三世代	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	10.6%	4.0%	1.0%	0.3%	1.3%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%
30 歳代	100.0%	30.5%	22.6%	20.0%	12.6%	2.1%	1.6%	2.6%	0.5%	7.4%	0.0%
ひとり暮らし	35.8%	20.5%	2.1%	4.2%	4.7%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%
パートナーのみ	38.9%	6.3%	18.4%	8.4%	4.2%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	1.1%	0.0%
子ども	18.9%	3.2%	1.1%	6.8%	3.2%	0.0%	1.6%	2.1%	0.0%	1.1%	0.0%
親	2.6%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
その他	3.7%	0.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.6%	0.0%
40 歳代	100.0%	31.5%	9.6%	24.7%	6.8%	4.1%	2.7%	6.8%	1.4%	12.3%	0.0%
ひとり暮らし	39.7%	19.2%	1.4%	4.1%	4.1%	1.4%	2.7%	1.4%	0.0%	5.5%	0.0%
パートナーのみ	17.8%	4.1%	6.8%	5.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
子ども	37.0%	8.2%	1.4%	15.1%	2.7%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	4.1%	0.0%
親	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
三世代	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%
50 歳代	100.0%	28.8%	7.7%	21.2%	3.8%	3.8%	3.8%	1.9%	3.8%	25.0%	0.0%
ひとり暮らし	28.8%	13.5%	0.0%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	1.9%	5.8%	0.0%
パートナーのみ	23.1%	3.8%	3.8%	5.8%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
子ども	32.7%	5.8%	1.9%	11.5%	0.0%	0.0%	1.9%	1.9%	1.9%	7.7%	0.0%
親	5.8%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
三世代	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
その他	7.7%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
60 歳代	100.0%	6.3%	0.0%	43.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	6.3%
ひとり暮らし	50.0%	6.3%	0.0%	12.5%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	6.3%
パートナーのみ	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	18.8%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
親	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%
70 歳以上	100.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	75.0%	0.0%
ひとり暮らし	58.3%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
パートナーのみ	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%
その他	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%

(2) 引越し先選択理由×回答者属性

- ・ 神奈川区転入者の「引越し先選択理由」（複数回答）と、転入者の属性（来住圏・年代・同居家族）の関連性を分析する。ウェイトバックで最も多かった上位 10 位と、その中で来住圏・年代・家族類型別の回答割合が回答者全体よりも高いもの（その他除く）を、ウェイトバックでの割合の高い順に以下に記す（2 ページ後、クロス集計表「IV-4：転入者クロス集計 引越し先選択理由×回答者属性」のグレー網掛け部分）。
- ① 横浜・MM21 方面交通便利 39.4%（ウェイトバック 41.1%）
 - ・ 来住圏：周辺区 44.8%、横浜市 53.2%、川崎市 40.0%、神奈川県 46.4%
 - ・ 年齢層：20 歳代 45.2% 30 歳代 42.1%
 - ・ 家族類型：ひとり暮らし 42.8%、パートナーのみ 42.4%
- ② 東京方面交通便利 39.9%（ウェイトバック 40.3%）
 - ・ 来住圏：川崎市 46.7%、東京都区部 59.2%、東京都多摩 57.1%
 - ・ 年齢層：20 歳代 42.4%、30 歳代 47.4%
 - ・ 家族類型：パートナーのみ 48.3%
- ③ 毎日の買い物が便利 21.1%（ウェイトバック 21.7%）
 - ・ 来住圏：周辺区 25.8%、横浜市 25.3%、川崎市 30.0%
 - ・ 年齢層：10 歳代 30.0%、30 歳代 22.6%、60 歳代 31.3%、70 歳代 25.0%
 - ・ 家族類型：パートナーのみ 25.9%、子ども 23.2%
- ④ 地価・家賃が比較的安価 19.3%（ウェイトバック 19.8%）
 - ・ 来住圏：川崎市 30.0%、東京都区部 30.1%
 - ・ 年齢層：30 歳代 22.6%
 - ・ 家族類型：パートナーのみ 20.0%、子ども 21.1%
- ⑤ 飲食・遊びに便利 15.3%（ウェイトバック 15.8%）
 - ・ 来住圏：周辺区 16.5%、横浜市 20.3%、神奈川県 17.9%
 - ・ 年齢層：20 歳代 17.6%、30 歳代 15.8%、70 歳代 16.7%
 - ・ 家族類型：ひとり暮らし 15.5%、パートナーのみ 17.6%
- ⑥ 街並みや街の雰囲気が良い 14.4%（ウェイトバック 14.3%）
 - ・ 来住圏：周辺区 18.0%、川崎市 20.0%、神奈川県 16.1%
 - ・ 年齢層：30 歳代 16.3%、40 歳代 23.3%
 - ・ 家族類型：ひとり暮らし 15.5%、パートナーのみ 17.1%
- ⑦ 神奈川区（横浜市）が好き 15.6%（ウェイトバック 14.2%）
 - ・ 来住圏：周辺区 24.7%、川崎市 19.0%、東京都多摩 19.0%
 - ・ 年齢層：20 歳代 15.6%、40 歳代 17.9%、70 歳代 16.7%
 - ・ 家族類型：パートナーのみ 16.6%、子ども 24.2%、親 24.0%
- ⑧ 新横浜方面への交通が便利である 15.1%（ウェイトバック 14.8%）
 - ・ 来住圏：川崎市 16.7%、神奈川県 23.2%、東京都区部 16.5%、東京都多摩 28.6%、全国海外 16.0%

- ・年齢層：30 歳代 17.9%、50 歳代 15.4%、70 歳代 16.7%
 - ・家族類型：パートナーのみ 19.0%、三世代 20.0%
- ⑨ 既に決まっていたから（勤務先が指定 親族同居等）13.0%（ウェイトバック 12.0%）
- ・来住圏：横浜市 19.0%、東京都多摩 23.8%、全国海外 21.2%
 - ・年齢層：10 歳代 20.0%、20 歳代 15.9%、40 歳代 13.7%
 - ・家族類型：親 48.0%、三世代 60.0%
- ⑩ 親や子、親族などが近くにいるから 11.0%（ウェイトバック 10.6%）
- ・来住圏：周辺区 14.4%、川崎市 16.7%、東京都区部 11.7%
 - ・年齢層：30 歳代 13.2%、50 歳代 15.4%、70 歳以上 25.0%
 - ・家族類型：パートナーのみ 12.2%、子ども 24.2%、親 24.0%、三世代 40.0%
- ・さらに年代と家族類型による「引越し先選択理由」の傾向について分析する。年代ごとの回答数を 100%として、その中の回答数の占める割合が 10%を超える「引越し先選択理由・家族類型」（「その他」は除く）を以下に記す。（3 ページ後のクロス集計表「IV-6：転入者クロス集計（回答割合）_引越し先選択理由×年代×家族類型」）
- 10 歳代：「横浜・MM21 方面交通便利・ひとり暮らし」「東京方面交通便利・ひとり暮らし」「毎日の買い物が便利・ひとり暮らし」各 20%
 - 20 歳代：「横浜・MM21 方面交通便利・ひとり暮らし」22.3%、「東京方面交通便利・ひとり暮らし」20.3%、「横浜・MM21 方面交通便利・パートナーのみ」15.0%、「東京方面交通便利・パートナーのみ」16.3%
 - 30 歳代：「横浜・MM21 方面交通便利・ひとり暮らし」15.8%、「東京方面交通便利・ひとり暮らし」16.8%、「横浜・MM21 方面交通便利・パートナーのみ」16.3%、「東京方面交通便利・パートナーのみ」21.1%、「毎日の買い物が便利・パートナーのみ」11.6%
 - 40 歳代：「横浜・MM21 方面交通便利・ひとり暮らし」16.4%、「地価・家賃が比較的安価・ひとり暮らし」11.0%
 - 50 歳代：「横浜・MM21 方面交通便利・ひとり暮らし」11.5%、「東京方面交通便利・パートナーのみ」13.5%
 - 60 歳代：「横浜・MM21 方面交通便利・ひとり暮らし」12.5%、「東京方面交通便利・ひとり暮らし」25.0%、「毎日の買い物が便利」18.8%、「地価・家賃が比較的安価」12.5%、「新横浜方面交通便利・パートナーのみ」12.5%
 - 70 歳代：「新横浜方面交通便利・ひとり暮らし」16.7%、「毎日の買い物が便利・子ども」16.7%、「飲食・遊びに便利・子ども」16.7%、「親や子、親族などが近くにいる・子ども」16.7%
- ・以上から分かることとして、10 歳代・20 歳代・30 歳代の家族類型は「ひとり暮らし」「パートナーのみ」が多く、引越し先選択理由として、横浜・MM21 方面や東京方面への交通利便性、毎日の買い物利便性を重視している。40 歳代・50 歳代では「子どもと夫婦(またはいずれか一方)」の割合が高い。「街並みや街の雰囲気」を重視する割合は 40 歳代で高くなる。

◆表Ⅳ-4：転入者クロス集計 引越し先選択理由×回答者属性(来住圏・年代・家族類型)◆

			横浜・ MM21 方面 交通便利	東京方面 交通便利	新横浜方 面交通便 利	毎日の買 い物が便 利	飲食・遊び に便利	地価・家賃 が比較的 安価	街並みや 街の雰囲 気が良い	親や子、親 族などが近 くにいる	既に決まっ ていた	神奈川区 (横浜市) が好き
全体 数値		654	258	261	99	138	100	126	94	72	85	102
来住圏 数値	周辺区	194	87	65	25	50	32	36	35	28	12	48
	横浜市	79	42	29	8	20	16	14	11	5	15	15
	川崎市	30	12	14	5	9	4	9	6	5	3	1
	神奈川県	56	26	19	13	9	10	6	9	5	5	5
	東京区部	103	35	61	17	21	14	31	12	12	10	6
	東京多摩	21	6	12	6	4	3	4	3	2	5	4
	全国海外	156	47	58	25	24	21	25	15	13	33	20
	無回答	15	3	3	0	1	0	1	3	2	2	3
年代 数値	10 歳代	10	2	2	1	3	1	1	0	0	2	1
	20 歳代	301	136	127	44	63	53	56	41	29	48	47
	30 歳代	190	80	90	34	43	30	43	31	25	17	34
	40 歳代	73	23	17	8	11	9	13	17	7	10	9
	50 歳代	52	13	19	8	10	5	10	3	8	6	7
	60 歳代	16	4	5	2	5	0	2	2	0	1	2
	70 歳以上	12	0	1	2	3	2	1	0	3	1	2
家族類型 数値	ひとり暮らし	278	119	111	40	47	43	51	43	12	35	35
	パートナーのみ	205	87	100	39	53	36	41	35	25	15	34
	子ども	95	30	28	14	22	9	20	13	23	9	23
	親	25	6	3	2	4	4	1	0	6	12	6
	三世代	5	0	2	1	1	0	0	0	2	3	0
	その他	46	16	17	3	11	8	13	3	4	11	4
全体 割合		－	39.4%	39.9%	15.1%	21.1%	15.3%	19.3%	14.4%	11.0%	13.0%	15.6%
来住圏 割合	周辺区	－	44.8%	33.5%	12.9%	25.8%	16.5%	18.6%	18.0%	14.4%	6.2%	24.7%
	横浜市	－	53.2%	36.7%	10.1%	25.3%	20.3%	17.7%	13.9%	6.3%	19.0%	19.0%
	川崎市	－	40.0%	46.7%	16.7%	30.0%	13.3%	30.0%	20.0%	16.7%	10.0%	3.3%
	神奈川県	－	46.4%	33.9%	23.2%	16.1%	17.9%	10.7%	16.1%	8.9%	8.9%	8.9%
	東京区部	－	34.0%	59.2%	16.5%	20.4%	13.6%	30.1%	11.7%	11.7%	9.7%	5.8%
	東京多摩	－	28.6%	57.1%	28.6%	19.0%	14.3%	19.0%	14.3%	9.5%	23.8%	19.0%
	全国海外	－	30.1%	37.2%	16.0%	15.4%	13.5%	16.0%	9.6%	8.3%	21.2%	12.8%
年代 割合	10 歳代	－	20.0%	20.0%	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%
	20 歳代	－	45.2%	42.2%	14.6%	20.9%	17.6%	18.6%	13.6%	9.6%	15.9%	15.6%
	30 歳代	－	42.1%	47.4%	17.9%	22.6%	15.8%	22.6%	16.3%	13.2%	8.9%	17.9%
	40 歳代	－	31.5%	23.3%	11.0%	15.1%	12.3%	17.8%	23.3%	9.6%	13.7%	12.3%
	50 歳代	－	25.0%	36.5%	15.4%	19.2%	9.6%	19.2%	5.8%	15.4%	11.5%	13.5%
	60 歳代	－	25.0%	31.3%	12.5%	31.3%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	6.3%	12.5%
	70 歳以上	－	0.0%	8.3%	16.7%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%	25.0%	8.3%	16.7%
家族類型 割合	ひとり暮らし	－	42.8%	39.9%	14.4%	16.9%	15.5%	18.3%	15.5%	4.3%	12.6%	12.6%
	パートナーのみ	－	42.4%	48.8%	19.0%	25.9%	17.6%	20.0%	17.1%	12.2%	7.3%	16.6%
	子ども	－	31.6%	29.5%	14.7%	23.2%	9.5%	21.1%	13.7%	24.2%	9.5%	24.2%
	親	－	24.0%	12.0%	8.0%	16.0%	16.0%	4.0%	0.0%	24.0%	48.0%	24.0%
	三世代	－	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%
	その他	－	34.8%	37.0%	6.5%	23.9%	17.4%	28.3%	6.5%	8.7%	23.9%	8.7%

※調査した 24 の選択肢から、回答数の多かった 10 の選択肢を抜粋

◆表Ⅳ-5：転入者クロス集計(回答数)_引越し先選択理由×年代×家族類型◆

		横浜・ MM21 方面 交通便利	東京方面 交通便利	新横浜方 面交通便 利	毎日の買い 物が便利	飲食・遊び に便利	地価・家賃 が比較的 安価	街並みや 街の雰囲気 が良い	親や子、親 族などが近 くにいて	既に決まっ ていた	神奈川区 (横浜市) が好き
合計	654	258	261	99	138	100	126	94	72	85	102
10 歳代	10	2	2	1	3	1	1	0	0	2	1
ひとり暮らし	7	2	2	1	2	1	0	0	0	1	1
親	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
20 歳代	301	136	127	44	63	53	56	41	29	48	47
ひとり暮らし	144	67	61	21	23	23	21	21	3	23	21
パートナーのみ	101	45	49	19	27	22	22	18	15	9	17
子ども	9	6	3	0	2	0	5	0	3	1	3
親	13	3	1	1	2	3	0	0	4	6	4
三世代	2	0	1	1	1	0	0	0	2	1	0
その他	32	15	12	2	8	5	8	2	2	8	2
30 歳代	190	80	90	34	43	30	43	31	25	17	34
ひとり暮らし	68	30	32	12	14	15	17	14	7	6	8
パートナーのみ	74	31	40	13	22	12	15	11	6	3	14
子ども	36	16	12	7	7	3	9	5	10	3	10
親	5	2	2	1	0	0	0	0	1	3	0
その他	7	1	4	1	0	0	2	1	1	2	2
40 歳代	73	23	17	8	11	9	13	17	7	10	9
ひとり暮らし	29	12	7	1	2	3	8	7	0	2	2
パートナーのみ	13	5	3	2	2	2	2	5	1	2	2
子ども	27	5	7	5	6	3	3	5	5	3	5
親	2	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0
三世代	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
50 歳代	52	13	19	8	10	5	10	3	8	6	7
ひとり暮らし	15	6	5	3	2	1	2	0	2	2	1
パートナーのみ	12	5	7	3	1	0	2	0	2	1	0
子ども	17	2	5	2	4	1	3	3	3	1	5
親	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
三世代	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	0	1	0	3	3	3	0	1	0	0
60 歳代	16	4	5	2	5	0	2	2	0	1	2
ひとり暮らし	8	2	4	0	3	0	2	1	0	0	1
パートナーのみ	4	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0
子ども	3	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0
親	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
70 歳以上	12	0	1	2	3	2	1	0	3	1	2
ひとり暮らし	7	0	0	2	1	0	1	0	0	1	1
パートナーのみ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
子ども	3	0	1	0	2	2	0	0	2	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※調査した 24 の選択肢から、回答数の多かった 10 の選択肢を抜粋

◆表Ⅳ-6：転入者クロス集計(回答割合)_引越し先選択理由×年代×家族類型◆

		横浜・MM21 方面 交通便利	東京方面 交通便利	新横浜方面 交通便利	毎日の買い物が便利	飲食・遊びに便利	地価・家賃が比較的安価	街並みや街の雰囲気が良い	親や子、親族などが近くにいる	既に決まっていた	神奈川県(横浜市)が好き
合計	100.0%	39.4%	39.9%	15.1%	21.1%	15.3%	19.3%	14.4%	11.0%	13.0%	15.6%
10 歳代	100.0%	20.0%	20.0%	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%
ひとり暮らし	70.0%	20.0%	20.0%	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%
親	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
20 歳代	100.0%	45.2%	42.2%	14.6%	20.9%	17.6%	18.6%	13.6%	9.6%	15.9%	15.6%
ひとり暮らし	47.8%	22.3%	20.3%	7.0%	7.6%	7.6%	7.0%	7.0%	1.0%	7.6%	7.0%
パートナーのみ	33.6%	15.0%	16.3%	6.3%	9.0%	7.3%	7.3%	6.0%	5.0%	3.0%	5.6%
子ども	3.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.7%	0.0%	1.7%	0.0%	1.0%	0.3%	1.0%
親	4.3%	1.0%	0.3%	0.3%	0.7%	1.0%	0.0%	0.0%	1.3%	2.0%	1.3%
三世代	0.7%	0.0%	0.3%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.3%	0.0%
その他	10.6%	5.0%	4.0%	0.7%	2.7%	1.7%	2.7%	0.7%	0.7%	2.7%	0.7%
30 歳代	100.0%	42.1%	47.4%	17.9%	22.6%	15.8%	22.6%	16.3%	13.2%	8.9%	17.9%
ひとり暮らし	35.8%	15.8%	16.8%	6.3%	7.4%	7.9%	8.9%	7.4%	3.7%	3.2%	4.2%
パートナーのみ	38.9%	16.3%	21.1%	6.8%	11.6%	6.3%	7.9%	5.8%	3.2%	1.6%	7.4%
子ども	18.9%	8.4%	6.3%	3.7%	3.7%	1.6%	4.7%	2.6%	5.3%	1.6%	5.3%
親	2.6%	1.1%	1.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	1.6%	0.0%
その他	3.7%	0.5%	2.1%	0.5%	0.0%	0.0%	1.1%	0.5%	0.5%	1.1%	1.1%
40 歳代	100.0%	31.5%	23.3%	11.0%	15.1%	12.3%	17.8%	23.3%	9.6%	13.7%	12.3%
ひとり暮らし	39.7%	16.4%	9.6%	1.4%	2.7%	4.1%	11.0%	9.6%	0.0%	2.7%	2.7%
パートナーのみ	17.8%	6.8%	4.1%	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%	6.8%	1.4%	2.7%	2.7%
子ども	37.0%	6.8%	9.6%	6.8%	8.2%	4.1%	4.1%	6.8%	6.8%	4.1%	6.8%
親	2.7%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%
三世代	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
50 歳代	100.0%	25.0%	36.5%	15.4%	19.2%	9.6%	19.2%	5.8%	15.4%	11.5%	13.5%
ひとり暮らし	28.8%	11.5%	9.6%	5.8%	3.8%	1.9%	3.8%	0.0%	3.8%	3.8%	1.9%
パートナーのみ	23.1%	9.6%	13.5%	5.8%	1.9%	0.0%	3.8%	0.0%	3.8%	1.9%	0.0%
子ども	32.7%	3.8%	9.6%	3.8%	7.7%	1.9%	5.8%	5.8%	5.8%	1.9%	9.6%
親	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	1.9%
三世代	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	7.7%	0.0%	1.9%	0.0%	5.8%	5.8%	5.8%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%
60 歳代	100.0%	25.0%	31.3%	12.5%	31.3%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	6.3%	12.5%
ひとり暮らし	50.0%	12.5%	25.0%	0.0%	18.8%	0.0%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%
パートナーのみ	25.0%	6.3%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	18.8%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%
親	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
70 歳以上	100.0%	0.0%	8.3%	16.7%	25.0%	16.7%	8.3%	0.0%	25.0%	8.3%	16.7%
ひとり暮らし	58.3%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%
パートナーのみ	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%
子ども	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
その他	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※調査した 24 の選択肢から、回答数の多かった 10 の選択肢を抜粋

(3) 引越し後最寄り駅の所在地×回答者属性

- ・神奈川県転入先のエリア（臨海部・内陸部・丘陵部）の、転入者属性による傾向を把握するために、転入者の引越し後最寄り駅の所在（単回答）と、転入者の属性（来住圏・年代・同居家族）の関連性を分析した。
 - ・エリア毎の回答者属性の割合が、全体の割合より 5.0 ポイント以上高いものを以下に記す(下記クロス集計表のグレー網掛け部分)。
- ①臨海部への転入 34.4%(ウェイトバック 36.4%)：来住圏/横浜市(周辺区除く)から 41.8%、川崎市 43.3%、東京区部 40.8%
年齢層/70 歳以上 50.0%
- ②内陸部への転入 54.7%(ウェイトバック 53.8%)：年齢層/10 歳代 80.0%、60 歳代 68.8%
- ③丘陵部への転入 9.8%(ウェイトバック 9.0%)：年齢層/50 歳代 25.0%、60 歳代 18.8%
家族類型/親と夫婦(またはいずれか一方)20.0%、三世代 40.0%
- ・回答数が 50 を超え、且つ全体との割合の差が 10.0 ポイントを超えるものとして、川崎市から臨海部への転入と、50 歳代の丘陵部への転入があげられる。

◆表Ⅳ-7：転入者クロス集計 引越し後最寄り駅所在地×回答者属性(来住圏・年代・家族類型)◆

		回答数値					回答割合				
		合計	臨海部	内陸部	丘陵部	無回答	合計	臨海部	内陸部	丘陵部	無回答
全体		654	225	358	64	7	100.0%	34.4%	54.7%	9.8%	1.1%
来住圏	周辺区	194	61	112	18	3	100.0%	31.4%	57.7%	9.3%	1.5%
	横浜市	79	33	41	5	0	100.0%	41.8%	51.9%	6.3%	0.0%
	川崎市	30	13	14	3	0	100.0%	43.3%	46.7%	10.0%	0.0%
	神奈川県	56	19	30	7	0	100.0%	33.9%	53.6%	12.5%	0.0%
	東京区部	103	42	54	6	1	100.0%	40.8%	52.4%	5.8%	1.0%
	東京多摩	21	8	12	1	0	100.0%	38.1%	57.1%	4.8%	0.0%
	全国海外	156	45	87	22	2	100.0%	28.8%	55.8%	14.1%	1.3%
	無回答	15	4	8	2	1	100.0%	26.7%	53.3%	13.3%	6.7%
年代	10 歳代	10	1	8	1	0	100.0%	10.0%	80.0%	10.0%	0.0%
	20 歳代	301	105	171	21	4	100.0%	34.9%	56.8%	7.0%	1.3%
	30 歳代	190	69	104	16	1	100.0%	36.3%	54.7%	8.4%	0.5%
	40 歳代	73	22	41	9	1	100.0%	30.1%	56.2%	12.3%	1.4%
	50 歳代	52	18	20	13	1	100.0%	34.6%	38.5%	25.0%	1.9%
	60 歳代	16	4	9	3	0	100.0%	25.0%	56.3%	18.8%	0.0%
	70 歳以上	12	6	5	1	0	100.0%	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%
家族類型	ひとり暮らし	278	98	156	21	3	100.0%	35.3%	56.1%	7.6%	1.1%
	パートナーのみ	205	72	115	16	2	100.0%	35.1%	56.1%	7.8%	1.0%
	子ども	95	27	53	14	1	100.0%	28.4%	55.8%	14.7%	1.1%
	親	25	6	14	5	0	100.0%	24.0%	56.0%	20.0%	0.0%
	三世代	5	2	1	2	0	100.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%
	その他	46	20	19	6	1	100.0%	43.5%	41.3%	13.0%	2.2%

(4) 引越しのきっかけ×引越し後最寄り駅の所在地

- ・神奈川区転入のきっかけの、転入先エリア（臨海部・内陸部・丘陵部）による傾向を把握するために、引越しのきっかけと引越し後最寄り駅の所在地（両者ともに単回答）の関連性を分析した。
- ・エリア毎の引越しのきっかけの割合が、全体の割合より 5.0 ポイント以上高いものを以下に記す（下記クロス集計表のグレー網掛け部分、無回答除く）。
- ・最も大きな傾向が出たエリアは丘陵部であった。「住宅購入のため」がきっかけの転入は全体で 13.8%であったが、丘陵部への転入では 23.4%(全体より 9.6%高い)であった。「就職・転勤など仕事のため」がきっかけの転入は全体では 35.9%であったが、丘陵部への転入では 28.1%(全体より 7.8%低い)であった。

◆表Ⅳ-8：転入者クロス集計 引越しのきっかけ×引越し後最寄り駅所在地◆

			就職・転勤 など仕事のため	結婚のため	住宅購入 のため	住まいが手 狭になった ため	親や親族と の近居・同 居のため	進学のため	子育てやこ どもの教育 のため	親の介護 のため	その他	無回答
回答 数値	全体	654	235	115	90	55	17	24	13	5	99	1
	臨海部	225	80	45	28	16	7	3	3	2	41	0
	内陸部	358	134	57	47	36	7	16	6	2	52	1
	丘陵部	64	18	12	15	2	3	3	4	1	6	0
	無回答	7	3	1	0	1	0	2	0	0	0	0
回答 割合	全体	100.0%	35.9%	17.6%	13.8%	8.4%	2.6%	3.7%	2.0%	0.8%	15.1%	0.2%
	臨海部	100.0%	35.6%	20.0%	12.4%	7.1%	3.1%	1.3%	1.3%	0.9%	18.2%	0.0%
	内陸部	100.0%	37.4%	15.9%	13.1%	10.1%	2.0%	4.5%	1.7%	0.6%	14.5%	0.3%
	丘陵部	100.0%	28.1%	18.8%	23.4%	3.1%	4.7%	4.7%	6.3%	1.6%	9.4%	0.0%
	無回答	100.0%	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

IV-2 転出者

(1) 引越しのきっかけ×回答者属性

- ・ 神奈川区転出者の「引越しのきっかけ」（単回答）と、転出者の属性（転出圏・年代・同居家族）の関連性を分析する。WEB・紙配布調査の回答数合計とウェイトバック集計で最も多かった上位3位は、「就職・転勤など仕事のため」「結婚のため」「住宅購入のため」であった。
- ・ 上位3位の「引越しのきっかけ」の中で、転出圏・年代・家族類型別の回答割合が、回答全体よりも高いもの（「その他」除く）を以下に記す（次ページクロス集計表のグレー網掛け部分）。
 - ① 就職・転勤など仕事のため 43.7% （ウェイトバック 21.4%）
 - ・ 来住圏：東京都区部 48.8%、東京都多摩 62.5%、全国・海外 64.3%
 - ・ 年齢層：10 歳代 50.0%、20 歳代 44.1%、40 歳代 69.2%、50 歳代 46.2%
 - ・ 家族類型：ひとり暮らし 49.3%、三世帯 50.0%
 - ② 結婚のため 12.7% （ウェイトバック 9.7%）
 - ・ 来住圏：川崎市 37.5%、神奈川県 21.1%、東京都区部 17.1%
 - ・ 年齢層：20 歳代 14.7%、30 歳代 18.4%
 - ・ 家族類型：ひとり暮らし 16.4%、親 33.3%
 - ③ 住宅購入のため 9.2% （ウェイトバック 32.2%）
 - ・ 来住圏：周辺区 66.7%、横浜市 50.0%、神奈川県 15.8%
 - ・ 年齢層：10 歳代 50.0%、30 歳代 23.7%
 - ・ 家族類型：パートナーのみ 22.7%、子ども 26.3%
- ・ さらに転出者の年代と家族類型による「引越しのきっかけ」の傾向について分析する。年代ごとの回答数を 100%として、その中の回答数の占める割合が 10%を超える「引越しのきっかけ・家族類型」（「その他」は除く）を以下に記す。（3 ページ後の「表IV-11：転出者クロス集計(回答割合)_引越しのきっかけ×年代×家族類型」）
 - 10 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」50.0%、「進学のため・親と夫婦（またはいずれか一方）」50.0%
 - 20 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」25.0%
 - 30 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」21.1%、「結婚のため・ひとり暮らし」13.2%、「住宅購入のため・パートナーのみ」10.5%、「住宅購入のため・子どもと夫婦(またはいずれか一方)」10.5%
 - 40 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」46.2%、「住宅購入のため・子どもと夫婦(またはいずれか一方)」15.4%
 - 50 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」23.1%、「就職・転勤など仕事のため・子どもと夫婦(またはいずれか一方)」15.4%、「親や親族との近居・同居のため・ひとり暮らし」23.1%
 - 60 歳代：「就職・転勤など仕事のため・ひとり暮らし」20.0%、「住まいが手狭になったため・子どもと夫婦(またはいずれか一方)」20.0%、「親の介護のため・パートナーのみ」40.0%
- ・ 以上から分かることとして、「就職・転勤など仕事のため」は東京都区部や全国・海外へ、「結婚のため」は東京都区部へ、「住宅購入のため」は周辺区への転出が多い。そして 10 歳代から 60 歳代では「ひとり暮らし」の転出者が多く、「就職・転勤など仕事のため」が主な引越しのきっかけとなっている。30 歳代の「パートナーのみ」「子どもと夫婦(またはいずれか一方)」では「住宅購入のため」の転出が多くなっている。

◆表Ⅳ-9：転出者クロス集計(回答数・割合)：引越しのきっかけ×転出圏・年代・家族類型◆

		就職・転勤 など仕事の ため	結婚のため	住宅購入 のため	住まいが手 狭になった ため	親や親族と の近居・同 居のため	進学のため	子育てやこ どもの教育 のため	親の介護 のため	その他	無回答	
全体	数値	142	62	18	13	5	10	2	7	4	20	1
転出圏 数値	周辺区	9	0	0	6	0	0	0	0	0	3	0
	横浜市	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	川崎市	8	2	3	0	1	0	0	1	0	1	0
	神奈川県	19	5	4	3	1	1	0	2	0	2	1
	東京区部	41	20	7	2	2	3	1	1	1	4	0
	東京多摩	8	5	1	0	0	0	0	0	0	2	0
	全国海外	42	27	3	0	1	3	0	3	3	2	0
	無回答	13	3	0	1	0	3	1	0	0	5	0
年代 数値	10歳代	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	20歳代	68	30	10	2	4	3	2	5	0	12	0
	30歳代	38	15	7	9	0	2	0	1	0	4	0
	40歳代	13	9	1	0	0	1	0	0	1	1	0
	50歳代	13	6	0	1	0	4	0	1	1	0	0
	60歳代	5	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0
	70歳以上	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
家族類型 数値	ひとり暮らし	73	36	12	2	2	8	1	1	2	9	0
	パートナーのみ	22	9	0	5	0	0	0	4	2	2	0
	子ども	19	8	0	5	2	2	0	2	0	0	0
	親	15	3	5	1	0	0	1	0	0	5	0
	三世代	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	10	5	1	0	1	0	0	0	0	3	0
	全体	割合	100.0%	43.7%	12.7%	9.2%	3.5%	7.0%	1.4%	4.9%	2.8%	14.1%
転出圏 割合	周辺区	100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	横浜市	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	川崎市	100.0%	25.0%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%
	神奈川県	100.0%	26.3%	21.1%	15.8%	5.3%	5.3%	0.0%	10.5%	0.0%	10.5%	5.3%
	東京区部	100.0%	48.8%	17.1%	4.9%	4.9%	7.3%	2.4%	2.4%	2.4%	9.8%	0.0%
	東京多摩	100.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	全国海外	100.0%	64.3%	7.1%	0.0%	2.4%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	4.8%	0.0%
年代 割合	10歳代	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	100.0%	44.1%	14.7%	2.9%	5.9%	4.4%	2.9%	7.4%	0.0%	17.6%	0.0%
	30歳代	100.0%	39.5%	18.4%	23.7%	0.0%	5.3%	0.0%	2.6%	0.0%	10.5%	0.0%
	40歳代	100.0%	69.2%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%
	50歳代	100.0%	46.2%	0.0%	7.7%	0.0%	30.8%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%
	60歳代	100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	70歳以上	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%
家族類型 割合	ひとり暮らし	100.0%	49.3%	16.4%	2.7%	2.7%	11.0%	1.4%	1.4%	2.7%	12.3%	0.0%
	パートナーのみ	100.0%	40.9%	0.0%	22.7%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%
	子ども	100.0%	42.1%	0.0%	26.3%	10.5%	10.5%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	親	100.0%	20.0%	33.3%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	三世代	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	無回答	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他	100.0%	50.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%

◆表Ⅳ-10：転出者クロス集計(回答数) 引越しのきっかけ×年代×家族類型◆

		就職・転勤 など仕事の ため	結婚のため	住宅購入 のため	住まいが手 狭になった ため	親や親族と の近居・同 居のため	進学のため	子育てやこ どもの教育 のため	親の介護 のため	その他	無回答
合計	142	62	18	13	5	10	2	7	4	20	1
10 歳代	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ひとり暮らし	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
親	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
20 歳代	68	30	10	2	4	3	2	5	0	12	0
ひとり暮らし	36	17	6	0	2	2	1	1	0	7	0
パートナーのみ	10	5	0	1	0	0	0	4	0	0	0
子ども	4	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0
親	9	3	3	0	0	0	1	0	0	2	0
三世代	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他	7	3	1	0	1	0	0	0	0	2	0
30 歳代	38	15	7	9	0	2	0	1	0	4	0
- ひとり暮らし	17	8	5	1	0	2	0	0	0	1	0
- パートナーのみ	7	2	0	4	0	0	0	0	0	1	0
- 子ども	8	3	0	4	0	0	0	1	0	0	0
- 親	4	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0
- その他	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40 歳代	13	9	1	0	0	1	0	0	1	1	0
ひとり暮らし	9	6	1	0	0	1	0	0	1	0	0
パートナーのみ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
親	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
50 歳代	13	6	0	1	0	4	0	1	1	0	0
ひとり暮らし	8	3	0	1	0	3	0	0	1	0	0
パートナーのみ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	4	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0
60 歳代	5	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0
ひとり暮らし	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
パートナーのみ	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
子ども	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
70 歳代	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
パートナーのみ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

◆表Ⅳ-11：転出者クロス集計(回答割合) 引越しのきっかけ×年代×家族類型◆

		就職・転勤 など仕事の ため	結婚のため	住宅購入 のため	住まいが手 狭になった ため	親や親族と の近居・同 居のため	進学のため	子育てやこ どもの教育 のため	親の介護 のため	その他	無回答
合計	100.0%	43.7%	12.7%	9.2%	3.5%	7.0%	1.4%	4.9%	2.8%	14.1%	0.7%
10 歳代	100.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ひとり暮らし	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
親	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20 歳代	100.0%	44.1%	14.7%	2.9%	5.9%	4.4%	2.9%	7.4%	0.0%	17.6%	0.0%
ひとり暮らし	52.9%	25.0%	8.8%	0.0%	2.9%	2.9%	1.5%	1.5%	0.0%	10.3%	0.0%
パートナーのみ	14.7%	7.4%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	5.9%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
親	13.2%	4.4%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%
三世代	2.9%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
その他	10.3%	4.4%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%
30 歳代	100.0%	39.5%	18.4%	23.7%	0.0%	5.3%	0.0%	2.6%	0.0%	10.5%	0.0%
ひとり暮らし	44.7%	21.1%	13.2%	2.6%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
パートナーのみ	18.4%	5.3%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%
子ども	21.1%	7.9%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%
親	10.5%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
その他	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40 歳代	100.0%	69.2%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%
ひとり暮らし	69.2%	46.2%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%
パートナーのみ	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
親	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
50 歳代	100.0%	46.2%	0.0%	7.7%	0.0%	30.8%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%
ひとり暮らし	61.5%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%	23.1%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%
パートナーのみ	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
60 歳代	100.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%
ひとり暮らし	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
パートナーのみ	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
子ども	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70 歳代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%
パートナーのみ	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
その他	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
無回答	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

(2) 引越し先選択理由×回答者属性

- ・神奈川区転出者の「引越し先選択理由」（複数回答）と、転出者の属性（転出圏・年代・同居家族）の関連性を分析する。ウェイトバックで最も多かった上位 10 位は以下のものであった。その中で来住圏・年代・家族類型別の回答割合が回答者全体よりも高いもの（その他除く）を、ウェイトバックでの割合の高い順に、以下に記す（2 ページ後、クロス集計表のグレー網掛け部分）。

- ① 交通（通勤・通学・買い物等）の便が良いから 41.5% （ウェイトバック 48.5%）
 - ・転出圏：周辺区 66.7%、横浜市 50.0%、川崎市 62.5%、東京都区部 63.4% 東京都多摩 62.5%
 - ・年齢層：20 歳代 45.6% 30 歳代 42.1%、40 歳代 53.8%、70 歳代 66.7%
 - ・家族類型：パートナーのみ 59.1% 親 53.3%、三世代 100.0%
- ② 毎日の買い物が便利である 16.9%（ウェイトバック 31.1%）
 - ・転出圏：周辺区 55.6%、横浜市 50.0%、東京都区部 19.5%、東京都多摩 37.5%
 - ・年齢層：30 歳代 26.3%
 - ・家族類型：パートナーのみ 27.3%、子供 26.3%
- ③ その街が好きだから 12.7%（ウェイトバック 16.9%）
 - ・転出圏：周辺区 44.4%、川崎市 37.5%
 - ・年齢層：10 歳代 50.0%、20 歳代 13.2%、50 歳代 15.4%、60 歳代 20.0%
 - ・家族類型：子ども 21.1%、親 13.3%
- ④ 暮らしの身近なところに自然（公園・花壇等）がある 9.2%（ウェイトバック 16.9%）
 - ・転出圏：周辺区 11.1%、横浜市 50.0%、神奈川県 26.3%、東京都多摩 12.5%
 - ・年齢層：50 歳代 30.8%、60 歳代 20.0%、70 歳以上 33.3%
 - ・家族類型：パートナーのみ 13.6% 子ども 21.1% 親 13.3%
- ⑤ 親や子、親族などが近くにいるから 14.1%（ウェイトバック 14.4%）
 - ・転出圏：横浜市 50.0%、全国・海外 26.2%
 - ・年齢層：20 歳代 14.7%、50 歳代 30.8%、60 歳代 20.0%
 - ・家族類型：子ども 26.3%
- ⑥ 既に決まっていたから（勤務先が指定 親族同居等）19.0%（ウェイトバック 11.1%）
 - ・転出圏：神奈川県 26.3%、全国海外 28.6%
 - ・年齢層：10 歳代 50.0% 20 歳代 19.1%、50 歳代 23.1%、60 歳代 20.0%、70 歳以上 33.3%
 - ・家族類型：ひとり 23.3%
- ⑦ 地価・家賃が比較的安価である 16.2%（ウェイトバック 11.0%）
 - ・転出圏：神奈川県 42.1%、東京都多摩 25.0%、全国海外 16.7%
 - ・年齢層：10 歳代 100.0%、40 歳代 30.8%、60 歳代 20.0%
 - ・家族類型：ひとり暮らし 16.4%、三世代 33.3%
- ⑧ 街並みや街の雰囲気が良い 13.4%（ウェイトバック 10.6%）
 - ・転出圏：神奈川県 42.1%、東京都多摩 37.5%
 - ・年齢層：10 歳代 50.0%、50 歳代 30.8%、70 歳以上 33.3%
 - ・家族類型：子ども 31.6%
- ⑨ 飲食・遊びに便利である 7.7%（ウェイトバック 9.7%）
 - ・転出圏：周辺区 22.2%、川崎市 12.5%、東京都区部 17.1%、東京都多摩 12.5%
 - ・年齢層：20 歳代 8.8%、30 歳代 7.9%

- ・家族類型：ひとり暮らし 9.6%、親 13.3%
- ⑩ 住まいや生活にかかる費用が手ごろである 7.0%（ウェイトバック 3.7%）
 - ・転出圏：神奈川県 26.3%、東京都多摩 12.5%
 - ・年齢層：20 歳代 7.4%、40 歳代 7.7%、50 歳代 7.7%、60 歳代 20.0%、70 歳以上 33.3%
 - ・家族類型：パートナーのみ 9.1%、子ども 21.1%
- ・さらに年代と家族類型による「引越し先選択理由」の傾向について分析する。年代ごとの回答数を 100%として、その中の回答数の占める割合が 10%を超える「引越し先選択理由・家族類型」（「その他」は除く）を以下に記す。（3 ページ後の「表IV-14：転出者クロス集計(回答割合)」_引越し先選択理由×年代×家族類型）
 - 10 歳代：「地価・家賃が比較的安価・ひとり暮らし」「地価・家賃が比較的安価・親」「既に決まっていた・ひとり暮らし」「街並みや街の雰囲気が良い・親」各 50%
 - 20 歳代：「交通の便が良い・ひとり暮らし」19.1%、「既に決まっていた・ひとり暮らし」11.8%、「その街が好き・ひとり暮らし」10.3%
 - 30 歳代：「交通の便が良い・ひとり暮らし」15.8%、「交通の便が良い・パートナーのみ」13.2%、「毎日の買い物が便利である・パートナーのみ」10.5%
 - 40 歳代：「交通の便が良い・ひとり暮らし」46.2%、「毎日の買い物が便利である・ひとり暮らし」15.4%、「地価・家賃が比較的安価・ひとり暮らし」23.1%、「既に決まっていた・ひとり暮らし」15.4%
 - 50 歳代：「交通の便が良い・子ども」15.4%、「街並みや街の雰囲気が良い・ひとり暮らし」15.4%、「暮らしの身近なところに自然がある・ひとり暮らし」23.1%、「親や子、親族などが近くにいる・ひとり暮らし」23.1%。「既に決まっていた・ひとり暮らし」15.4%、「街並みや街の雰囲気が良い・子ども」15.4%
 - 60 歳代：「地価・家賃が比較的安価・子ども」「住まいや生活費用が手ごろ・子ども」「暮らしの身近なところに自然がある・子ども」「親や子、親族などが近くにいる・パートナー」「既に決まっていた・ひとり暮らし」「その街が好き・ひとり暮らし」各 20.0%
 - 70 歳代：「交通の便が良い・ひとり暮らし」「毎日の買い物が便利である・ひとり暮らし」「住まいや生活費用が手ごろ・ひとり暮らし」「街並みや街の雰囲気が良い・ひとり暮らし」「暮らしの身近なところに自然がある・ひとり暮らし」各 33.3%
- ・以上から分かることとして、地価・家賃は 10 歳代で重視される傾向があった。
- ・転入者と同様に、20 歳代・30 歳代の家族類型は「ひとり暮らし」「パートナーのみ」が多く、引越し先選択理由で交通の便を重視している。40 歳代・50 歳代・60 歳代では「子どもと夫婦（またはいずれか一方）」が比較的多くなり、交通の便よりも、生活費用や生活環境を重視する傾向が高くなる。

◆表Ⅳ-12：転出者クロス集計表 引越し先選択理由×回答者属性(転出圏・年代・家族類型)◆

			交通の便 が良い	毎日の買 い物が便 利である	飲食・遊び に便利	地価・家賃 が比較的 安価	住まいや生 活費用が 手ごろ	街並みや 街の雰囲 気が良い	暮しの身近 なところに 自然がある	親や子、親 族などが近 くにいる	既に決まっ ていた	その街が好 き
全体 数値		142	59	24	11	23	10	19	13	20	27	18
転出圏 数値	周辺区	9	6	5	2	1	0	1	1	0	1	4
	横浜市	2	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0
	川崎市	8	5	1	1	1	0	1	0	0	0	3
	神奈川県	19	5	3	0	8	5	8	5	1	5	1
	東京区部	41	26	8	7	3	1	4	1	3	7	3
	東京多摩	8	5	3	1	2	1	3	1	1	1	1
	全国海外	42	9	3	0	7	2	2	3	11	12	6
	無回答	13	2	0	0	1	1	0	1	3	1	0
年代 数値	10 歳代	2	0	0	0	2	0	1	0	0	1	1
	20 歳代	68	31	9	6	10	5	8	5	10	13	9
	30 歳代	38	16	10	3	4	1	4	1	4	6	4
	40 歳代	13	7	2	1	4	1	1	1	1	2	1
	50 歳代	13	3	1	1	2	1	4	4	4	3	2
	60 歳代	5	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1
	70 歳以上	3	2	2	0	0	1	1	1	0	1	0
家族類型 数値	ひとり暮らし	73	25	10	7	12	3	9	3	9	17	9
	パートナーのみ	22	13	6	1	3	2	2	3	3	3	2
	子ども	19	7	5	1	3	4	6	4	5	2	4
	親	15	8	1	2	5	1	2	2	1	2	2
	三世代	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	10	3	1	0	0	0	0	1	2	3	1
	無回答	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
全体 割合		100.0%	41.5%	16.9%	7.7%	16.2%	7.0%	13.4%	9.2%	14.1%	19.0%	12.7%
転出圏 割合	周辺区	100.0%	66.7%	55.6%	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	44.4%
	横浜市	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	川崎市	100.0%	62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%
	神奈川県	100.0%	26.3%	15.8%	0.0%	42.1%	26.3%	42.1%	26.3%	5.3%	26.3%	5.3%
	東京区部	100.0%	63.4%	19.5%	17.1%	7.3%	2.4%	9.8%	2.4%	7.3%	17.1%	7.3%
	東京多摩	100.0%	62.5%	37.5%	12.5%	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%
	全国海外	100.0%	21.4%	7.1%	0.0%	16.7%	4.8%	4.8%	7.1%	26.2%	28.6%	14.3%
	無回答	100.0%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	23.1%	7.7%	0.0%
年代 割合	10 歳代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	20 歳代	100.0%	45.6%	13.2%	8.8%	14.7%	7.4%	11.8%	7.4%	14.7%	19.1%	13.2%
	30 歳代	100.0%	42.1%	26.3%	7.9%	10.5%	2.6%	10.5%	2.6%	10.5%	15.8%	10.5%
	40 歳代	100.0%	53.8%	15.4%	7.7%	30.8%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%
	50 歳代	100.0%	23.1%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	30.8%	30.8%	30.8%	23.1%	15.4%
	60 歳代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
	70 歳以上	100.0%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
家族類型 割合	ひとり暮らし	100.0%	34.2%	13.7%	9.6%	16.4%	4.1%	12.3%	4.1%	12.3%	23.3%	12.3%
	パートナーのみ	100.0%	59.1%	27.3%	4.5%	13.6%	9.1%	9.1%	13.6%	13.6%	13.6%	9.1%
	子ども	100.0%	36.8%	26.3%	5.3%	15.8%	21.1%	31.6%	21.1%	26.3%	10.5%	21.1%
	親	100.0%	53.3%	6.7%	13.3%	33.3%	6.7%	13.3%	13.3%	6.7%	13.3%	13.3%
	三世代	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	100.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	10.0%
	無回答	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※調査した22の選択肢から、回答数の多かった10の選択肢を抜粋

◆表Ⅳ-13：転出者クロス集計(回答数) 引越し先選択理由×年代×家族類型◆

		交通の便 が良い	毎日の買い 物が便利で ある	飲食・遊び に便利	地価・家賃 が比較的 安価	住まいや生 活費用が 手ごろ	街並みや 街の雰囲気 が良い	暮しの身近 なところ 自然がある	親や子、親 族などが近 くにいる	既に決まっ ていた	その街が好 き
合計	142	59	24	11	23	10	19	13	20	27	18
10 歳代	2	0	0	0	2	0	1	0	0	1	1
ひとり暮らし	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
親	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
20 歳代	68	31	9	6	10	5	8	5	10	13	9
ひとり暮らし	36	13	5	5	5	2	5	0	3	8	7
パートナーのみ	10	5	1	0	1	1	1	1	2	3	0
子ども	4	2	1	0	1	2	1	2	2	0	0
親	9	6	1	1	3	0	1	1	1	0	1
三世代	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	7	3	1	0	0	0	0	1	2	2	1
30 歳代	38	16	10	3	4	1	4	1	4	6	4
ひとり暮らし	17	6	3	1	2	1	1	0	2	3	0
パートナーのみ	7	5	4	1	2	0	0	1	0	0	2
子ども	8	3	3	0	0	0	3	0	2	1	2
親	4	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0
その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40 歳代	13	7	2	1	4	1	1	1	1	2	1
ひとり暮らし	9	6	2	1	3	0	1	0	1	2	0
パートナーのみ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
親	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0
50 歳代	13	3	1	1	2	1	4	4	4	3	2
ひとり暮らし	8	0	0	0	1	0	2	3	3	2	1
パートナーのみ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子ども	4	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1
60 歳代	5	0	0	0	1	1	0	1		1	1
ひとり暮らし	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
パートナーのみ	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
子ども	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0
70 歳以上	3	2	2	0	0	1	1	1	0	1	0
パートナーのみ	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
無回答	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※調査した 22 の選択肢から、回答数の多かった 10 の選択肢を抜粋

◆表Ⅳ-14：転出者クロス集計(回答割合) 引越し先選択理由×年代×家族類型◆

		交通の便 が良い	毎日の買い 物が便利で ある	飲食・遊び に便利	地価・家賃 が比較的 安価	住まいや生 活費用が 手ごろ	街並みや 街の雰囲気 が良い	暮しの身近 なところ に自然がある	親や子、親 族などが近 くに	既に決まっ ていた	その街が好 き
合計	100.0%	41.5%	16.9%	7.7%	16.2%	7.0%	13.4%	9.2%	14.1%	19.0%	12.7%
10 歳代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
ひとり暮らし	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
親	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
20 歳代	100.0%	45.6%	13.2%	8.8%	14.7%	7.4%	11.8%	7.4%	14.7%	19.1%	13.2%
ひとり暮らし	52.9%	19.1%	7.4%	7.4%	7.4%	2.9%	7.4%	0.0%	4.4%	11.8%	10.3%
パートナーのみ	14.7%	7.4%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	2.9%	4.4%	0.0%
子ども	5.9%	2.9%	1.5%	0.0%	1.5%	2.9%	1.5%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%
親	13.2%	8.8%	1.5%	1.5%	4.4%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	1.5%
三世代	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	10.3%	4.4%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	2.9%	2.9%	1.5%
30 歳代	100.0%	42.1%	26.3%	7.9%	10.5%	2.6%	10.5%	2.6%	10.5%	15.8%	10.5%
ひとり暮らし	44.7%	15.8%	7.9%	2.6%	5.3%	2.6%	2.6%	0.0%	5.3%	7.9%	0.0%
パートナーのみ	18.4%	13.2%	10.5%	2.6%	5.3%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	5.3%
子ども	21.1%	7.9%	7.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	0.0%	5.3%	2.6%	5.3%
親	10.5%	5.3%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%
その他	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40 歳代	100.0%	53.8%	15.4%	7.7%	30.8%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%
ひとり暮らし	69.2%	46.2%	15.4%	7.7%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	15.4%	0.0%
パートナーのみ	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
親	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
50 歳代	100.0%	23.1%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	30.8%	30.8%	30.8%	23.1%	15.4%
ひとり暮らし	61.5%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	15.4%	23.1%	23.1%	15.4%	7.7%
パートナーのみ	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子ども	30.8%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%
60 歳代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
ひとり暮らし	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
パートナーのみ	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
子ども	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70 歳以上	100.0%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
パートナーのみ	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
無回答	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※調査した 22 の選択肢から、回答数の多かった 10 の選択肢を抜粋

(3) 引越し前最寄り駅の所在地×回答者属性

- ・神奈川県転出前の居住エリア（臨海部・内陸部・丘陵部）の、転出者属性による傾向を把握するために、転出者の引越し前最寄り駅の所在（単回答）と、転出者の属性（転出圏・年代・同居家族）の関連性を分析した。（転出者調査での回答件数は少ないため、参考的な分析とする）
- ・エリア毎の回答者属性の割合が、全体の割合より 5.0 ポイント以上高いものを以下に記す(下記クロス集計表のグレー網掛け部分、その他と無回答除く)。

①臨海部からの転出 38.7%(ウェイトバック 26.5%)：転出圏/東京区部へ 46.3%

年齢層/10 歳代 100.0%、50 歳代 76.9%

家族類型/子どもと夫婦(またはいずれか一方)47.4%、親と夫婦(またはいずれか一方)46.7%

②内陸部からの転出 44.4%(ウェイトバック 50.7%)：転出圏/周辺区へ 55.6%、横浜市へ 50.0%、

川崎市へ 75.0%、東京都多摩へ 50.0%

年齢層/30 歳代 52.6%、60 歳代 60.0%

家族類型/三世代 100.0%

③丘陵部からの転出 5.6%(ウェイトバック 8.5%)：転出圏/周辺区へ 22.2%

年齢層/60 歳代 20.0%

家族類型/子どもと夫婦(またはいずれか一方) 15.8%

◆表Ⅳ-15：転出者クロス集計 引越し前最寄り駅所在地×回答者属性(転出圏・年代・家族類型)◆

		回答数値					回答割合				
		合計	臨海部	内陸部	丘陵部	無回答	合計	臨海部	内陸部	丘陵部	無回答
		142	55	63	8	16	100.0%	38.7%	44.4%	5.6%	11.3%
転出圏	周辺区	9	2	5	2	0	100.0%	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%
	横浜市	2	0	1	0	1	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
	川崎市	8	2	6	0	0	100.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
	神奈川県	19	8	8	2	1	100.0%	42.1%	42.1%	10.5%	5.3%
	東京区部	41	19	17	2	3	100.0%	46.3%	41.5%	4.9%	7.3%
	東京多摩	8	3	4	0	1	100.0%	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%
	全国海外	42	17	20	1	4	100.0%	40.5%	47.6%	2.4%	9.5%
	無回答	13	4	2	1	6	100.0%	30.8%	15.4%	7.7%	46.2%
年代	10 歳代	2	2	0	0	0	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	68	24	32	4	8	100.0%	35.3%	47.1%	5.9%	11.8%
	30 歳代	38	12	20	1	5	100.0%	31.6%	52.6%	2.6%	13.2%
	40 歳代	13	5	6	0	2	100.0%	38.5%	46.2%	0.0%	15.4%
	50 歳代	13	10	2	0	1	100.0%	76.9%	15.4%	0.0%	7.7%
	60 歳代	5	1	3	1	0	100.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
	70 歳以上	3	1	0	2	0	100.0%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%
家族類型	ひとり暮らし	73	28	35	1	9	100.0%	38.4%	47.9%	1.4%	12.3%
	パートナーのみ	22	9	10	0	3	100.0%	40.9%	45.5%	0.0%	13.6%
	子ども	19	9	5	3	2	100.0%	47.4%	26.3%	15.8%	10.5%
	親	15	7	7	1	0	100.0%	46.7%	46.7%	6.7%	0.0%
	三世代	2	0	2	0	0	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	その他	10	2	4	2	2	100.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%
	無回答	1	0	0	1	0	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

(4) 引越しのきっかけ×引越し前最寄り駅の所在地

- ・神奈川区転出のきっかけの、転出元エリア（臨海部・内陸部・丘陵部）による傾向を把握するために、引越しのきっかけと引越し前最寄り駅の所在地（両者ともに単回答）の関連性を分析した。(転出者調査での回答件数は少ないため、参考的な分析とする)
- ・エリア毎の引越しのきっかけの割合が、全体の割合より 5.0 ポイント以上高いものを以下に記す(下記クロス集計表のグレー網掛け部分、無回答除く)。
- ・臨海部からの転出では、「就職・転勤など仕事のため」がきっかけとの回答割合が 56.4%であり、全体よりも 12.7 ポイント高かった。内陸部からの転出では、「結婚のため」が 19.0%であり全体よりも 6.3 ポイント高かった。丘陵部からの転出では、「結婚のため」が 25.0%(全体より 12.3 ポイント高い)、「住まいが手狭になったため」が 25.0%(全体より 21.5 ポイント高い)、「親や親族との近居・同居のため」が 12.5%(全体より 5.5 ポイント高い)であった。

(5) 再居住意向×引越し前最寄り駅の所在地

- ・転出者が再度神奈川区に居住する意向の、転出元エリア（臨海部・内陸部・丘陵部）による傾向を分析すると、丘陵部での「住みたい」との意向が 87.5%と一番高かった。

◆表Ⅳ-16：転出者クロス集計 引越しのきっかけ×引越し前最寄り駅所在地◆

			就職・転勤など仕事のため	結婚のため	住宅購入のため	住まいが手狭になったため	親や親族との近居・同居のため	進学のため	子育てやこどもの教育のため	親の介護のため	その他	無回答
回答数値	全体	142	62	18	13	5	10	2	7	4	20	1
	臨海部	55	31	4	3	1	2	2	4	1	7	0
	内陸部	63	23	12	8	2	5	0	3	3	7	0
	丘陵部	8	0	2	0	2	1	0	0	0	2	1
	無回答	16	8	0	2	0	2	0	0	0	4	0
回答割合	全体	100.0%	43.7%	12.7%	9.2%	3.5%	7.0%	1.4%	4.9%	2.8%	14.1%	0.7%
	臨海部	100.0%	56.4%	7.3%	5.5%	1.8%	3.6%	3.6%	7.3%	1.8%	12.7%	0.0%
	内陸部	100.0%	36.5%	19.0%	12.7%	3.2%	7.9%	0.0%	4.8%	4.8%	11.1%	0.0%
	丘陵部	100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%
	無回答	100.0%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%

◆表Ⅳ-17：転出者クロス集計 再居住意向×引越し前最寄り駅所在地◆

			住みたい	住みたくない	どちらでもない	分からない	無回答
回答数値	全体	142	118	15	1	1	7
	臨海部	55	47	6	0	1	1
	内陸部	63	52	9	1	0	1
	丘陵部	8	7	0	0	0	1
	無回答	16	12	0	0	0	4
回答割合	全体	100.0%	83.1%	10.6%	0.7%	0.7%	4.9%
	臨海部	100.0%	85.5%	10.9%	0.0%	1.8%	1.8%
	内陸部	100.0%	82.5%	14.3%	1.6%	0.0%	1.6%
	丘陵部	100.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	無回答	100.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

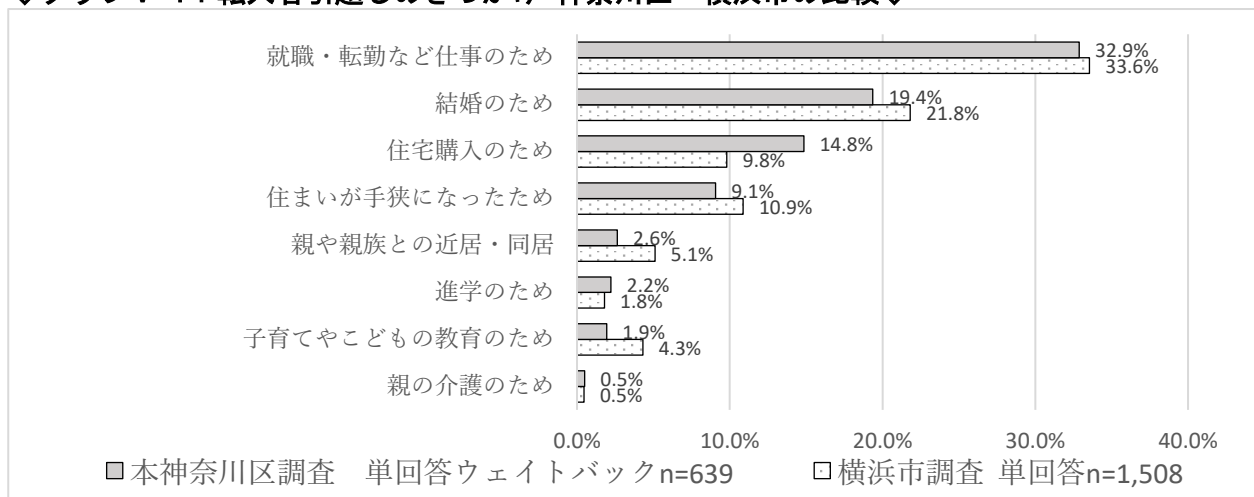
V 他調査との比較分析

V-1 横浜市・泉区の転入者・転出者との比較

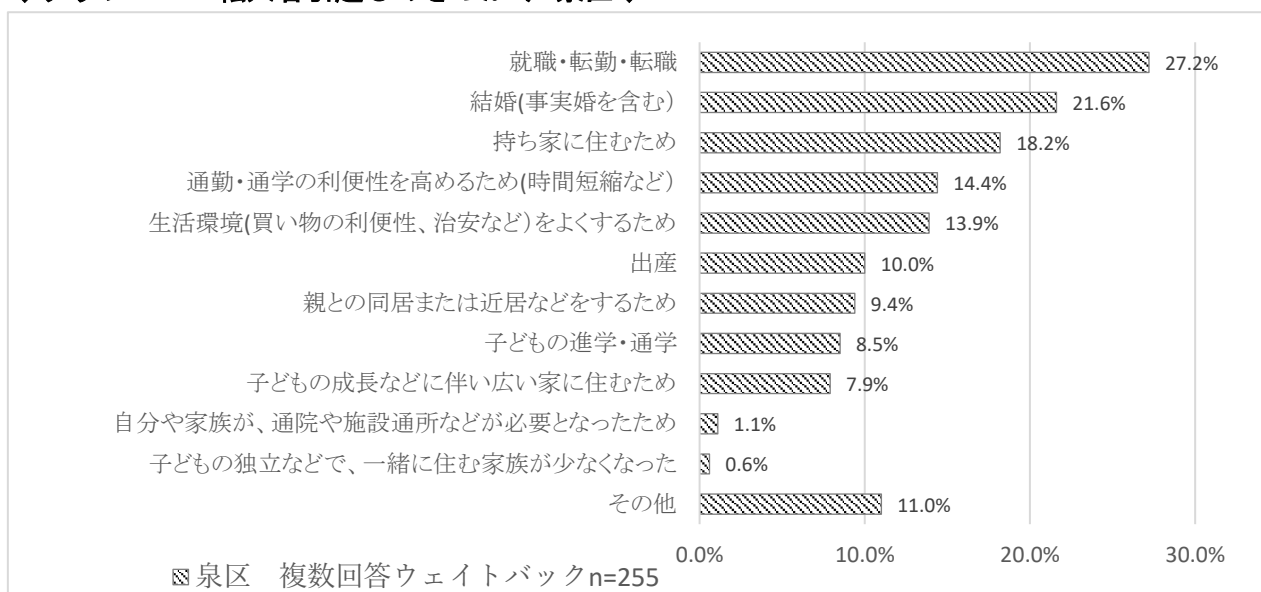
(1) 転入者_引越しのきっかけ(横浜市転出入者調査との比較)

- ・本調査における神奈川区転入者の引越しのきっかけを、横浜市転入者と比較する。(「横浜市転出者・市内転入者意識調査」は20歳以上44歳以下が調査対象であるが、本調査回答者の8割以上が20歳代と30歳代であり、回答者年齢層に大きな差がないと考えられる。
- ・「就職・転職など仕事のため」と「結婚のため」が上位1・2位となっている点は共通していた。大きな相違点は、「住宅購入のため」では、神奈川区転入者における第3位であり、その回答の占める割合(対回答者数)が、横浜市転入者より5.0ポイント高いことであった。
- ・尚、本調査と異なり複数回答での設問で、さらに設問項目において異なる点が多いが、泉区転入者調査においては上位3位が「就職・転勤・転職」「結婚(事実婚)」「持ち家に住むため」となっていることは、神奈川区と同じ傾向と考えられる。

◇グラフV-1：転入者引越しのきっかけ 神奈川区・横浜市の比較◇



◇グラフV-2：転入者引越しのきっかけ 泉区◇



(2) 転入者_引越し先選択理由(泉区調査、横浜市転出入者調査との比較)

- ・本調査における神奈川区転入者の引越し先選択理由を、泉区転入者調査と比較すると、神奈川区転入者回答での占める割合(対回答者数)が泉区より 5.0 ポイント以上高いものは、「東京方面への交通が便利である」(23.2 ポイント高い)、「飲食・遊びに便利である」(12.0 ポイント高い)であった。
- ・泉区が 5.0 ポイント以上高いものは、「横浜・みなとみらい 21 地区方面への交通が便利である」(8.1 ポイント高い)、「地価・家賃が比較的安価である」(13.6 ポイント高い)、「子どもの教育環境が良い」(8.7 ポイント高い)、「子どもの遊び場・公園が充実街並みや街の雰囲気が良い」(9.0 ポイント高い)、「閑静な住宅街である」(33.3 ポイント高い)、「暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある」(22.7 ポイント高い)、「新鮮な農産物が手に入る」(10.4 ポイント高い)、「防災面(地震・火山・津波等)で安心である」(9.3 ポイント高い)、「防犯面で安心である」(8.2 ポイント高い)、といった子育てや安心に関係する項目であった。
- ・横浜市転入者調査と比較すると(神奈川区調査と類似した設問項目で比較)、神奈川区転入者回答での占める割合(対回答者数)が横浜市より 5.0 ポイント以上高いものは、「街並みや街の雰囲気が良い」(6.5 ポイント高い)であった。
- ・横浜市が 5.0 ポイント以上高いものは、「地価・家賃が比較的安価である」(21.9 ポイント高い)、「防犯面で安心である」(16.7 ポイント高い)、「親や子、親族などが近くにいるから」(9.1 ポイント高い)であった。

◆表V-1：転入者引越し先選択理由 神奈川区・泉区・横浜市の比較◆

引越し先選択理由（本調査での設問項目）	神奈川区 A	泉区 B	横浜市 C※	A-B	A-C
横浜・みなとみらい 21 地区方面への交通が便利である	41.1%	49.2%	①57.9%	-8.1 ポイント	-
東京方面への交通が便利である	40.3%	17.1%		23.2 ポイント	
新横浜方面への交通が便利である	14.8%	-		-	
毎日の買い物が便利である	21.7%	17.5%	②23.2%	4.2 ポイント	-1.5 ポイント
飲食・遊びに便利である	15.8%	3.8%	-	12.0 ポイント	-
地価・家賃が比較的安価である	19.8%	33.4%	③41.7%	-13.6 ポイント	-21.9 ポイント
住まいや生活にかかる費用が手ごろである	7.8%	11.9%	-	-4.1 ポイント	-
出産や育児のための施設やサービスが充実	0.9%	2.4%	-	-1.5 ポイント	-
子どもの教育環境が良い	2.6%	11.3%	④3.3%	-8.7 ポイント	-0.7 ポイント
子どもの遊び場・公園が充実	1.7%	10.7%	-	-9.0 ポイント	-
街並みや街の雰囲気が良い	14.3%	30.9%	⑤7.8%	-16.6 ポイント	6.5 ポイント
閑静な住宅街である	10.6%	43.9%	-	-33.3 ポイント	-
暮らしの身近なところに自然（公園・花壇等）がある	7.4%	30.1%	⑥9.0%	-22.7 ポイント	-1.7 ポイント
新鮮な農産物が手に入る	0.7%	11.1%	-	-10.4 ポイント	-
大規模な公園がある	2.0%	-	-	2.0 ポイント	-
防災面（地震・火山・津波等）で安心である	3.5%	12.8%	-	-9.3 ポイント	-
防犯面で安心である	2.9%	11.1%	⑦19.6%	-8.2 ポイント	-16.7 ポイント
地域活動が盛んである	0.2%	1.2%	-	-1.0 ポイント	-
区民利用施設が充実している	0.4%	1.4%	⑧0.9%	-1.0 ポイント	-0.5 ポイント
病院・福祉施設などが充実	2.9%	4.1%	⑨4.4%	-1.2 ポイント	-1.6 ポイント
親や子、親族などが近くににいるから	10.6%	-	⑩19.6%	-	-9.1 ポイント
近隣住民と良好な関係を築けそうだから	0.1%	-	⑪1.7%	-	-1.6 ポイント
既に決まっていたから（勤務先が指定 親族同居等）	12.0%	-	⑫10.9%	-	1.1 ポイント
神奈川区（横浜市）が好きだから	14.2%	-	⑬15.1%	-	-0.9 ポイント
その他	10.6%	9.1%	7.0%	1.5 ポイント	3.6 ポイント

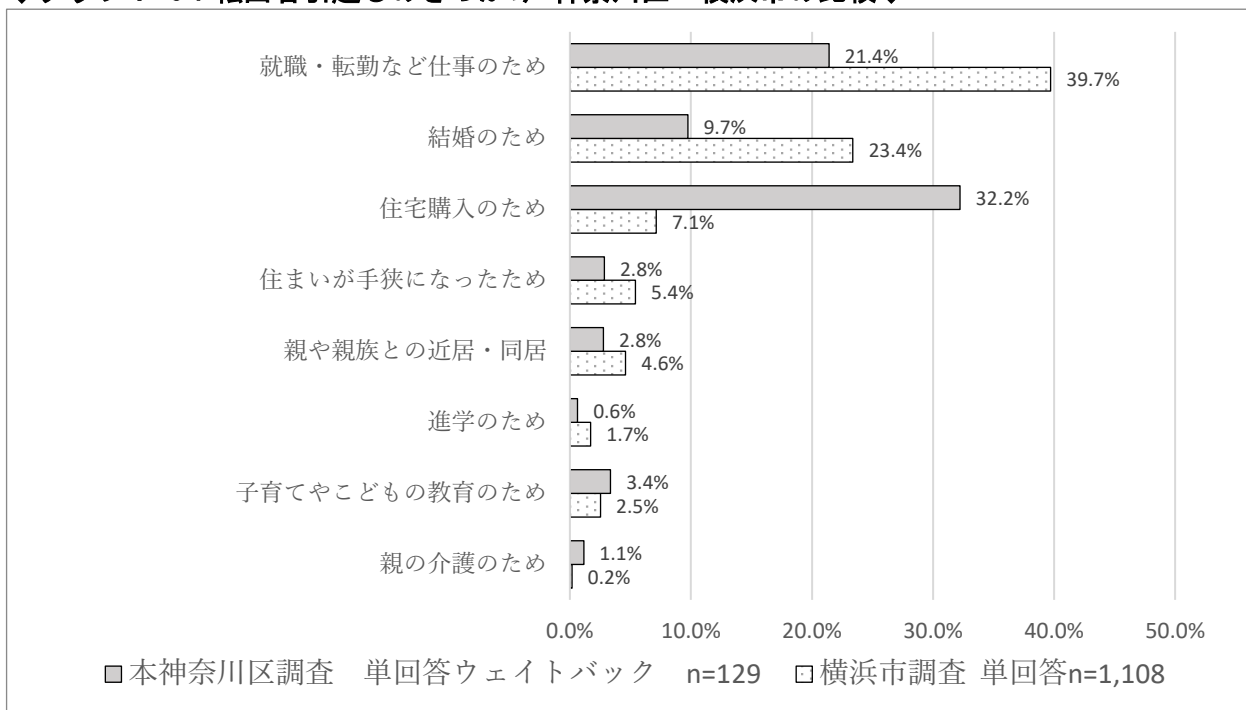
※横浜市調査での設問項目

- ①交通（通勤・通学・買い物等）の便が良いから
- ②日頃の買い物などが便利だから
- ③家賃や住宅の価格が手ごろだから
- ④保育所や学校など子育て・教育環境が良いから
- ⑤まちなみや景観がよいから
- ⑥自然環境が身近にあるから
- ⑦治安が良く安心・安全だから
- ⑧文化・スポーツ施設などが近くにあるから
- ⑨病院・診療所が近くにあるから
- ⑩親や子、親族などが近くににいるから
- ⑪近隣住民と良好な関係を築けそうだから
- ⑫既に決まっていたから（勤務先が住居を指定、親族の家に同居 等）
- ⑬横浜が好きだから

(3) 転出者_引越しのきっかけ(横浜市転出入者調査との比較)

- ・転入者と同様に、本調査における神奈川区転出者の引越しのきっかけを、横浜市転出者と比較すると、横浜市転出者では「就職・転勤など仕事のため」「結婚のため」が上位1・2位となっていることに対し、神奈川区転出者では「住宅購入のため」「就職・転勤など仕事のため」が上位1・2位となった。神奈川区転出者での「住宅購入のため」回答の占める割合(対回答者数)は、横浜市より 25.1 ポイント高かった。

◇グラフV-3：転出者引越しのきっかけ 神奈川区・横浜市の比較◇



(4) 転出者_引越し先選択理由(横浜市転出入者調査との比較)

- ・横浜市外転出者・市内転入者意識調査と比較すると(神奈川区調査と類似した設問項目で比較)、神奈川区転出者回答での占める割合(対回答者数)が横浜市より 5.0 ポイント以上高いものは、「毎日の買い物が便利である」(9.1 ポイント高い)、「暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある」(10.6 ポイント高い)、「その街が好きだから」(8.9 ポイント高い)であった。
- ・横浜市が 5.0 ポイント以上高いものは、「交通(通勤・通学・買い物等)の便が良いから」(18.2 ポイント高い)、「地価・家賃が比較的安価である」(24.6 ポイント高い)、「防犯面で安心である」(15.2 ポイント高い)であった。

◆表V-2：転出者引越し先選択理由 神奈川区・横浜市の比較◆

引越し先選択理由（本調査での設問項目）	神奈川区 A	横浜市 B※	A-B
交通（通勤・通学・買い物等）の便が良いから	48.3%	①66.5%	-18.2 ポイント
毎日の買い物が便利である	31.1%	②22.0%	9.1 ポイント
飲食・遊びに便利である	9.7%	-	-
地価・家賃が比較的安価である	11.0%	③35.6%	-24.6 ポイント
住まいや生活にかかる費用が手ごろである	3.7%	-	-
出産や育児のための施設やサービスが充実	2.5%	-	-
子どもの教育環境が良い	2.4%	④4.4%	-2.0 ポイント
子どもの遊び場・公園が充実	1.0%	-	-
街並みや街の雰囲気が良い	10.6%	⑤6.2%	4.4 ポイント
閑静な住宅街である	4.8%	-	-
暮らしの身近なところに自然（公園・花壇等）がある	16.9%	⑥6.3%	10.6 ポイント
新鮮な農産物が手に入る	1.1%	-	-
大規模な公園がある	11.6%	-	-
防災面（地震・火災・津波等）で安心である	3.8%	-	-
防犯面で安心である	1.4%	⑦16.6%	-15.2 ポイント
地域活動が盛んである	1.2%	-	-
区民利用施設が充実している	2.1%	⑧2.4%	-0.3 ポイント
病院・福祉施設などが充実	1.8%	⑨5.4%	-3.7 ポイント
親や子、親族などが近くにいるから	14.4%	⑩15.1%	-0.7 ポイント
近隣住民と良好な関係を築けそうだから	2.7%	⑪1.8%	0.9 ポイント
既に決まっていたから（勤務先が指定 親族同居 等）	11.1%	⑫12.9%	-1.8 ポイント
その街が好きだから	16.9%	⑬8.0%	8.9 ポイント

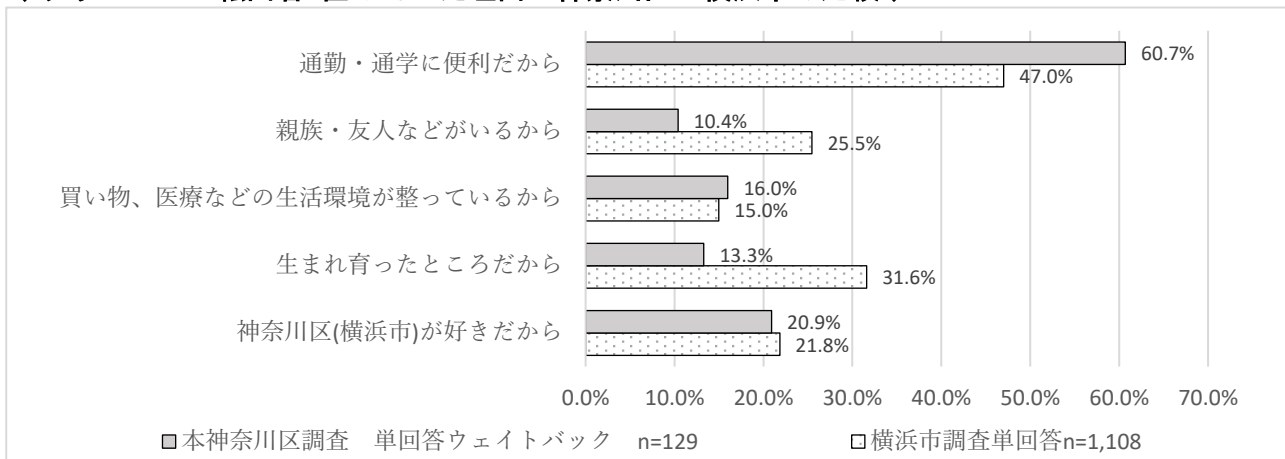
※横浜市調査での設問項目

- ①交通(通勤・通学・買い物等) の便が良いから
- ②日頃の買い物などが便利だから
- ③家賃や住宅の価格が手ごろだから
- ④保育所や学校など子育て・教育環境が良いから
- ⑤まちなみや景観がよいから
- ⑥自然環境が身近にあるから
- ⑦治安が良く安心・安全だから
- ⑧文化・スポーツ施設などが近くにあるから
- ⑨病院・診療所が近くにあるから
- ⑩親や子、親族などが近くにいるから
- ⑪近隣住民と良好な関係を築けそうだから
- ⑫既に決まっていたから(勤務先が住居を指定、親族の家に同居 等)
- ⑬その街が好きだから

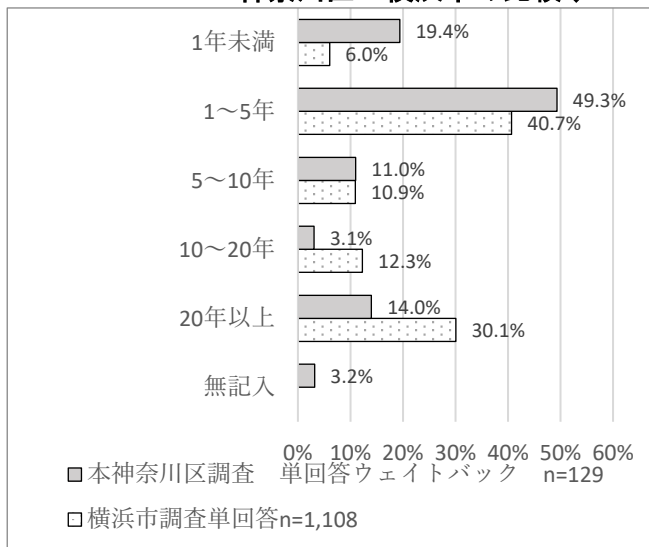
(5) 転出者_住んでいた理由・もう一度住みたいか(横浜市転出入者調査との比較)

- ・転出者が神奈川区に住んでいた理由を、横浜市外転出者・市内転入者調査と比較すると、第1位が「通勤・通学が便利だから」という点は共通していたが、「親友・友人などがいるから」「生まれ育ったところだから」は横浜市での割合（対回答者数に占める割合）が神奈川区での割合を上回っている。これは、横浜市回答者の居住年数が神奈川区より長い傾向（例えば20年以上は横浜市30.1%、神奈川区14.0%）との関連が考えられる。
- ・「神奈川区(横浜市)が好きだから」との回答割合は、神奈川区と横浜市でほぼ同じだった。
- ・転出者が神奈川区(横浜市)にもう一度住みたいかについては、神奈川区86.0%、横浜市81.5%が「住みたい」と回答した。

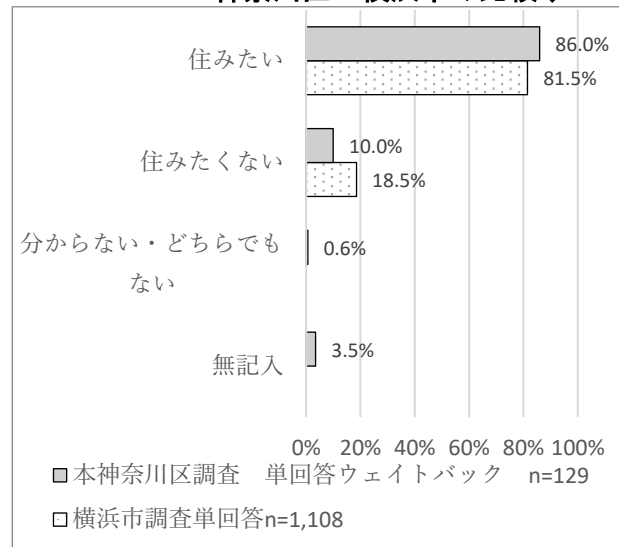
◇グラフV-4：転出者 住んでいた理由 神奈川区・横浜市の比較◇



◇グラフV-5：転出者 住んでいた期間 神奈川区・横浜市の比較◇



◇グラフV-6：転出者 また住みたいか 神奈川区・横浜市の比較◇

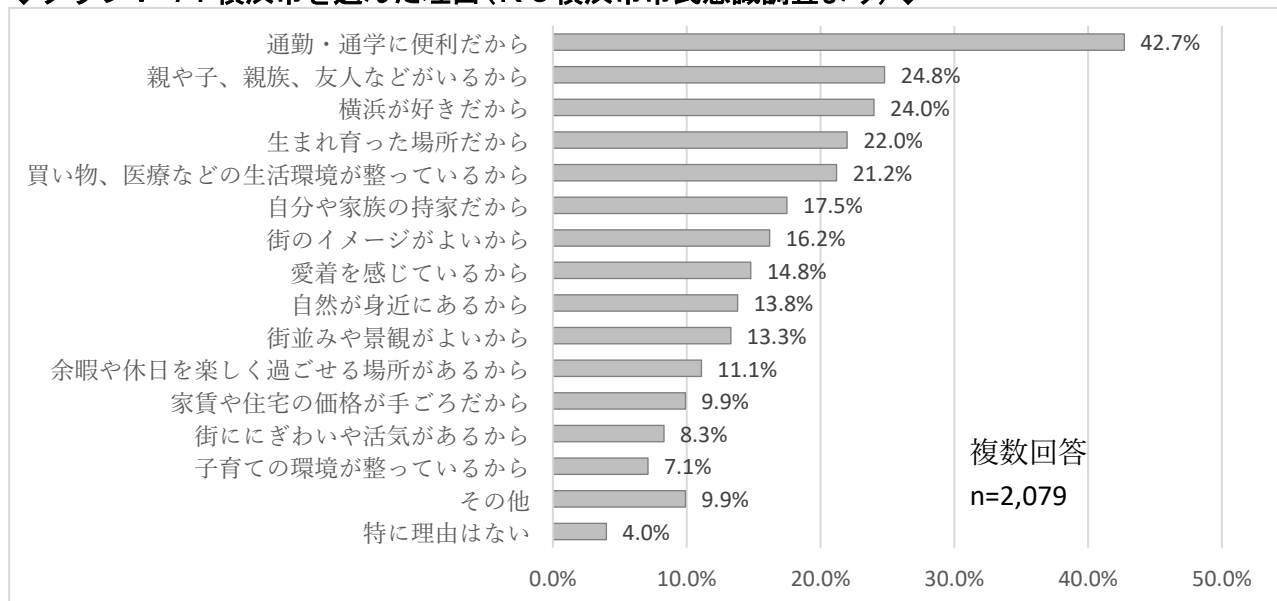


V-2 まちの評価について意識調査(横浜市・神奈川区)との比較

(1) 住むところを選んだ理由(横浜市市民意識調査との比較)

- ・令和5年度横浜市市民意識調査において、「横浜市」を住まいとして選んだ理由の上位1位が「通勤・通学に便利だから」42.7%であった。これは本調査での、神奈川区転入者における引越し先選択理由の上位1位が「横浜・みなとみらい21地区方面への交通が便利である」41.1%(ウェイトバック)あったことと共通すると考えられる。さらに本調査では第2位が「毎日の買い物が便利である」21.7%(ウェイトバック)であったが、横浜市市民意識調査での「買い物、医療などの生活環境が整っているから」は21.2%であった。
- ・横浜市市民意識調査では第2位が「親や子、親族、友人などがいるから」24.8%であったが、本調査での「親や子、親族、友人などが近くににいるから」は10.6%(ウェイトバック)であった。さら横浜市市民意識調査では第3位が「横浜が好きだから」24.0%であったが、本調査では「神奈川区(横浜市)が好きだから」12.0%(ウェイトバック)であった。これらは実際に横浜市に居住した年数が関係していると考えられる(下記表V-3参照)。

◇グラフV-7：横浜市を選んだ理由(R5横浜市市民意識調査より)◇



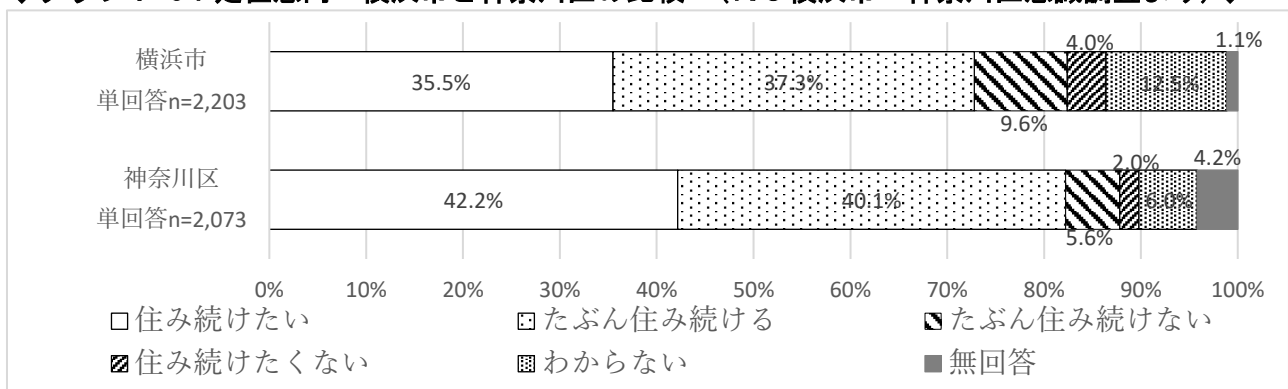
◆表V-3：居住年数 神奈川区・横浜市の比較

居住年数	横浜市市民意識調査 単回答 n=2,203	神奈川区区民意識調査 単回答 n=2,073
3年未満		13.3%
3～5年未満	5年未満 16.6%	7.6%
5～10年未満	10.7%	11.5%
10～20年未満		23.7%
20年以上	10年以上 72.0%	40.3%
無回答	0.7%	3.7%
計	100.0%	100.0%

(2) 定住意向(横浜市・神奈川区意識調査との評価)

- ・定住意向について、令和5年度横浜市市民意識調査では72.8%、令和5年度神奈川区区民意識調査では82.3%が「住み続けたい」「たぶん住み続ける」と回答した。（横浜市市民意識調査での設問は、「住み続ける」「たぶん住み続ける」「たぶん転居する」「転居する」）
- ・本調査における転出者は、神奈川区にもう一度住みたいと思うかについて、86.0%(ウェイトバック)が「住みたい」と回答した。引越し前最寄駅所在地とのクロス集計(先記、表IV-17)では、臨海部85.5%、内陸部82.5%、丘陵部87.5%が「住みたい」と回答した。
- ・以上から、神奈川区は横浜市と比較して、居住者の住み続けたいという意向が高いと考えられる。

◇グラフV-8：定住意向・横浜市と神奈川区の比較（R5横浜市・神奈川区意識調査より）◇



【横浜市市民意識調査「住み続ける」「たぶん住み続ける」回答者のその理由】

横浜に住み続ける理由	回答割合 複数回答 n=1,710
自分や家族の持家だから	50.9%
長年住んでいて愛着があるから	40.1%
買い物、医療などの生活環境が整っているから	34.0%
横浜が好きだから	32.6%
親や子、親族、友人などがいるから	29.2%
通勤・通学に便利だから	27.9%
生まれ育った場所だから	25.6%
自然が身近にあるから	18.8%
余暇や休日を楽しく過ごせる場所があるから	17.0%
街並みや景観がよいから	16.7%
街のイメージがよいから	15.3%
街ににぎわいや活気があるから	10.4%
子育ての環境が整っているから	4.0%
家賃や住宅の価格が整っているから	2.9%
その他	1.4%
特に理由はない	2.5%

(3) 生活環境評価(神奈川区意識調査との比較)

- ・本調査(神奈川区転入者調査)では上位ではなかった「街並みや街の雰囲気が良い」14.3%「閑静な住宅地である」10.6%、「暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある」7.4%、「大規模な公園がある」2.0%、「病院・福祉施設などが充実」2.9%への、神奈川区区民意識調査における「現在のお住いの環境」での評価は高く、今後のアピールの可能性があると考えられる。

◆表V-4：神奈川区意識調査での「現在お住いの環境」への評価（本調査との比較）

	よい ※	悪い	わからない	無回答	計	本調査(神奈川区転入者)の引越し先 選択理由（ウェイトバック）
交通・通勤などの便利さ	83.7%	12.5%	1.4%	2.4%	100%	「横浜・みなとみらい21地区方面への交通が便利」41.1%
周辺の静けさ	76.0	21.2	1.3	1.6	100	「閑静な住宅地である」10.6%
花や緑の豊かさ	75.4	17.4	4.2	3.0	100	「暮らしの身近なところに自然(公園・花壇等)がある」7.4%
ごみの分別収集・街の美化	73.9	19.6	4.1	2.4	100	—
日常の買い物の便利さ	71.2	25.6	1.2	2.1	100	「毎日の買い物が便利である」21.7%
公園・広場の整備	67.8	19.0	9.5	3.7	100	「大規模な公園がある」2.0%
病院や救急医療などの環境	67.6	15.2	14.6	2.7	100	「病院・福祉施設などが充実」2.9%
街並みなどの景観	66.3	21.9	7.8	4.0	100	「街並みや街の雰囲気が良い」14.3%
区役所サービス	55.5	21.7	19.8	3.0	100	—
道路・歩道の安全性	49.8	43.0	3.9	3.3	100	—
近所づきあいのしやすさ	47.2	26.7	22.8	3.2	100	「近隣住民と良好な関係を築けそうだから」0.1%
防犯対策	44.2	17.2	35.6	2.9	100	「防犯面で安心である」2.0%
地震や火災などの災害対策	41.7	13.5	42.0	2.8	100	「防災面(地震・火山・津波等)で安心である」3.5%
文化・スポーツ活動等に親しむ場	39.0	19.2	38.0	3.8	100	「区民利用施設が充実している」0.4%
学校や図書館などの教育環境	38.5	17.1	40.3	4.1	100	
高齢者への福祉サービス	31.1	9.2	56.3	3.4	100	
広報や広聴、市民相談、情報公開など市民参加の促進	30.1	14.0	52.4	3.5	100	「子どもの教育環境が良い」2.6%
子育て支援	25.6	15.1	55.5	3.8	100	
青少年の健全育成	22.6	10.5	62.5	4.4	100	—
障害児・者への福祉サービス	19.6	8.3	68.4	3.7	100	—
経済的に困っている人への生活支援	12.2	12.1	72.0	3.7	100	—
国際交流・協力	11.0	10.4	74.3	4.2	100	—
お住いの周辺の総合的な環境	77.8	12.1	4.6	5.5	100	—

※ 神奈川区意識調査での「よい」「どちらかというよい」を「よい」に、「悪い」「どちらかという悪い」を「悪い」にまとめている。

神奈川区転入者・転出者意識調査業務委託 報告書

令和 7 年 2 月発行

横浜市神奈川区総務部区政推進課

〒221-0824 横浜市神奈川区広台太田町 3－8

TEL 045－411－7027 （直通）

FAX 045－314－8890

MAIL kg-kusei@city.yokohama.lg.jp

調査受託者：株式会社吉武都市総合研究所

【出典】

横浜市オープンデータポータル「横浜市の人口」

横浜市外転出者・市内転入者意識調査による 人口流入の要因分析 令和 4 年 横浜市政策局

泉区転入者アンケート調査分析結果報告書 令和 5 年 1 月 横浜市泉区役所 区政推進課

令和 5 年度横浜市市民意識調査 調査資料 令和 6 年 3 月 横浜市政策局政策部政策課